

2024年度「学生生活に関する調査」結果

(Web公開版)

事務局庶務課

サマリー

学生生活に関する調査 結果報告

令和6（2024）年度 学生生活に関する調査 結果報告

跡見学園女子大学
事務局庶務課

1. 趣旨

この調査は、本学学生の大学生活の実態を把握すると同時に大学生活に対する満足度の現状を把握するために2014年度より行われている調査です。この調査により、現在の本学の問題点を把握し、その改善・解決に向けて活用されるべき基礎資料を得るために実施しています。

2. アンケートの実施概要

- (1) 実施主体：事務局庶務課
- (2) 実施対象：全学部生及び全大学院生
- (3) 実施期間：2024年7月8日（月）～2024年9月30日（月）
- (4) 調査内容：教学マネジメントを支える基盤の1つとして点検・評価に活用するため、2023年度に調査内容を大幅に変更しました。特に令和7年度教育課程より本格導入されるキャリア教育について継続的に満足度を測定すると同時に、3つのポリシー検証におけるエビデンスとして、教育の質の保証に活用することを踏まえた設問にしています。
- (5) 前回調査からの主な変更点：
特別設問に昼食の購入場所、大学HPの閲覧状況、大学・学科紹介動画の視聴状況、「はいからさんが通る」を用いた広報（ポスター、立て看板等）の閲覧状況の設問を設定

3. 2024年度調査結果

- (1) 調査対象者数：2,986名
- (2) 回答者数（回答率）：1,011名（回答率33.9%）
過去5年間の推移

年度	回答率	対象学生数	回答者数	利用ツール
2024年度	33.9%	2,955名	1,011名	Microsoft 365 Forms
2023年度	45.4%	3,629名	1,649名	Microsoft 365 Forms
2022年度	34.4%	4,069名	1,398名	Atomi Information Portal
2021年度	43.0%	4,303名	1,851名	Atomi Information Portal
2020年度	76.1%	4,510名	3,431名	Atomi Information Portal

回答者内訳（学年別回答率）

2024年度	回答者数	在籍者数	回答率
学部1年生	279	499	55.9%
学部2年生	293	772	38.0%
学部3年生	252	808	31.2%
学部4年生	179	876	20.4%
学部計	1003	2955	33.9%
大学院生	8	31	25.8%
全体	1011	2986	33.9%

※参考：2023年度回答者内訳

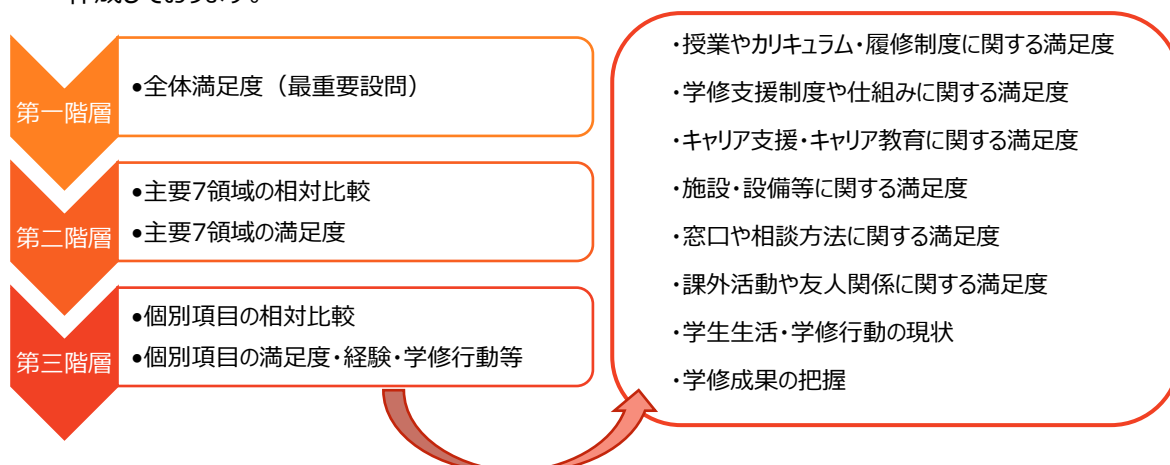
2023年度	回答者数	在籍者数	回答率
学部1年生	454	725	62.6%
学部2年生	325	913	35.6%
学部3年生	407	802	50.7%
学部4年生	447	1157	38.6%
学部計	1633	3597	45.4%
大学院生	16	32	50.0%
全体	1649	3629	45.4%

回答者内訳（学部・学科・学年別回答率）

学部 学科	1年生	2年生	3年生	4年生	計
文学部 人文学科	71.2%	55.6%	40.0%	22.2%	42.4%
文学部 現代文化表現学科	55.2%	31.2%	21.7%	20.6%	30.6%
文学部 コミュニケーション文化学科	73.0%	40.4%	22.2%	27.7%	35.7%
文学部計	63.5%	42.0%	29.2%	22.9%	36.1%
マネジメント学部 マネジメント学科	50.6%	37.5%	30.8%	19.6%	32.1%
マネジメント学部 生活環境マネジメント学科	37.5%	45.1%	13.5%	19.6%	25.9%
マネジメント学部計	47.6%	39.5%	25.0%	19.6%	30.4%
観光コミュニティ学部 観光デザイン学科	51.4%	31.6%	30.8%	14.9%	31.0%
観光コミュニティ学部 まちづくり学科 (コミュニティデザイン学科)	47.1%	23.1%	26.1%	6.3%	22.4%
観光コミュニティ学部計	50.6%	29.8%	30.0%	12.7%	29.2%
心理学部 臨床心理学科	53.6%	34.4%	50.9%	21.7%	38.4%
学部計	55.9%	38.0%	31.2%	20.4%	33.9%

4. 報告書の構成

(1) 今年度の調査設問は次の3層構造により構成しました。そのため本報告書においては、この構造に基づき作成しております。



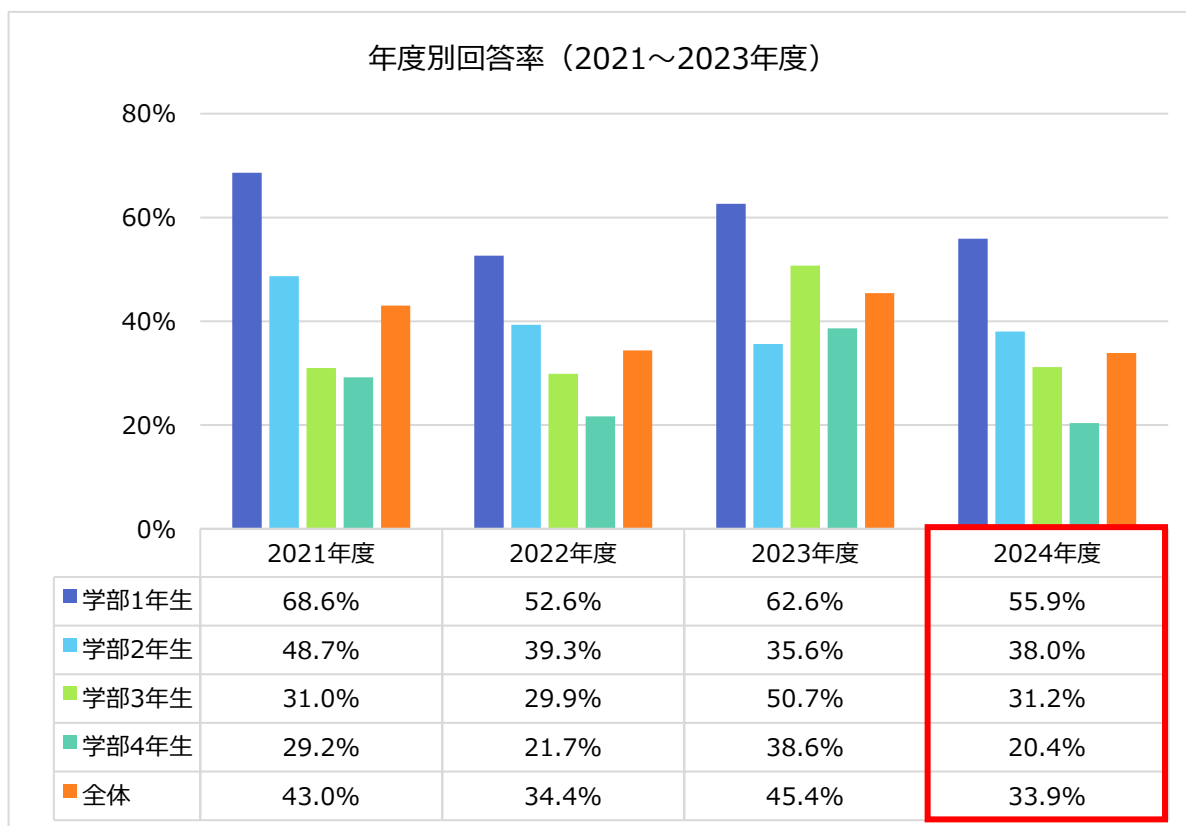
(2) その他

- 1) 比率は、回答者数を100%とした百分比で算出し、小数点以下第2位を四捨五入しました。そのため、百分比の合計が100%にならない場合があります。
- 2) グラフ作成の都合上、選択肢表記や回答の小さい比率は、短縮・省略している場合があります。
- 3) 2024年度の結果は回答者全体および学年ごとの集計結果、時系列の推移（過年度調査との比較）は全体（全学年など）の集計結果を掲載しました。
- 4) 回答における満足度は「満足」+「どちらかといえば満足」を「満足・計」、「不満」+「どちらかといえば不満」を「不満・計」とし、それらの比較を判断基準としました。

5. 2024年度本調査のまとめ（学部）

(1) 回答率の変化

回答率は昨年から減少、昨年度比で 11.5 ポイント減少しました。

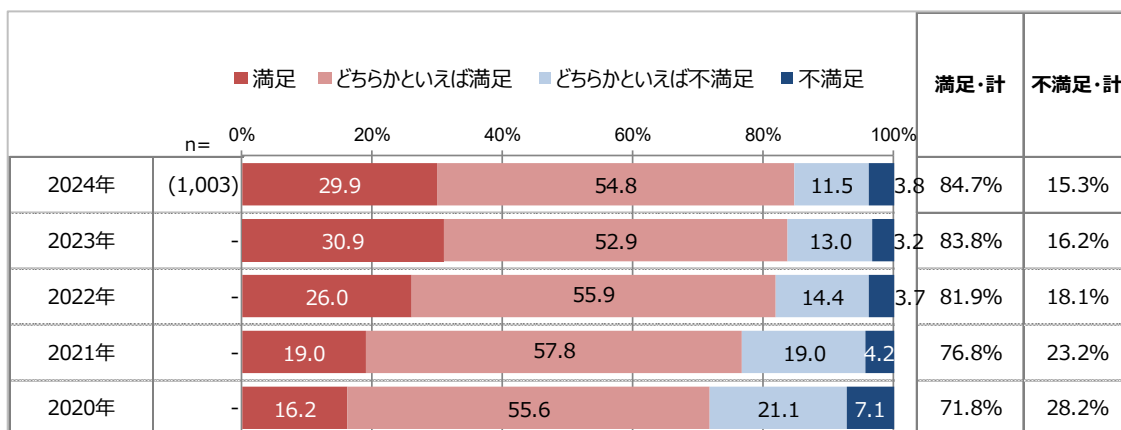


2023年度は回答率が上昇し、2021年度の43.0%を上回る45.4%となりましたが、今年度は34.2%と2022年度の水準まで減少しました。昨年度は、6月26日～7月17日に調査実施しており、実施時期およびアカデミック・アドバイザーへの学生呼びかけの依頼の時期がずれ込んだことが、回答率低下の一因と考えられます。

(2) 全体満足度の変化

全体満足度は4年連続で上昇、昨年度比で0.9ポイント向上しました。

下図は本調査の全体満足度「本学での教育・学習、学生生活全体に関する満足度」について5年間の推移を時系列比較したグラフです。「満足している」および「どちらかといえば満足」を合わせた満足・計は、コロナ禍の2020年度に大きく落ち込んで以降、4年連続で向上しました。これは、「窓口や相談方法全般」、「施設や設備全般」の満足度の上昇が寄与していると考えられます。



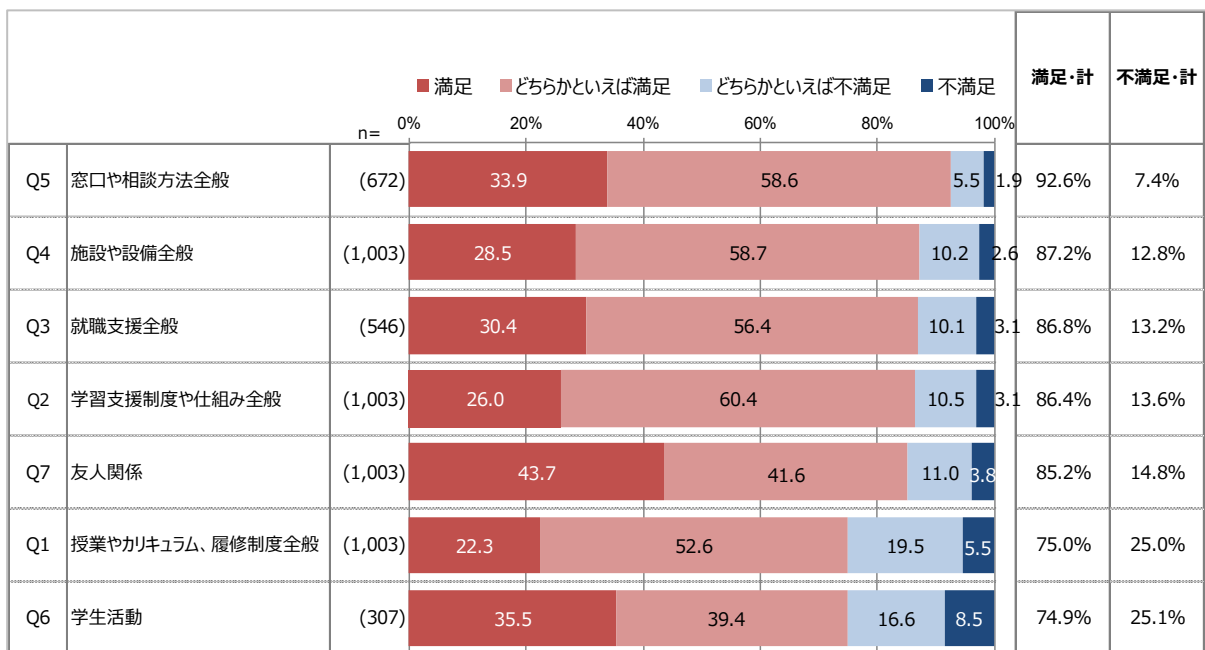
(3) 主要7領域満足度の相対評価

学生満足度を効果的に測定するため、2023年度より7つの項目を主要領域として決めました。

1. 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度
2. 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度
3. 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度
4. 本学の施設・設備等に関する満足度
5. 本学の窓口や相談方法に関する満足度
6. クラブ、サークル、学生会活動等に関する満足度
7. 学内における友人関係に関する満足度

個別項目を領域ごとに7つに分け、大学に対する総合満足度と個別項目満足度の中間領域による全体満足度の相対評価を分析することにより、学生生活における総合満足度のうち、どの領域に満足し、どの領域に不満があるのかを判断することが可能となります。

▶主要7領域の満足度比較

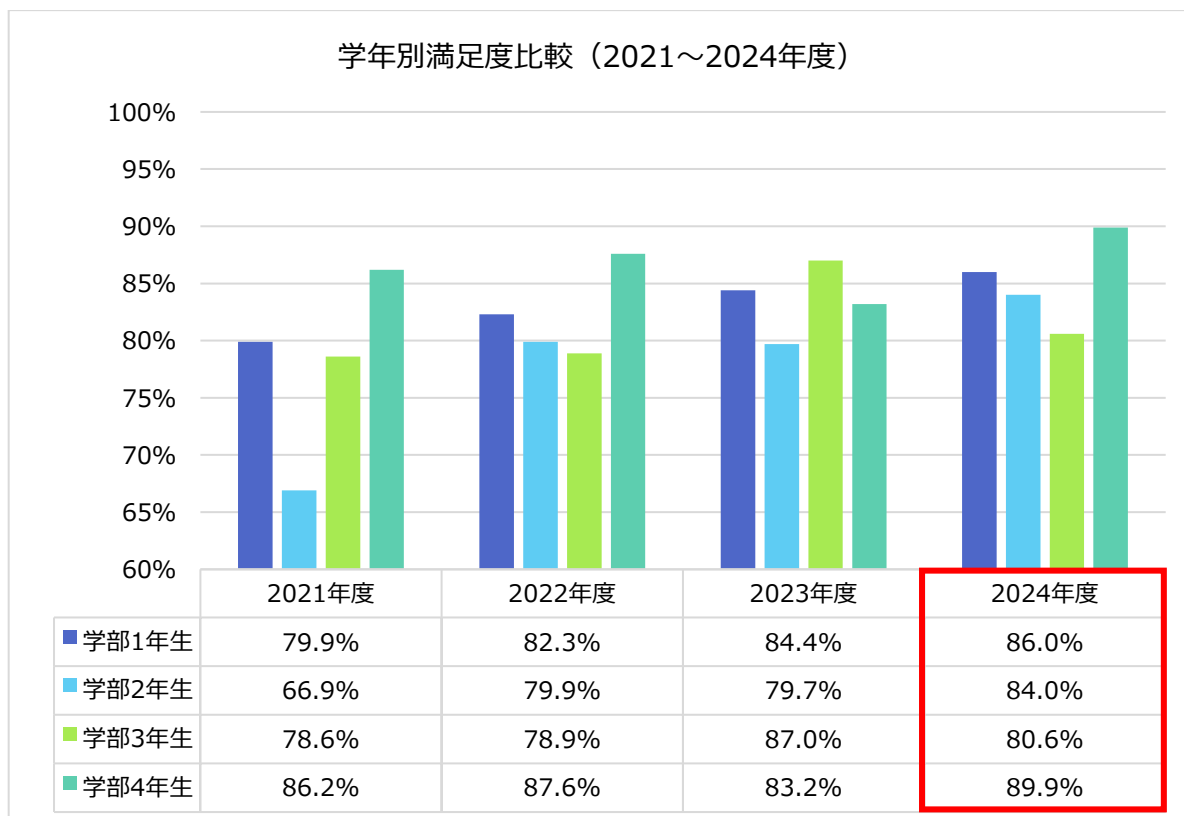


今回の調査結果では、最も満足度の高い項目は「問5 本学の窓口や相談方法全般」が満足・計92.6%となり、非常に高い結果でした。一方、最も満足度が低い項目は「問6 学生活動」であり、満足・計は74.9%でした。また、自由記述回答では、前期課程の修得単位を後期課程の卒業要件に算入できない、履修登録期間の時期が遅い、授業時間を100分にしたことへの疑問、キャンパスが別れていなければもう少しサークル活動が活発になると思う、等が挙げられました。

(4) 学年別満足度比較

満足度は学部1年生と4年生が高く、2年生と3年生が低い傾向（2023年度除く）

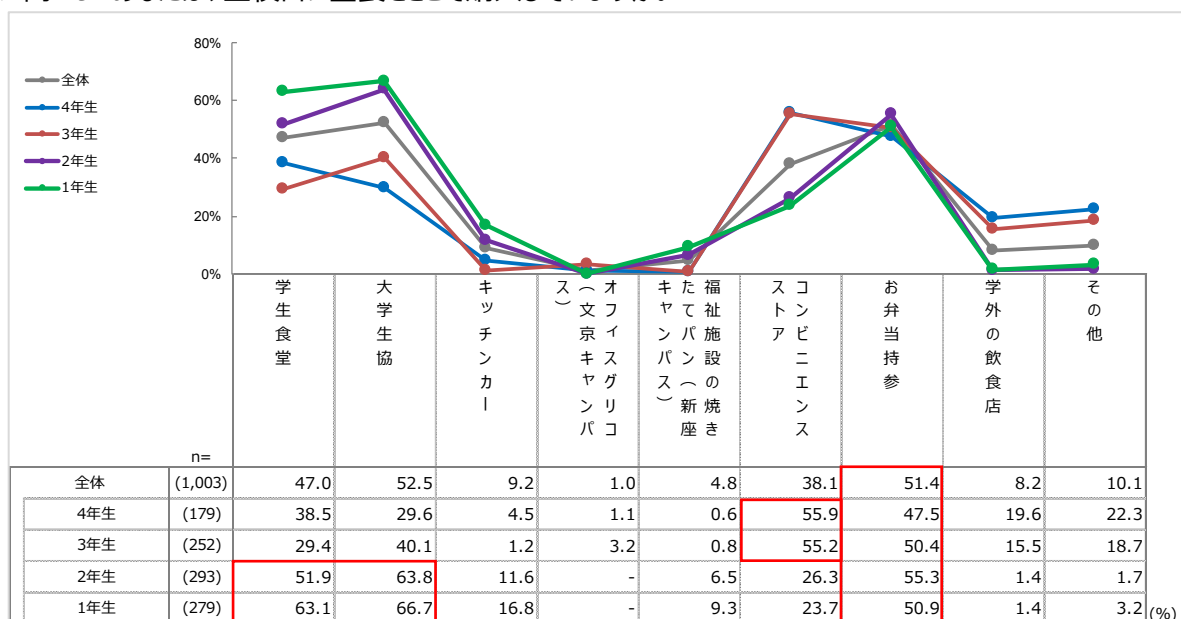
全体満足度を問う設問「本学での教育・学習、学生生活全体に関する満足度」結果の時系列推移において満足度を学年別に比較すると、2023年度を除き、1年生と4年生の満足度が高く、2年生と3年生の満足度が低い傾向にあります。2024年度において満足度が最も低かったのは3年生で、最も高かった4年生とは9.3ポイントの開きがありました。



(5) 特別設問（昼食の購入場所、大学HP閲覧状況等）

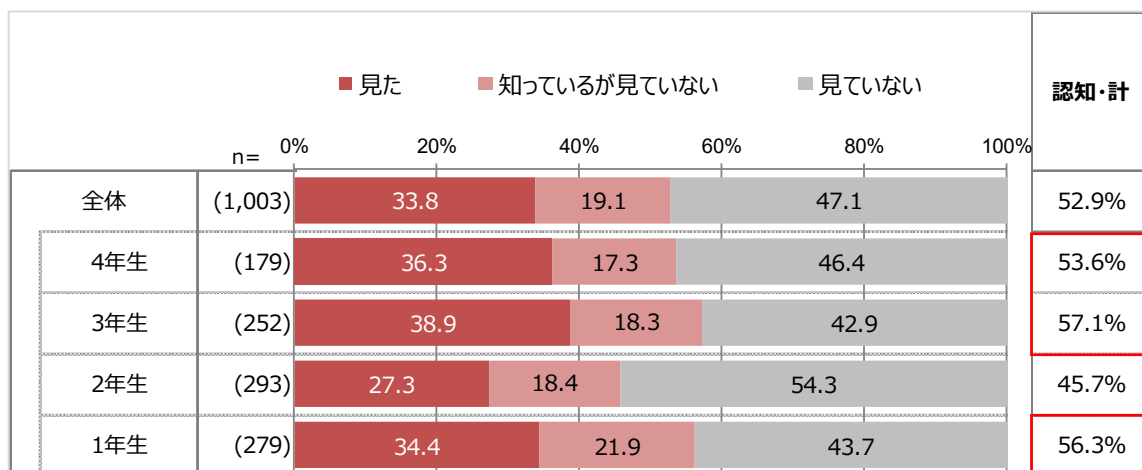
1年生・2年生は「学生食堂」「大学生協」、3年生・4年生では「コンビニエンスストア」の利用率が高い
 大学ホームページや広報は一定数が閲覧しているが、高水準には至らず

▶問 19 あなたは、登校日に昼食をどこで購入していますか。



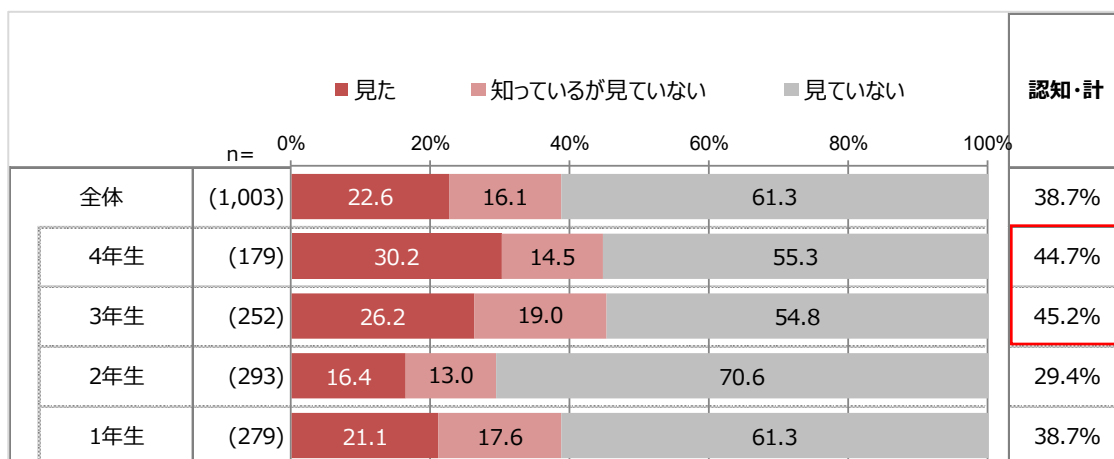
1、2年生は「学生食堂」「大学生協」、3、4年生では「コンビニエンスストア」の利用率が高い結果となりました。キャンパス立地の影響によると考えられます。また、各学年とも次いで「お弁当持参」の利用率が高く、5割前後となっています。自由記述回答にも見られたように、学部1、2年生に対しては、新座キャンパスの学生食堂のメニュー数や質、料金、座席スペース、大学生協の品揃え等を、学部3、4年生に対しては、文京キャンパスの食事スペース等を充実することにより、満足度を高めることができると考えられます。

▶問 20 大学ホームページが更新されました。あなたはそれをみましたか。



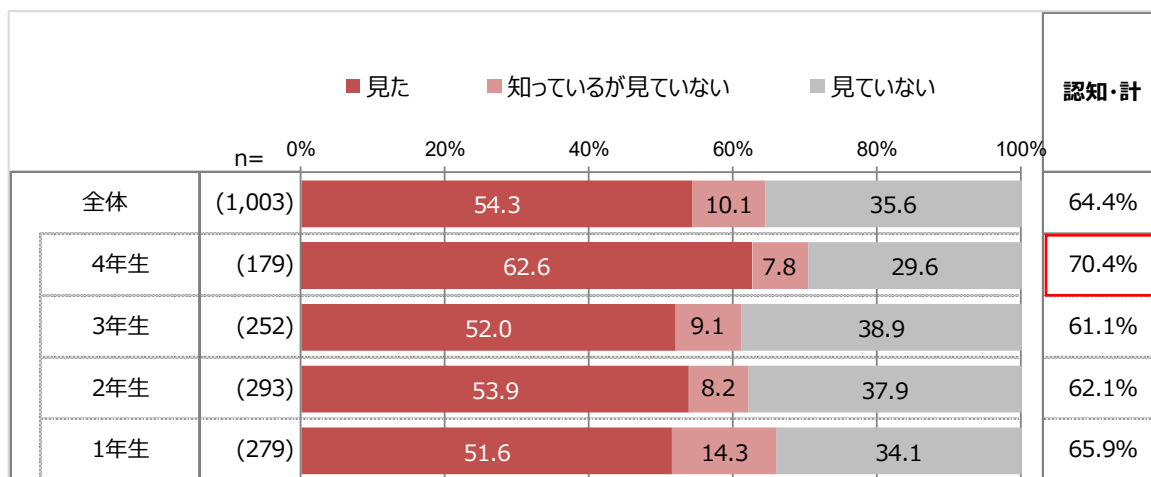
更新された大学ホームページを閲覧したとの回答は全体では 52.9%でした。学年別で見ると、2 年生以外で 5 割以上の結果となりました。

▶問 21 大学全体動画および学科紹介動画が大学ホームページや YouTube にアップされました。あなたはそれをみましたか。



大学ホームページや YouTube にアップされた大学全体動画や学科紹介動画を視聴したとの回答は全体では 38.7%でした。学年別で見ると、3 年生と 4 年生で高く、2 年生で低い結果となりました。

▶問 22 大学は漫画「はいからさんが通る」を用いた広報活動をおこなっています。あなたは主人公・花村紅緒のポスターや立て看板、大学ホームページなどをみましたか。



漫画「はいからさんが通る」を用いた広報（ポスターや立て看板、大学ホームページなど）をみたとの回答は全体では 64.4% でした。学年別でみると、4 年生で 70.4% と最も高い結果となりました。

問 20 から 22 の結果から、大学 H P の閲覧、大学全体動画・学科紹介動画の視聴、「はいからさんが通る」を用いた広報の認知に関して、さらに高い水準となるよう、学生に見てもらう、気づいてもらう工夫が必要と考えられる。

以上

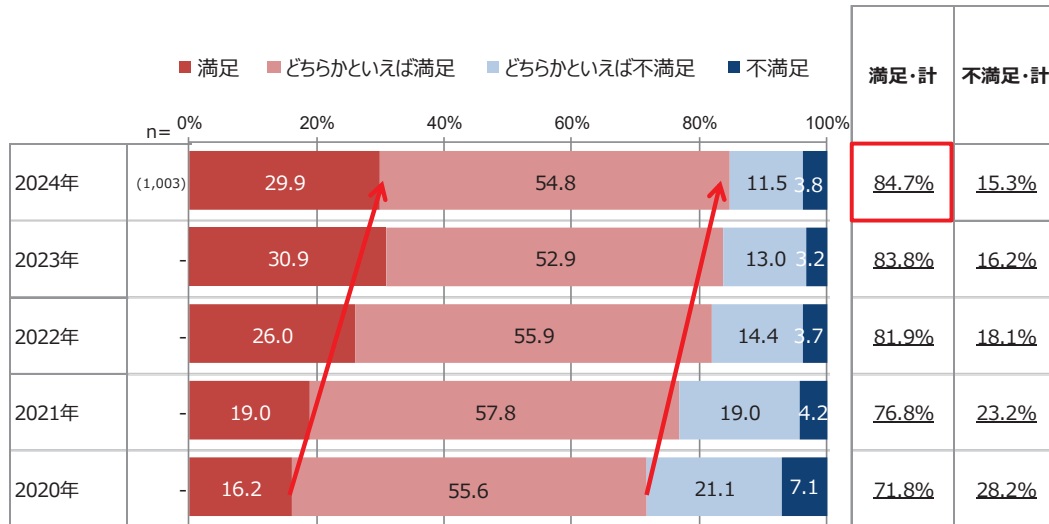
補足資料

分析・改善策
(株)エデュケーショナルコンテンツ

【学生生活の満足度】年度別 総合満足度比較

- 2024年の跡見学園女子大学の総合満足度はTOP2が84.7%で前年（83.8%）よりもやや増加しており、5年連続で増加している。
- 2020年と比較すると近年は「満足している」のスコアが約2倍になっている。

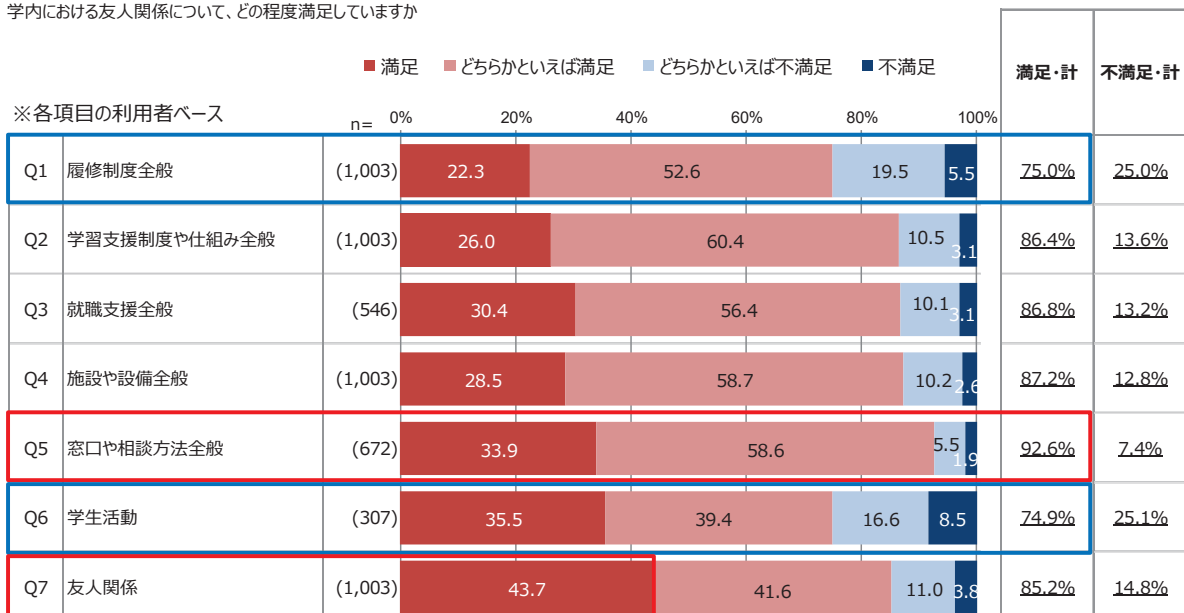
➤ 問8 本学での教育・学習、学生生活等に関して、全体としてどの程度満足していますか（n=全員）



【学生生活の満足度】個別項目満足度比較

- 個別満足度TOP1のスコアは「友人関係」が最も高く43.7%。一方で、最も低い項目は「履修制度全般」で22.3%と乖離が見られた。BTM1のスコアは「学生活動」が高め
- TOP2のスコアでは、「窓口や相談方法全般」が最も高く90%を超えているが、「学生活動」や「履修制度全般」の満足度は約75%と15pt以上の差が見受けられた。

- 問1-7 授業やカリキュラム、履修制度全般について、どの程度満足していますか
- 問2-6 学習支援制度や仕組み全般に関して、どの程度満足していますか
- 問3-4 就職支援全般について、どの程度満足していますか
- 問4-12 施設や設備全般について、どの程度満足していますか
- 問5-12 窓口や相談方法全般について、どの程度満足していますか
- 問6 クラブ、サークル、学生会活動等について、どの程度満足していますか
- 問7 学内における友人関係について、どの程度満足していますか



<分析>【学生生活の満足度】総合満足度と個別満足度の関係性

- 個別項目の満足度と総合満足度との相関係数を算出した結果、最も相関係数が高かったのは「学生活動」。
- 満足度TOP2で最もスコアが高かった「窓口や相談方法全般」よりも相関係数が高い項目は、「学生活動」「就職支援全般」「施設や設備全般」の3つがあげられる。

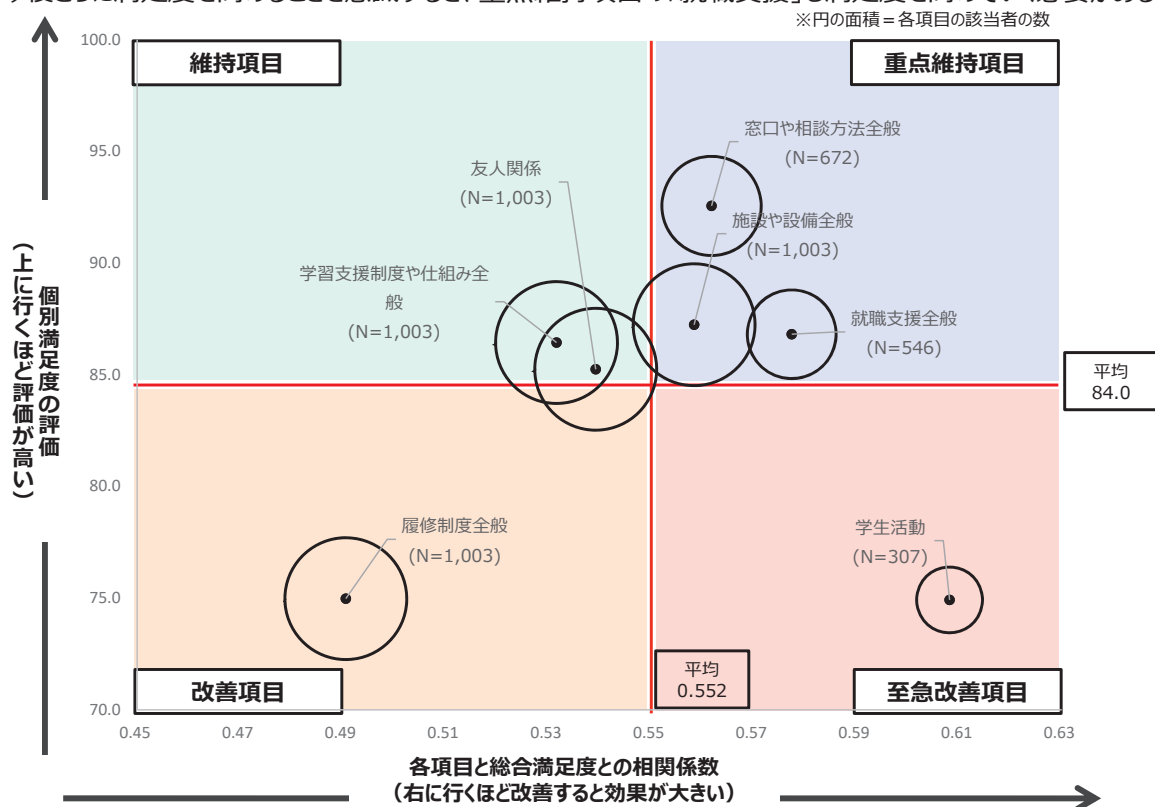
...平均値以上のスコア

		n=	個別項目 満足度TOP2	総合満足度(Q8) との相関係数
Q1	履修制度全般	1003	75.0	0.491
Q2	学習支援制度や仕組み全般	1003	86.4	0.532
Q3	就職支援全般	546	86.8	0.577
Q4	施設や設備全般	1003	87.2	0.558
Q5	窓口や相談方法全般	672	92.6	0.562
Q6	学生活動	307	74.9	0.608
Q7	友人関係	1003	85.2	0.539
	平均値		84.0	0.552

※相関係数は0.5以上の場合、
総合満足度との関係性が強いと言える

<分析>【学生生活の満足度】総合満足度と個別項目満足度のポートフォリオ分析

- ポートフォリオ分析の結果、「学生活動」は至急改善項目、「履修制度全般」は改善項目となった。
- 「学生活動」は現在の活動人数が少なめではあるが、満足度が低く、相関係数が高いことに加え、今後人数が増えることも考慮すると最優先で改善すべき項目といえる。
- また、今後さらに満足度を高めることを意識すると、重点維持項目の「就職支援」も満足度を高めていく必要がある。



<分析>【学生生活の満足度】就職支援全般の改善項目候補

- ・ 就職支援全般との相関係数が高い項目は「就職ガイダンス・情報提供・説明会」が0.747と最も高い。
- ・ 上記の項目は満足度が87.8%と高い水準ではあるが、就職支援全般の満足度を更に向上させるには改善が必要といえる。

…平均値以上のスコア

		n=	小項目 満足度TOP2	就職支援全般 満足度との相関係数	ポートフォリオ分析
Q3-1	就職相談（オンラインを含む面談・添削等）の満足度	334	86.2	0.707	優先改善項目
Q3-2	授業におけるキャリア教育科目 （社会人形成科目等の正課科目等）の満足度	730	90.7	0.546	維持項目
Q3-3	就職ガイダンス・情報提供・説明会等についての満足度	532	87.8	0.747	優先改善項目
平均値			88.2	0.667	

※ポートフォリオ分析の算出方法

項目	平均に比べ 満足度が	平均に比べ 相関係数が	内容
優先改善項目	低い	高い	優先的な改善が必要な項目
改善項目	低い	低い	優先改善項目の次に改善すべき項目
重点維持項目	高い	高い	引き続き、積極的に維持していくべき項目
維持項目	高い	低い	水準を下げないように維持する必要がある項目

【学生生活の満足度】就職支援全般に関する学生の要望（FA抜粋）

- ・ 就職相談は「就職課の対応」や「予約枠の増設」、「利用時間の拡大」に関する要望が多い。
- ・ ガイダンス・情報提供・説明会などの要望では、「提供する情報の具体化」や「情報の提供スピード」があがっており、得た情報をどのように活用するのかイメージできていない学生がいる可能性がある。

大項目	中項目	回答内容
情報提供について	就職情報	進路や就職に関する情報だけ提供されても気づかないことが多い。 得た情報をもとにどういった行動をすればよいのか分からず、行動に移すことに躊躇するため、具体的にどうすれば良いか教えて欲しい。(臨床心理学科 3年)
就職相談について	就職課の対応	就職課でのキャリアカウンセラー相談（対面/Web）にて、聞いた質問に対して曖昧な返答が来たことがあり困りました。また、時間が決まっているにもかかわらずカウンセラーの方が遅れることがありました。(臨床心理学科 4年) 就職活動中の就職課の対応が大変不快だった。 ESの添削を申し込んだら、就職課にとりあえず来てくださいと言われたため、授業と授業の間に急いで向かったら、授業が優先だと言われた。そちらに言われたのになぜか叱られてよくわからなかった。 友人はなんでそんなのも分からないんですか？ などと言われたことがあると言っており、2度と利用したくないと感じた。(コミュニケーション文化学科 4年)
	就職課の 予約状況や 開室時間・時期	就職課は大学の活動時間内に収まる開室時間で稼働していただきたい。(人文学科 4年)
		3年の10月頃に利用しましたが、相談枠が週に3日しかなく、そのうち2日はフルで授業が入っていたので予約できませんでした。利用したくても跡見のシステム的に3年次に沢山授業を受けないといけないう、相談時間も授業時間と丸かぶりしているので就職課に頼りたくても頼れません。せめて放課後や昼休みにも相談枠があったら利用しやすいと思います。10月頃にもたくさんの相談枠があっても良いのではないのでしょうか。(臨床心理学科 4年)
		就職関連に関して、4月から5月のキャリア相談の予約が常にいっぱい、すぐに相談、添削してほしい内容を諦めるケースが多かった。 キャリア相談 = 予約がとれないという印象をもっている人も多く、何かしらの対策をお願いしたい。 (キャリア相談でESの添削をお願いしたり、就職の相談も親身になって聞いてくださって、内容は非常に満足しています) (マネジメント学科 4年)
		就職課やキャリアカウンセラーへ8月も相談ができるようにしてほしい。(コミュニケーション文化学科 4年)

<分析>【学生生活の満足度】履修制度全般の改善項目候補

- 「カリキュラムの構成」と「1学期ごとの履修登録単位数の制限」、「授業の内容や進め方」は履修制度全般の満足度との関係性が強い。
- そのため、上記3項目を優先的に改善・維持していくと、履修制度全般の満足度が上がる可能性が高い。

…平均値以上のスコア

		n=	小項目 満足度TOP2	履修制度全般 満足度との相関係数	ポートフォリオ分析
Q1-1	カリキュラムの構成	1003	81.5	0.633	重点維持項目
Q1-2	シラバスのわかりやすさ	1003	83.1	0.349	維持項目
Q1-3	1学期ごとの履修登録単位数の制限	1003	69.0	0.454	至急改善項目
Q1-4	抽選となる科目の数	1003	58.6	0.435	改善項目
Q1-5	各科目の履修者数	1003	89.8	0.371	維持項目
Q1-6	受講している授業の内容や進め方	1003	89.7	0.475	重点維持項目
		平均値	78.6	0.453	

※ポートフォリオ分析の算出方法

項目	平均に比べ 満足度が	平均に比べ 相関係数が	内容
至急改善項目	低い	高い	優先的な改善が必要な項目
改善項目	低い	低い	至急改善項目の次に改善すべき項目
重点維持項目	高い	高い	引き続き、積極的に維持していくべき項目
維持項目	高い	低い	水準を下げないように維持する必要がある項目

【学生生活の満足度】履修制度全般に関する学生の要望（FA抜粋）

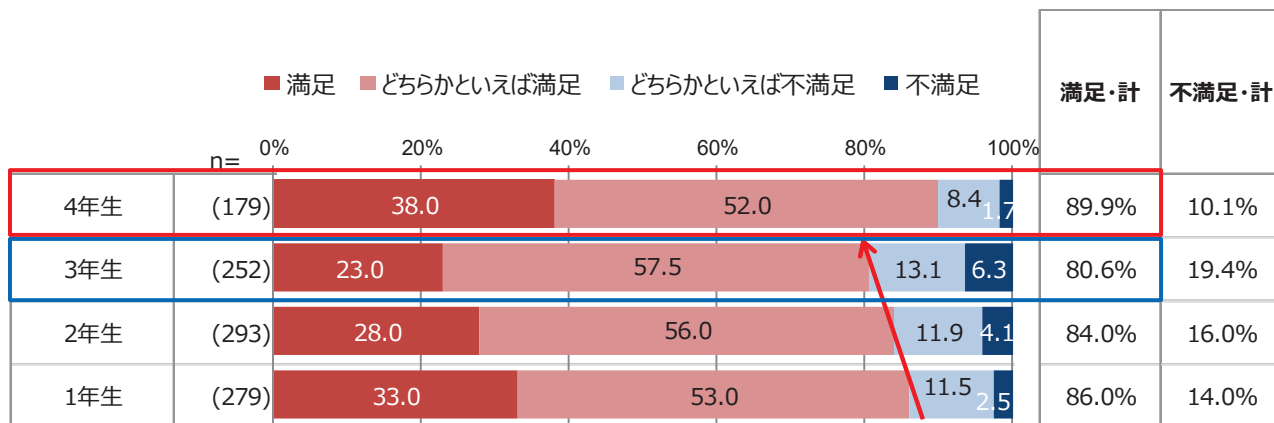
- カリキュラムの構成では「単位取得の仕組み」の改善要望が多く、理由として就職活動との両立の難しさがあげられた。
- 授業の進め方・内容は「授業時間(100分)への疑問」や「授業内容のレベル調整」に関する意見が出ている。

大項目	中項目	回答内容
授業の内容や 進め方について	授業時間	授業時間を元々の90分授業に戻して欲しい。授業時間を他大学にそろえるのであれば、履修制度も前期後期で分けて欲しい。また、前期で学科特色の専門科目が全然受けられないため、4年間通して学べるように変更してほしい。(現代文化表現学科 3年)
		100分前から終わる授業が多数あります。授業時間を90分から100分にした必要はあったのでしょうか。(マネジメント学科 1年)
		授業アンケートなどとても良いものであると思う。 ただし、祝日授業、100分授業など、学生の他の意見もアンケートを実施してほしい。 祝日授業に関しては、普段利用するバスなどの本数が少なくなり、始発のバスでも1限には間に合わないため、オンライン授業を提案したい。(人文学科 3年)
カリキュラムの 構成について	授業の内容	授業での学びを現代の問題に当てはめて考える機会がないものが多い。 現代の問題解決のための考え方やスキルを磨くことができない。(観光デザイン学科 3年)
	授業・成績の評価	リアクションペーパーの質問項目の1つとして「授業の改善点をあげろ」という項目がありましたが、最終回のリアクションペーパーも成績に入ると言われました。これでは大学のアンケートの意味がないと思います。(臨床心理学科 4年)
	カリキュラム・履修について	単位取得を2年生までにする制度を変えてほしい。 または、2年生までに決められた単位数よりも多く取った場合、3年生に繰り越してできるようにしてほしい。3年生になると、授業が忙しく就活との両立が難しいため。(コミュニティデザイン学科 3年) 前期と後期で取らなければならない単位がセットされる仕組みは就職活動との並行が難しいため見直すべきだと思います。この大学に満足しておりますが、この部分のみ他の大学の人が羨ましく感じています。(現代文化表現学科 4年) 1,2年で多く取得した単位を、3,4年で引継ぎできない制度を変えてほしい。 就職活動の早期化により3年生の時期でも忙しく、授業との両立が大変であるため。(マネジメント学科 4年) 履修単位数が1,2年3,4年で分かれているため、就職活動と両立するのが難しいと感じている。 1~4年で一貫して単位を取得する仕組みにしてほしい。(人文学科 3年) 就活のスタートが早くなり長期化している中、3,4年で60単位超を取るとなると、思うように就活ができないのではと思います。半期ごとの上限ではなく年間上限でまとめて取得できたり、1,2年時に多めに取ることができればいいなと思います。(マネジメント学科 3年)

【学生生活の満足度】学年別 総合満足度比較

- 今年の調査で最も総合満足度が高かった学年は4年生で、全体の約90%が満足していると回答した。
- 1～3年生は学年が上がるごとに満足度が減少している傾向にあり、最も低い3年生の満足度は80.6%と4年生と約10ptの差が見受けられた。

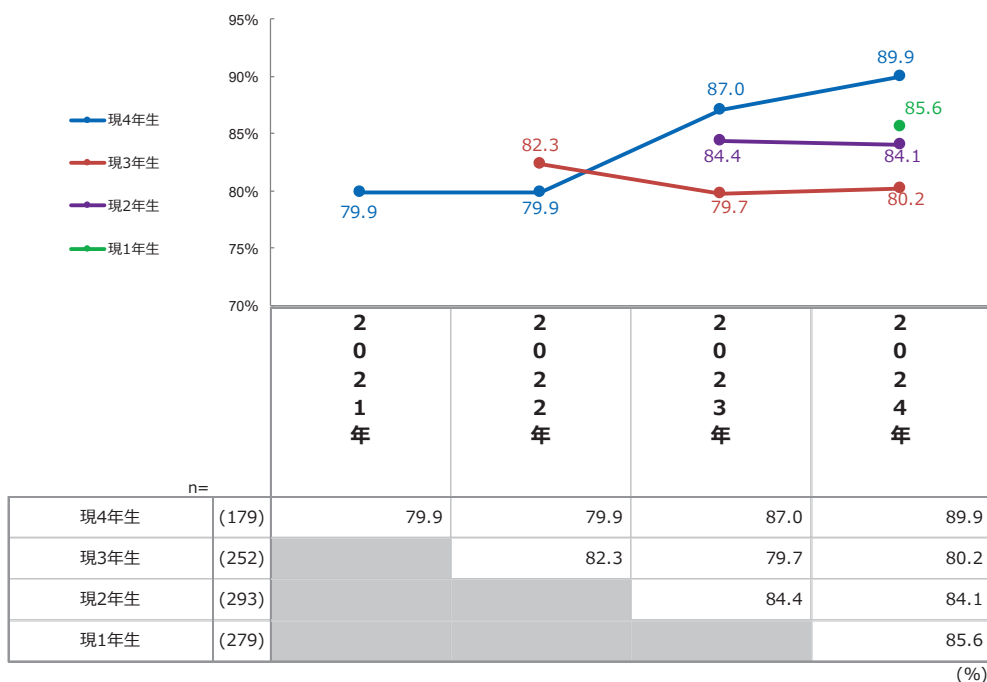
▶ 問8 本学での教育・学習、学生生活等に関して、全体としてどの程度満足していますか (n=全員)



【学生生活の満足度】学年別 総合満足度推移

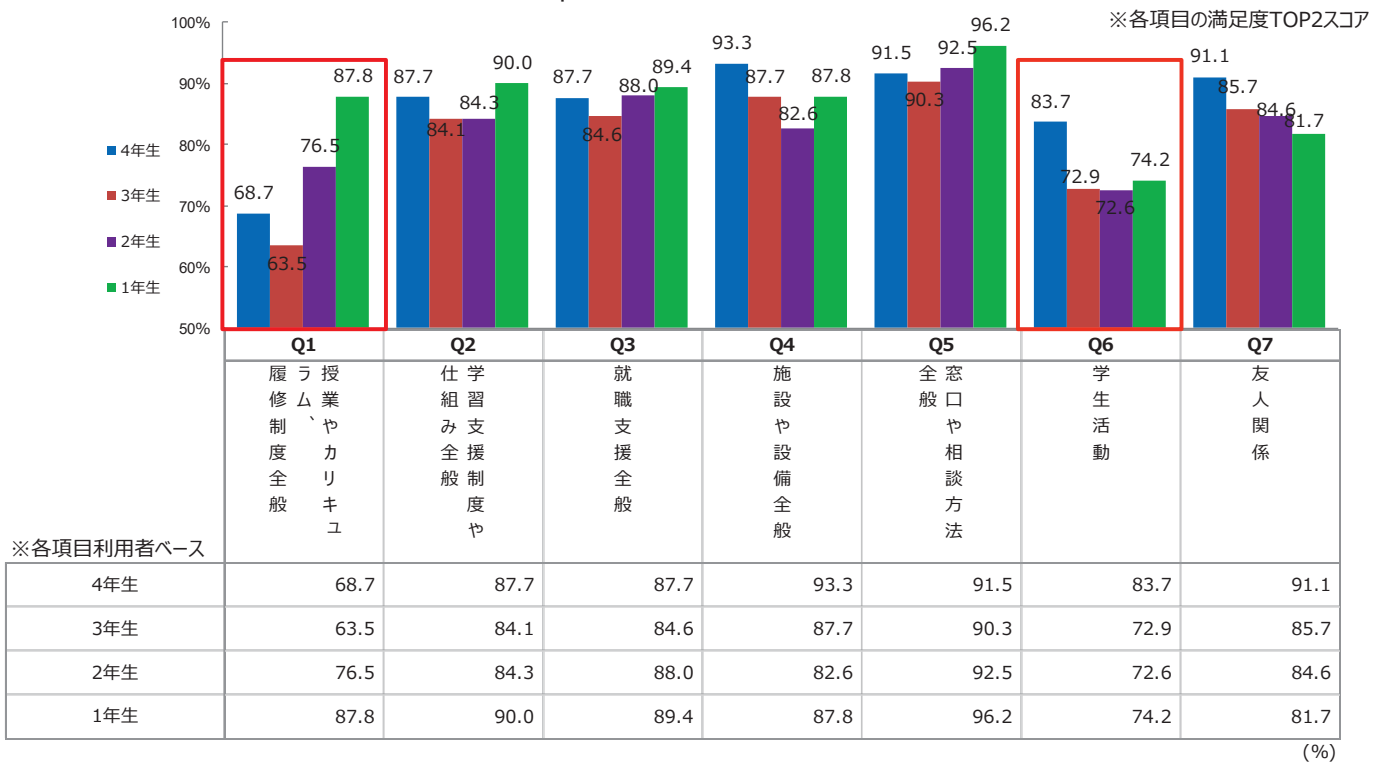
- 現1～4年生の歴代の満足度の推移を見ると、直近2年間では現2～4年生の満足度は横ばいで推移しているが、2022年から2023年になるタイミングで現4年生と3年生のスコアが逆転している。
- 今年最も総合満足度が高かった現4年生は、1年生時から10ptもスコアが上昇している。

▶ 問8 本学での教育・学習、学生生活等に関して、全体としてどの程度満足していますか (n=全員)



【学生生活の満足度】学年別 個別項目満足度比較

- 学年別で見ると、最も満足度にばらつきがあるのは「履修制度全般」で、授業と就職活動の時期が重なってしまうことに不満を感じている学生が多いためといえる。
- 3年生は「履修制度全般」「学習支援制度や仕組み全般」「就職支援全般」「窓口や相談方法全般」の満足度が、他の学年と比べて最も低い。
- 「学生活動」は4年生とそれ以外の学年で約10ptの差が見受けられた。



<考察>【学生生活の満足度】総合満足度をさらに高めるための、今後の改善策案

① 学生活動を満足度を上げるには？

優先度：高

1. コロナウィルスの影響もあってか活動している人数が少ないため、活動人数が増えるような取り組みを実施する。

※生徒に学生活動に関するヒアリングを実施する。聴取した内容を元に選択肢化を行い、来年度以降の本調査に盛り込むことで具体的な解決策を探っていく。

② 履修制度の満足度を上げるには？

優先度：高

1. カリキュラムに関する改善要望が主に3～4年生から多く出ている。そのため、現在の単位に関する貴学の意図・理念を生徒に向けて発信し、生徒に納得してもらうことで不満を解消していく。
2. 授業時間が100分であることにメリットを感じていない学生や授業内容に不満をいただいている学生がいるため、講義ごとに成績に関わらないヒアリングを実施する。聴取した内容を元に、授業ごとの改善を実施する。

③ 就職支援活動の満足度を上げるには？

優先度：やや高

(現状、不満は多くないため努力目標)

1. 就職課の予約が埋まっており利用できないという声が出ているため、体制や仕組みを変更し、利用できるタイミングを前倒し・分散することで、学生の不満を解消する。
2. 授業時間との兼ね合いにより、就職課が夕方以降開いていないという声もあることから、学生が授業後に利用できるよう、利用可能時間を変更する。

目次

第1章 学生生活の満足度	1
【全体満足度】問8 本学での教育・学習、学生生活全体に関する満足度	2
主要7項目の満足度比較① [n=「利用したことがない・わからない」を除く]	2
主要7項目の満足度比較② [n=全員]	3
問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度全般に関する満足度	3
問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度（個別項目の相対比較①）	4
問1-①本学のカリキュラム（授業科目体系）の構成	4
問1-②シラバスのわかりやすさ	5
問1-③1学期ごとの履修登録単位数の制限	5
問1-④抽選となる科目の数	6
問1-⑤各科目の履修者数	6
問1-⑥受講している授業の内容や進め方についての満足度	7
問2 本学の学習支援制度や仕組み全般に関する満足度	7
問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度（個別項目の相対比較①） n=「利用したことがない・わからない」を除く	8
問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度（個別項目の相対比較②） n=全員の回答	8
問2-① アカデミックアドバイザーやオフィスアワー等の本学の学習をサポートする仕組みの満足度	9
問2-② 地域交流活動（フィールドワークやボランティア等）を体験しての満足度	9
問2-③ インターンシップを体験しての満足度（1）学年別比較	10
問2-③ インターンシップを体験しての満足度（2）時系列の推移	10
問2-③ インターンシップを体験しての満足度（3）学科別比較	11
問2-③ インターンシップを体験しての満足度（4）学科別比較	11
問2-④ 海外研修（短期留学、語学研修、オンライン留学等を含む）を体験しての満足度	12
問2-⑤ 英会話・韓国語サロンを体験しての満足度	12
問3 本学の就職支援全般に関する満足度	13
問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度（個別項目の相対比較①） n=「参加したことがない・わからない」を除く	13
問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度（個別項目の相対比較②） n=全員の回答	14
問3-① 就職相談（オンラインを含む面談・添削等）の満足度	14
問3-② 授業におけるキャリア教育科目の満足度	15
問3-③ 就職ガイダンス・情報提供・説明会等についての満足度	15
問4 本学の施設・設備等全般に関する満足度	16
問4 本学の施設・設備等に関する満足度（個別項目の相対比較①） n=「参加したことがない・わからない」を除く	16
問4 本学の施設・設備等に関する満足度（個別項目の相対比較②） n=全員	17
問4-① 各施設の学生ラウンジ（KOMOREBI等）	17
問4-② 学食	18
問4-③ 生協	18
問4-④ 大学バス	19
問4-⑤ 学内Wi-Fi	19
問4-⑥ ポータル	20
問4-⑦ トイレ	20
問4-⑧ 学生会館（新座キャンパス）	21
問4-⑨ 図書館	21
問4-⑩ 保健室	22
問4-⑪ インタラクティブスペース	22
問5 本学の窓口や相談方法全般に関する満足度 n=全員	23
問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度(個別項目の相対比較①)n=「参加したことがない・わからない」を除く	23
問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度(個別項目の相対比較②)n=「各利用者」	24
問5-① 保健室の対応	24
問5-② 学生課の対応	25
問5-③ 学生相談室の対応	25
問5-④ 学生支援室の対応	26
問5-⑤ 教務課の対応	26
問5-⑥ 庶務課の対応	27
問5-⑦ 地域交流課の対応	27
問5-⑧ 国際交流課の対応	28
問5-⑨ 図書課の対応	28
問5-⑩ 就職課の対応	29
問5-⑪ 情報サービス課	29
問6 クラブ・サークル、学生会活動に関する満足度	30
問7 学内での友人関係に関する満足度	30

第2章 学生生活・学修行動の現状	31
問9 入学後に学内で遭遇したトラブル①	32
問9 入学後に学内で遭遇したトラブル② 時系列の推移	32
問10 入学後に学外で遭遇したトラブル①	33
問10 入学後に学外で遭遇したトラブル② 時系列の推移	33
【参考資料】学生一人当たりの1週間の大学の授業の平均時間	34
問11 1週間あたりの学修行動時間（個別項目の相対比較）	34
問11-① 大学の授業の予習・復習等の1週間あたりの学修時間	35
問11-② 大学の授業とは直接関係のない（検定・資格・語学等）1週間あたりの学修時間	35
問11-③ 学内のクラブ・サークル・委員会等の1週間あたりの活動時間	36
問11-④ 本学とは無関係のクラブ・サークルの1週間あたりの活動時間	36
問11-⑤ 1週間あたりのボランティアの活動時間	37
問11-⑥ 1週間あたりの国際交流の活動時間	37
問11-⑦ 1週間あたりの地域の活動時間	38
問11-⑧ 1週間あたりのアルバイト時間	38
問12 資格取得に向けた学修や行動について①	39
問13 資格取得に向けた学修や行動について②	39
問14 資格取得に向けた学修や行動について③	39
問15 本学の建学の精神や理念、教育目標について	40
問16 学部・学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー) について	40
第3章 学修成果の把握	41
問17 学生の学修成果の把握（個別項目の相対比較）	42
問17-① 広い視野をもって専門知識を体系的に理解する力	42
問17-② 価値観の多様性を理解し、他者に働きかけるコミュニケーションスキルと表現力	43
問17-③ 問題を発見し、解決に導く論理的思考力	43
問17-④ 生涯にわたって活かすことのできる、実践と結びついた豊かな教養と創造力	44
問17-⑤ 現代社会のさまざまな場面において、協働して目標を達成できる力	44
住まい あなたの現在の居住状況を選択してください。	45
第4章 【特別設問】	46
問19 昼食の購入場所	47
問20 大学HP閲覧状況	47
問21 大学動画視聴状況	48
問22 漫画広報閲覧状況	48
第5章 自由記述回答	49
参考資料 設問項目一覧	51

第1章

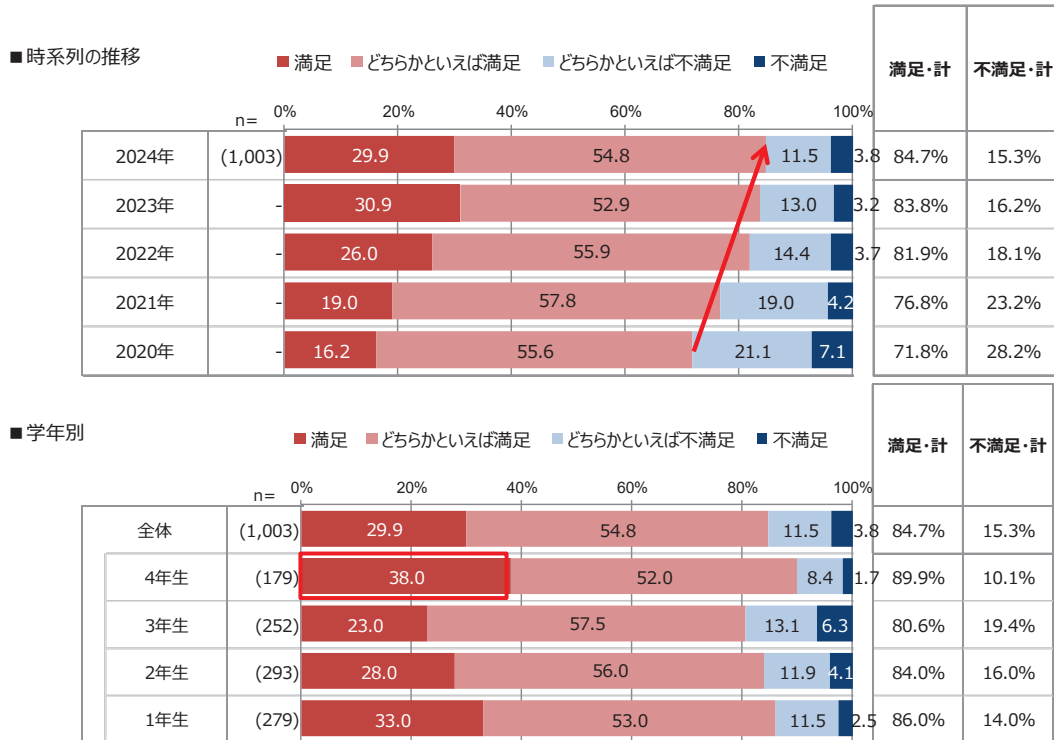
学生生活の満足度

【全体満足度】本学での教育・学習、学生生活全体に関する満足度

- ・本学での教育・学習、学生生活全体に関する満足度は、肯定的回答84.7%、否定的回答15.3%であり、おおむね満足度は高い。
- ・時系列の推移では、2020年度以降、満足度が微増傾向にあり、今回は2020年度に比べ12.9ptの増加となった。
- ・学年別の満足度では各学年で8割以上の満足度であり、特に4年生で「満足」が38.0%と特徴的に高い。

▶ 問8 本学での教育・学習、学生生活等に関して、全体としてどの程度満足していますか (n=全員)

※2023年以前はN数なし

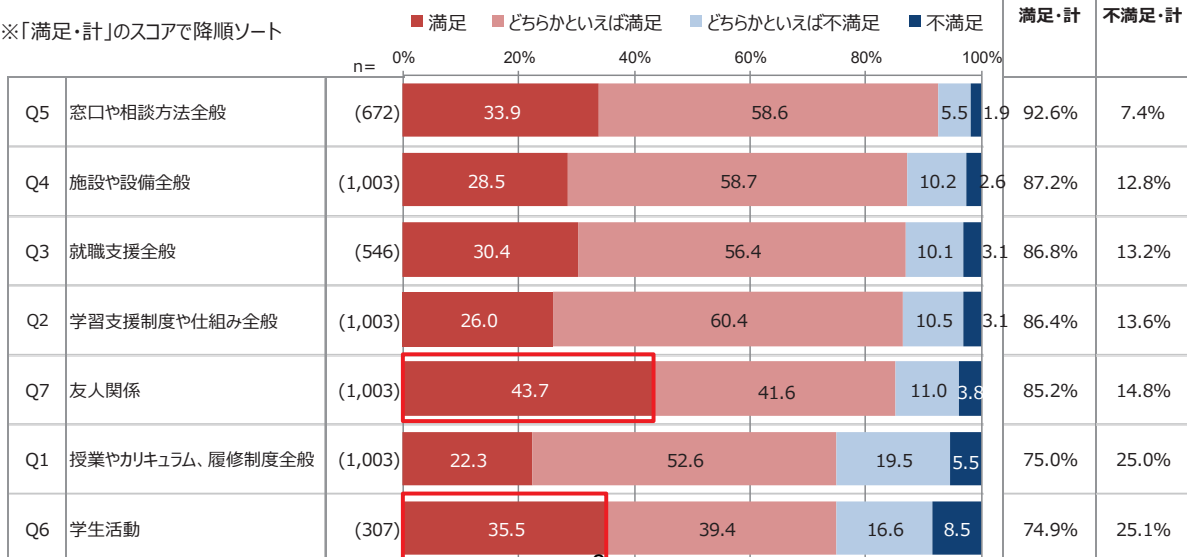


主要7項目の満足度比較① [n=「利用したことがない・わからない」を除く]

- ・下図は主要7項目の全般的な満足度について分析するため、全体回答から「利用したことがない・わからない」を除いた集計結果を比較したグラフである。
- ・最も満足度の高いのは「問5 本学の窓口や相談方法全般」であり、最も満足度の低いのは「問6 クラブ、サークル、学生会活動」であった。
- ・「満足」の割合に注目すると「問7 学内における友人関係」が43.7%で最多、次いで「問6 クラブ、サークル、学生会活動」が35.5%で続く。

- ▶ 問1-7 授業やカリキュラム、履修制度全般について、どの程度満足していますか
- ▶ 問2-6 学習支援制度や仕組み全般に関して、どの程度満足していますか
- ▶ 問3-4 就職支援全般について、どの程度満足していますか
- ▶ 問4-12 施設や設備全般について、どの程度満足していますか
- ▶ 問5-12 窓口や相談方法全般について、どの程度満足していますか
- ▶ 問6 クラブ、サークル、学生会活動等について、どの程度満足していますか
- ▶ 問7 学内における友人関係について、どの程度満足していますか

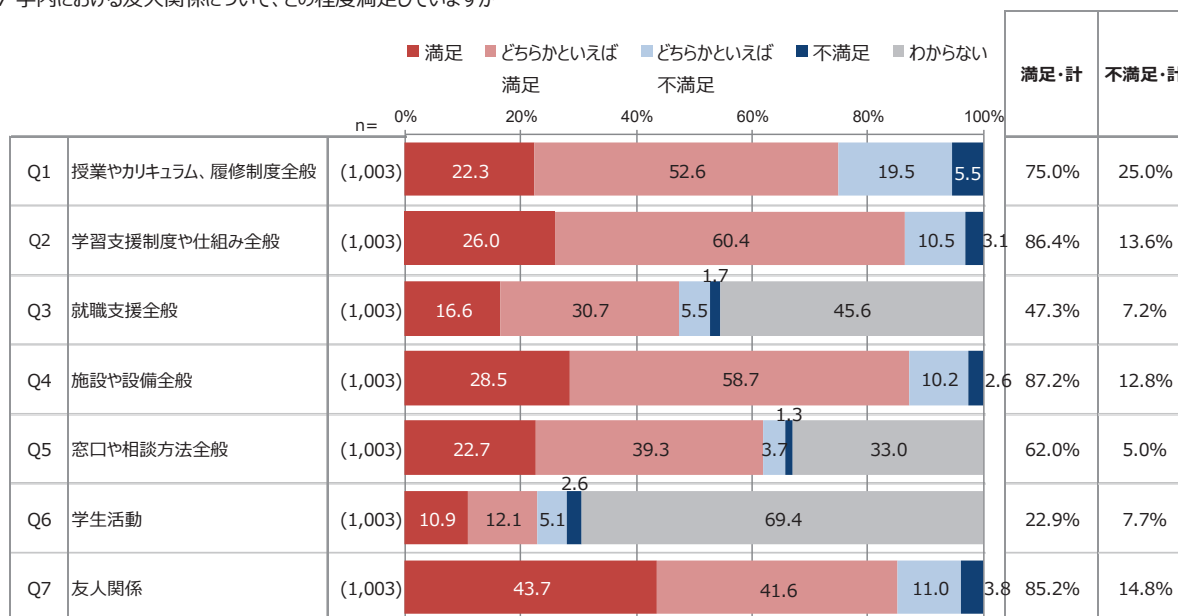
※「満足・計」のスコアで降順ソート



主要7項目の満足度比較② [n=全員]

- ・下図は主要7項目の全般的な満足度を比較した全回答による集計結果である。
- ・「問2 学習支援制度や仕組み全般」「問4 施設や設備全般」「問7 学内における友人関係」が非常に満足度が高い。
- ・一方、「問6 クラブ、サークル、学生会活動」の利用率は30.6%と最も低く、次いで「問3 就職支援全般」が54.5%と続く。

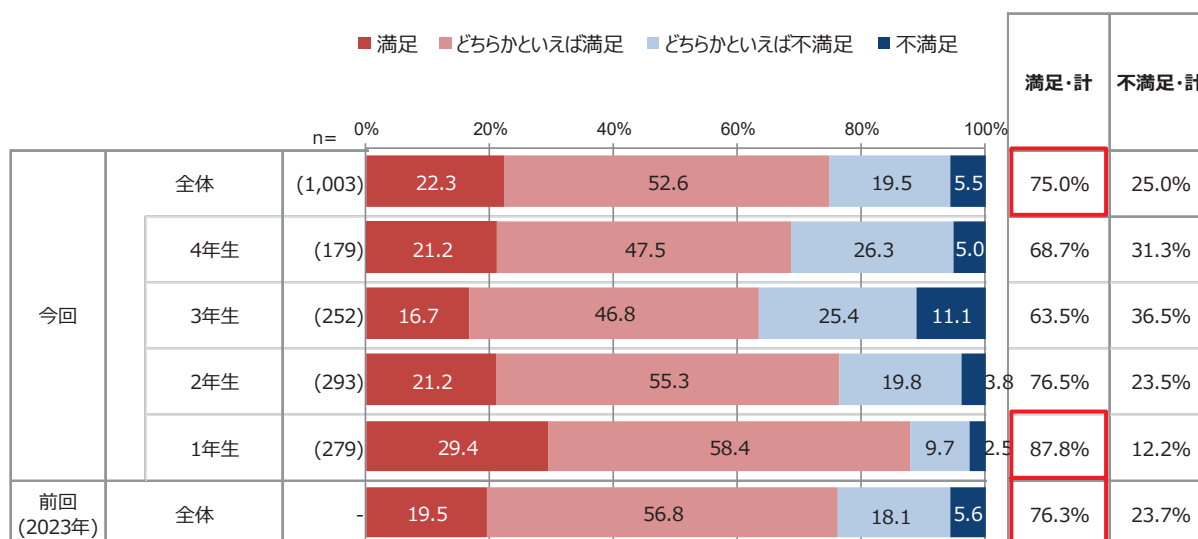
- 問1-7 授業やカリキュラム、履修制度全般について、どの程度満足していますか
- 問2-6 学習支援制度や仕組み全般に関して、どの程度満足していますか
- 問3-4 就職支援全般について、どの程度満足していますか
- 問4-12 施設や設備全般について、どの程度満足していますか
- 問5-12 窓口や相談方法全般について、どの程度満足していますか
- 問6 クラブ、サークル、学生会活動等について、どの程度満足していますか
- 問7 学内における友人関係について、どの程度満足していますか



問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度全般に関する満足度

- ・問1-7は、問1「本学の授業やカリキュラム・履修制度全般」に関する領域別総合満足度を問う設問である。
- ・全体満足度は肯定的回答75.0%、否定的回答25.0%であり、2023年度とほぼ同レベルとなっている。
- ・学年別にみると満足度は1年生が最も高く、3年生が最も低い。

- 問1-7 授業やカリキュラム、履修制度全般について、どの程度満足していますか (n=全員)

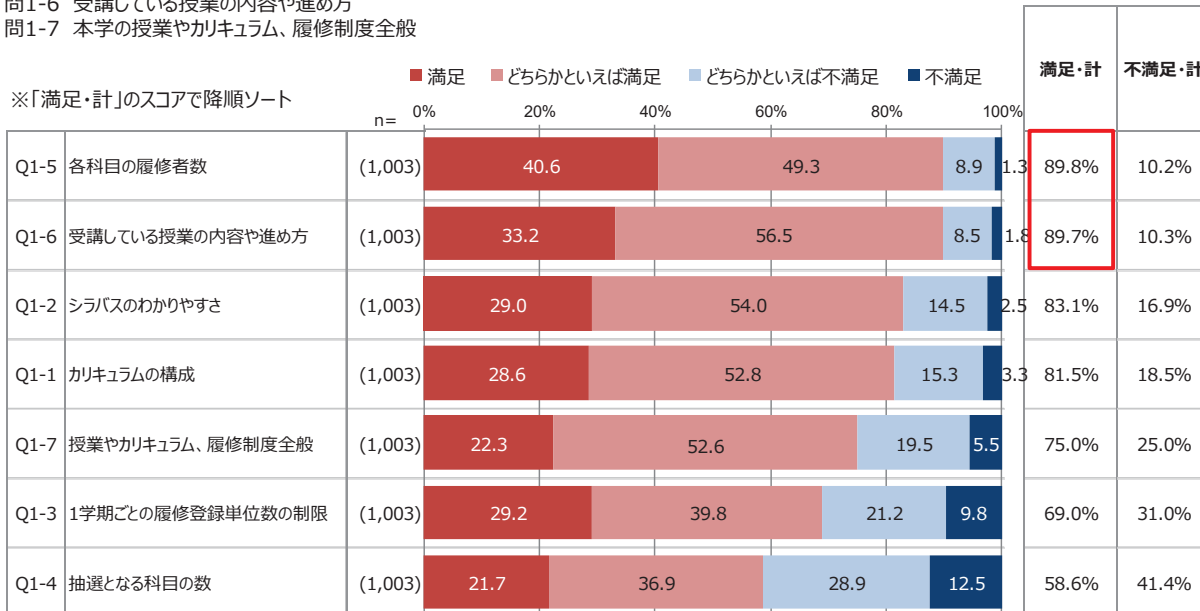


問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度（個別項目の相対比較①）

- ・下図は「本学における授業やカリキュラム、履修制度等の満足度」を分析するため、7つの個別項目について全体の回答結果を相対比較したものである。
- ・特に「各科目の履修者数」「受講している授業の内容や進め方」の満足度が約9割と非常に高い。
- ・一方、「抽選となる科目の数」「1学期ごとの履修登録単位数の制限」の満足度が相対的に低めとなっている。

➤ 問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等について、どの程度満足していますか。

- ・ 問1-1 本学のカリキュラム（授業科目体系）の構成
- ・ 問1-2 シラバスのわかりやすさ
- ・ 問1-3 1学期ごとの履修登録単位数の制限
- ・ 問1-4 抽選となる科目の数
- ・ 問1-5 各科目の履修者数
- ・ 問1-6 受講している授業の内容や進め方
- ・ 問1-7 本学の授業やカリキュラム、履修制度全般



問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度 ①本学のカリキュラム(授業科目体系)の構成

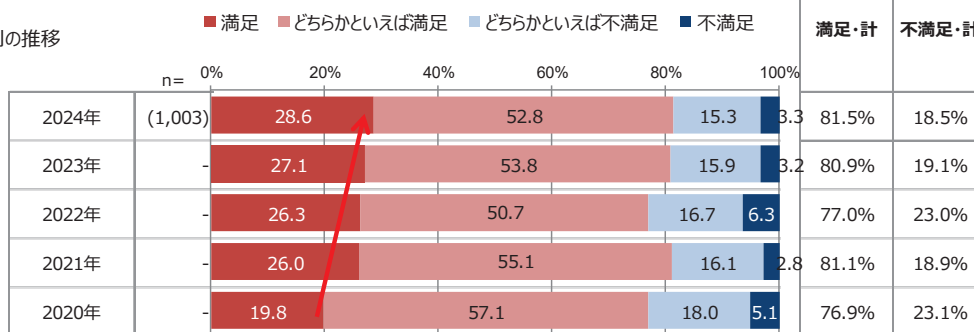
- ・カリキュラムや授業科目体系の全体満足度は、肯定的回答81.5%、否定的回答18.5%であり、おおむね満足度は高い。
- ・時系列の推移では、「満足」の割合が年々、微増傾向にある。
- ・学年別でみると1年生で満足度が最も高く、3年生で最も低い。

➤ 問1-1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等について、どの程度満足していますか。

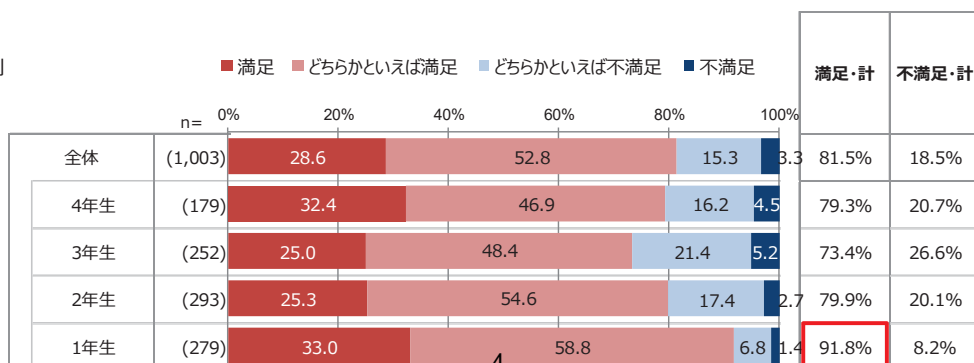
【本学のカリキュラム（授業科目体系）の構成】(n=全員)

※2023年以前はN数なし

■時系列の推移



■学年別

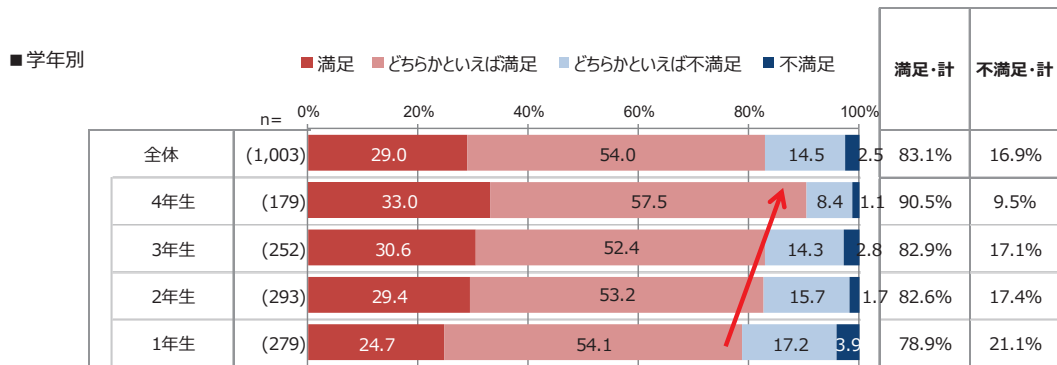
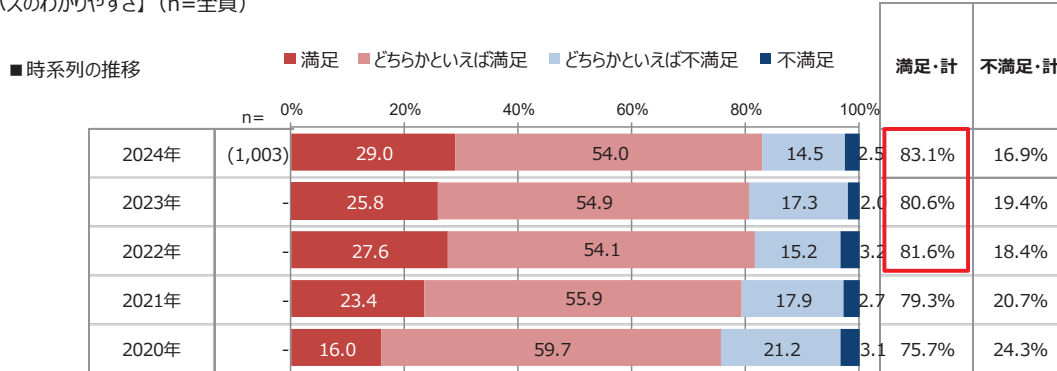


問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度 ②シラバスのわかりやすさ

- ・シラバスのわかりやすさの全体満足度は、肯定的回答83.1%、否定的回答16.9%であり、おおむね満足度は高い。
- ・時系列の推移では、2022年度以降、8割以上の高い満足度を維持している。
- ・学年が上がるごとに満足度が向上する傾向がみられ、4年生では肯定的回答90.5%、否定的回答9.5%となっている。

➤ 問1-2 本学の授業やカリキュラム、履修制度等について、どの程度満足していますか。
【シラバスのわかりやすさ】(n=全員)

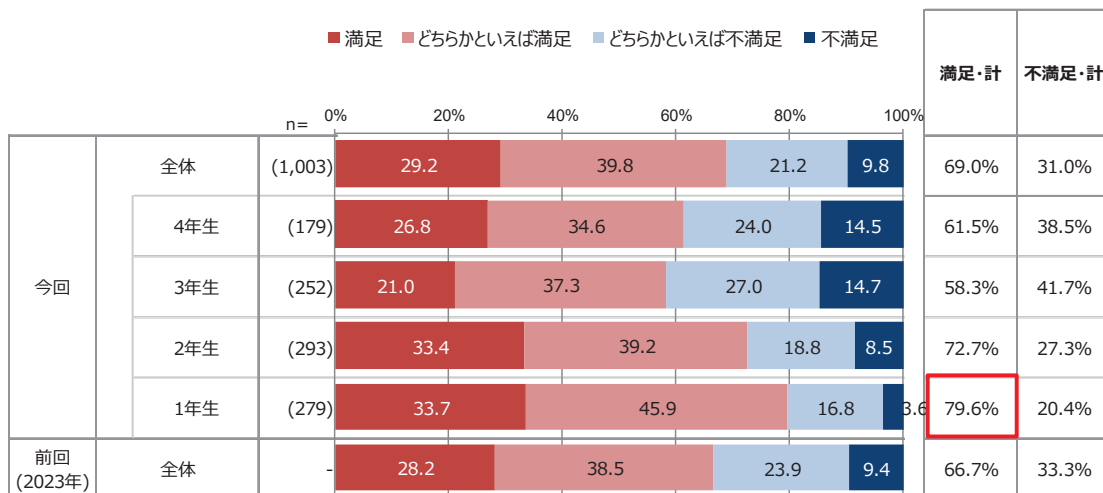
※2023年以前はN数なし



問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度 ③1学期ごとの履修登録単位数の制限

- ・履修登録単位数の制限に関する全体満足度は、肯定的回答69.0%、否定的回答31.0%であり、他の指標に比べ満足度が低い。
- ・しかしながら2023年度に比べ、満足度がわずかに上昇した。
- ・学年別にみると、1年生で満足度が最も高く、3年生で最も低い。

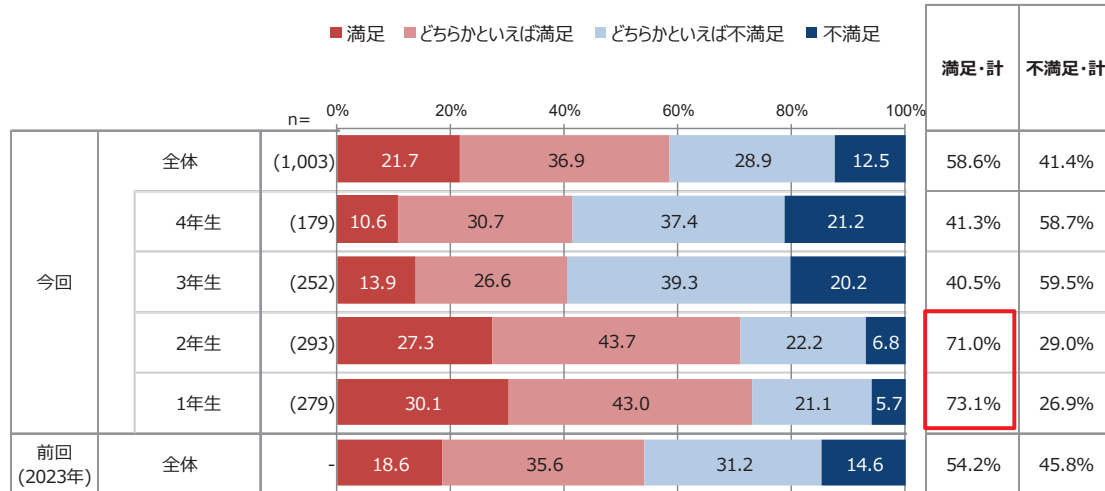
➤ 問1-3 本学の授業やカリキュラム、履修制度等について、どの程度満足していますか。
【1学期ごとの履修登録単位数の制限】(n=全員)



問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度 ④抽選となる科目の数

- ・抽選となる科目の数に関する全体満足度は、肯定的回答58.6%、否定的回答41.4%であり、他の指標より満足度が低い。
- ・しかしながら2023年度に比べ満足度が4.4pt上昇した。
- ・学年別では、1～2年生と3～4年生で満足度に約30ptの大きな差がみられる。

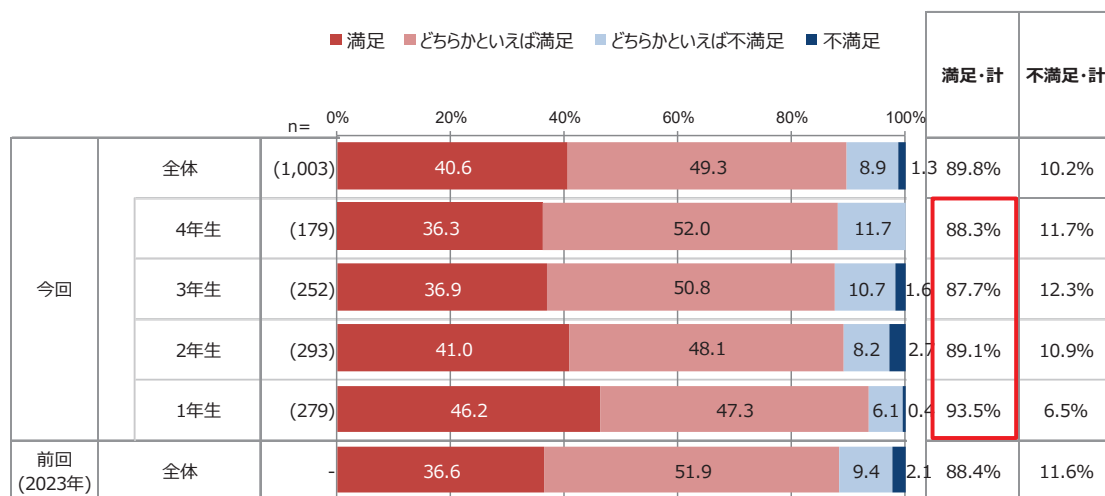
- 問1-4 本学の授業やカリキュラム、履修制度等について、どの程度満足していますか。
【抽選となる科目の数】(n=全員)



問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度 ⑤各科目の履修者数

- ・各科目の履修者数に関する全体満足度は、肯定的回答89.8%、否定的回答10.2%であり、満足度は高い。
- ・2023年度とほぼ同程度の満足度となった。
- ・学年別では、各学年で9割前後の高い満足度となっている。

- 問1-5 本学の授業やカリキュラム、履修制度等について、どの程度満足していますか。
【各科目の履修者数】(n=全員)

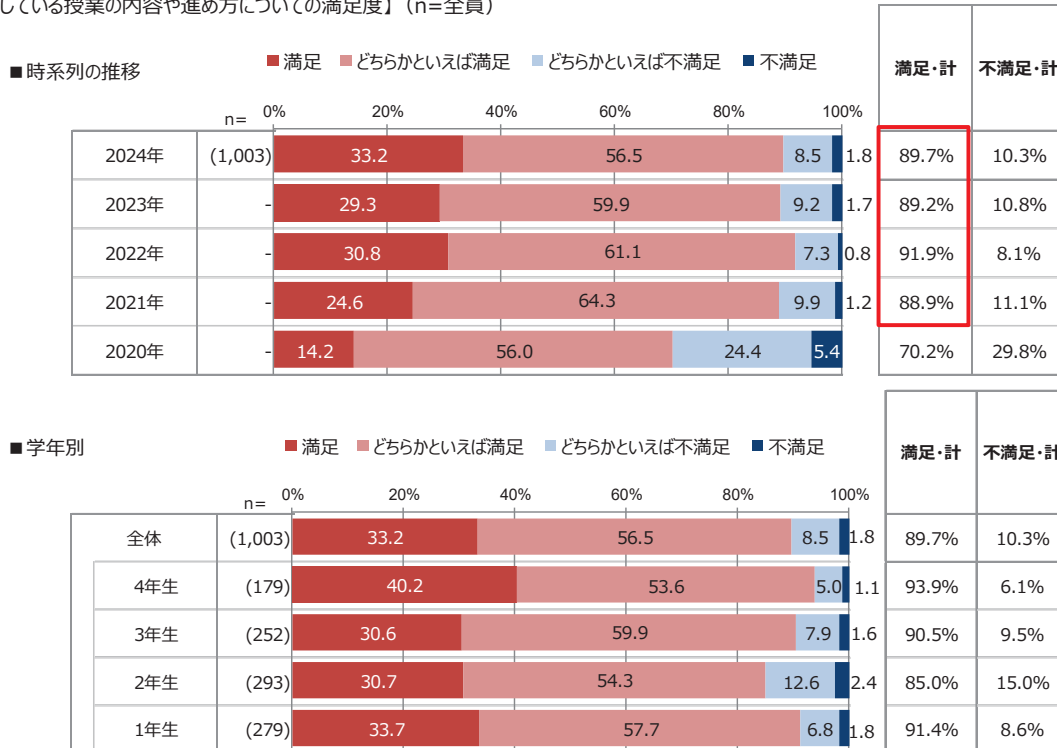


問1 本学の授業やカリキュラム、履修制度等の満足度 ⑥受講している授業の内容や進め方についての満足度

- ・受講している授業の内容や進め方についての全体満足度は、肯定的回答89.7%、否定的回答10.3%であり、満足度は高い。
- ・時系列の推移では2021年度から約9割の高い満足度を維持している。
- ・学年別で見ると、各学年で満足度が9割前後とおしなべて高い。

▶ 問1-6 本学の授業やカリキュラム、履修制度等について、どの程度満足していますか。
【受講している授業の内容や進め方についての満足度】(n=全員)

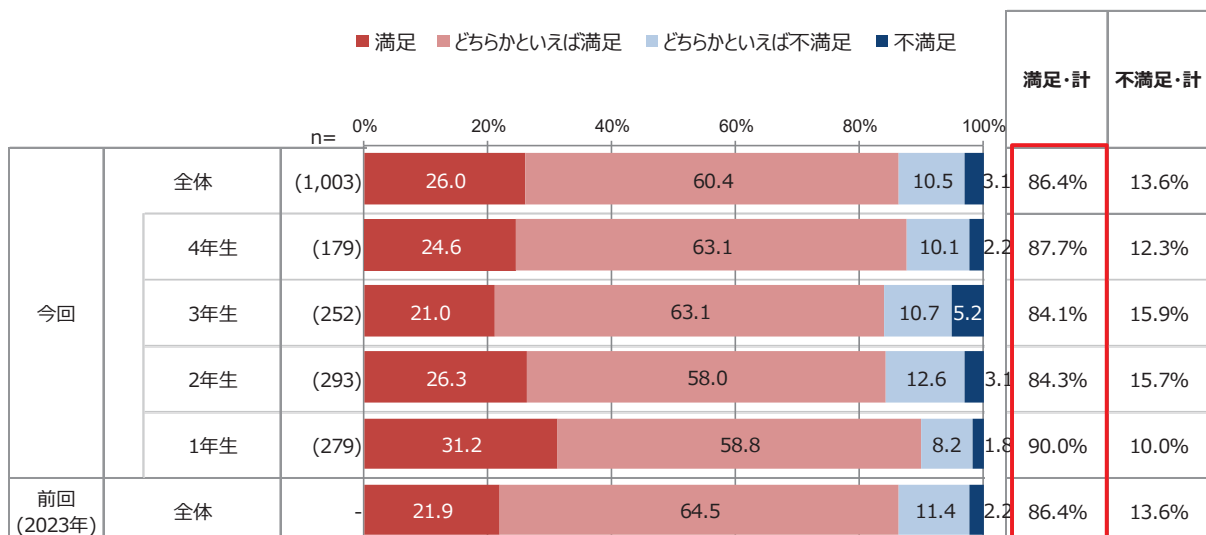
※2023年以前はN数なし



問2 本学の学習支援制度や仕組み全般に関する満足度

- ・問2-6は、問2の領域別総合満足度を問う設問である。「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた肯定的回答は86.4%であった。
- ・各学年でおしなべて満足度は8割以上と高い割合になっている。

▶問2-6 本学の学習支援制度や仕組み全般に関して、どの程度満足していますか。(n=全員)

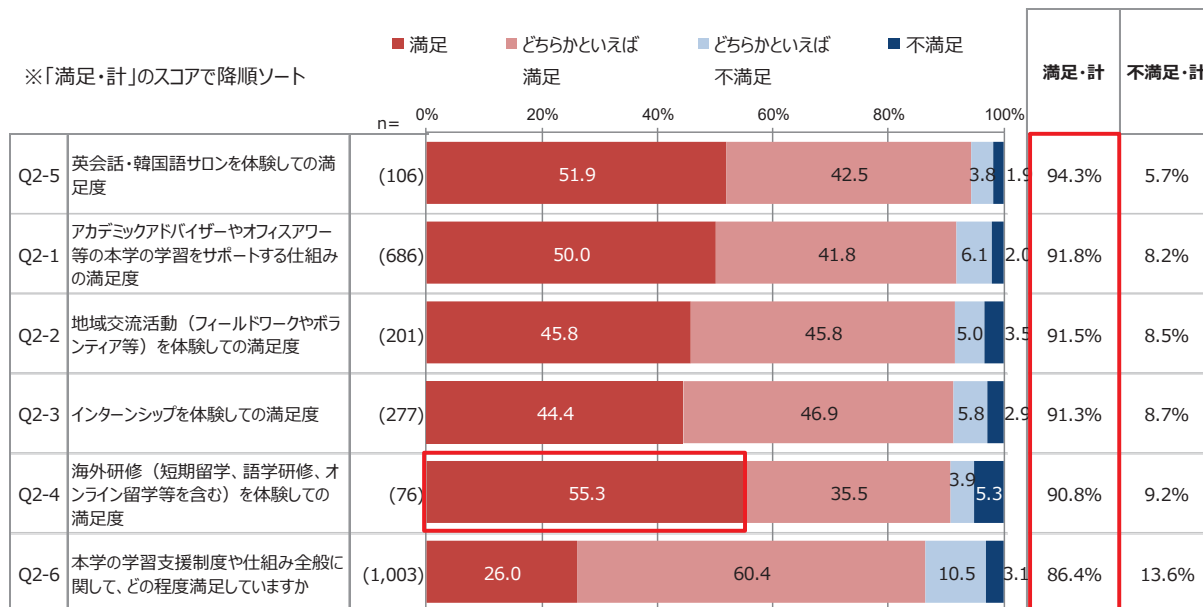


問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度（個別項目の相対比較①）

n=「利用したことがない・わからない」を除く

- ・下図は「本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度」を分析するため、6つの個別項目について「参加したことがない・わからない」の回答を除いた集計結果を相対比較したものである。
- ・各項目の満足度は8割以上と高く、「海外研修」の「満足」が高い。

▶ 問2-6 本学の学習支援制度や仕組みに関して、どの程度満足していますか。（n=全員）

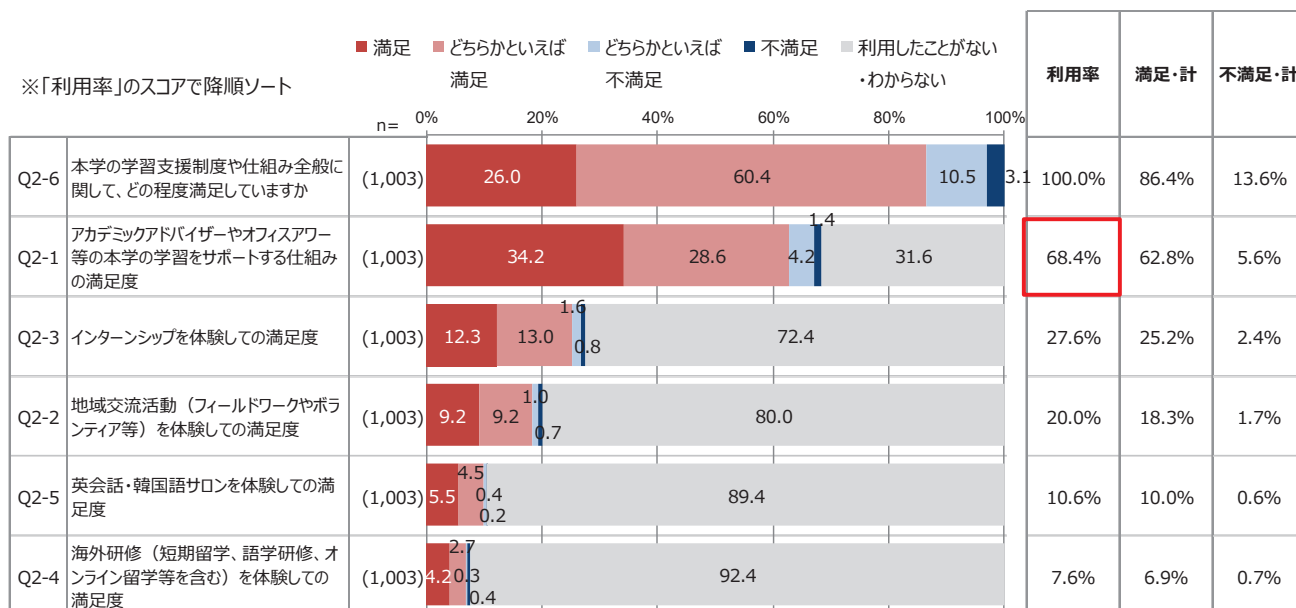


問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度（個別項目の相対比較②）

n=全員の回答

- ・下図は「本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度」を分析するため、5つの個別項目について全回答の集計結果を相対比較したものである。
- ・「本学の学習支援制度や仕組み全般」を除くと「アカデミックアドバイザーやオフィスアワー等の本学の学習をサポート」の利用率が68.4%で最も高い。一方、「海外研修」の利用率は7.6%に留まる。

▶ 問2 本学の学習支援制度や仕組みに関して、どの程度満足していますか。（n=全員）



問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度

①アカデミックアドバイザーやオフィスアワー等の本学の学習をサポートする仕組みの満足度

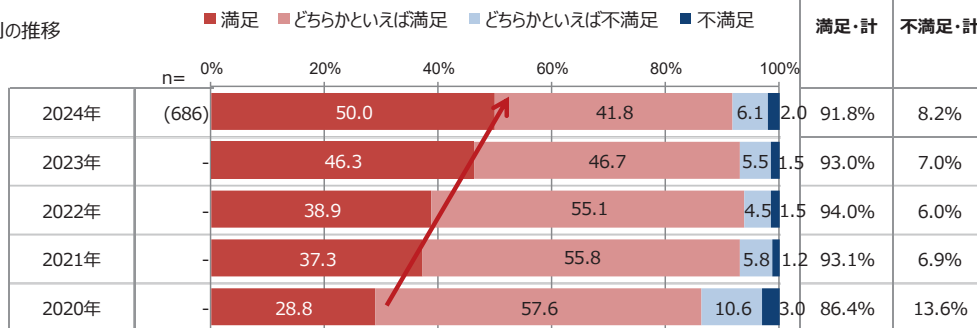
- ・本学の学習をサポートする仕組みの満足度は、肯定的回答91.8%と満足度は非常に高い。
- ・時系列の推移では「満足」のスコアが順調に増加している、
- ・学年別の満足度はいずれも9割前後とおしなべて高い。

▶ 問2-1 本学の学習支援制度や仕組みに関して、どの程度満足していますか。

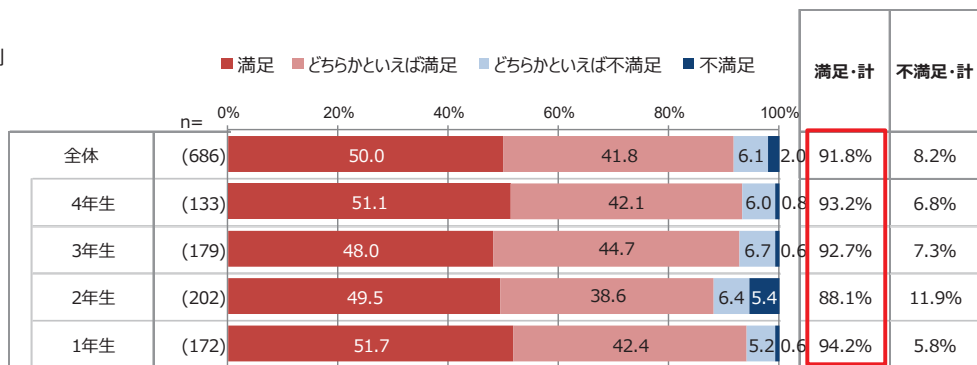
【アカデミックアドバイザーやオフィスアワー等の本学の学習をサポートする仕組み】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

■時系列の推移



■学年別



問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度

②地域交流活動（フィールドワークやボランティア等）を体験しての満足度

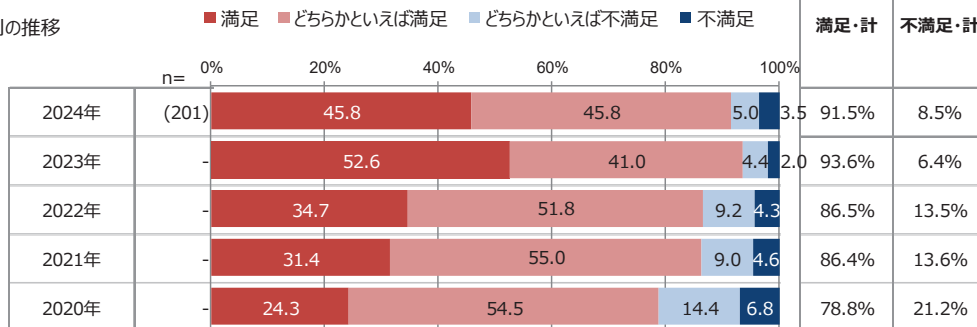
- ・地域交流活動（フィールドワークやボランティア等）の満足度は91.5%と非常に高い。
- ・時系列でも2023年度とほぼ同レベルの満足度となっている。
- ・学年別で見ると、1年生で「満足」が特徴的に高い。

▶ 問2-2 本学の学習支援制度や仕組みに関して、どの程度満足していますか。

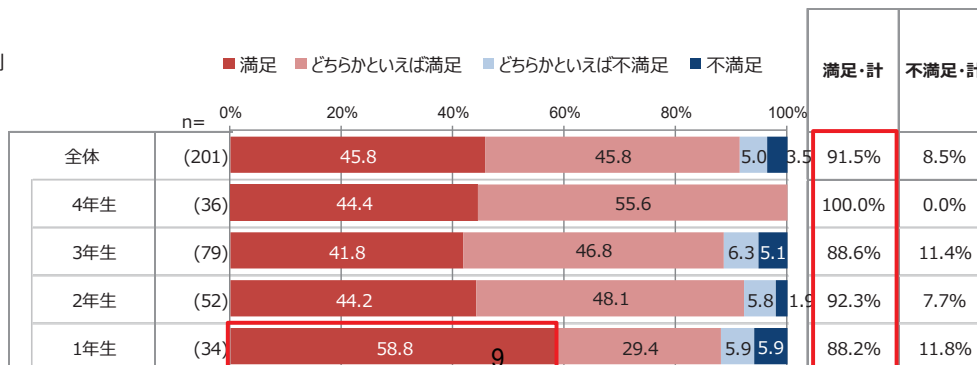
【地域交流活動】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

■時系列の推移



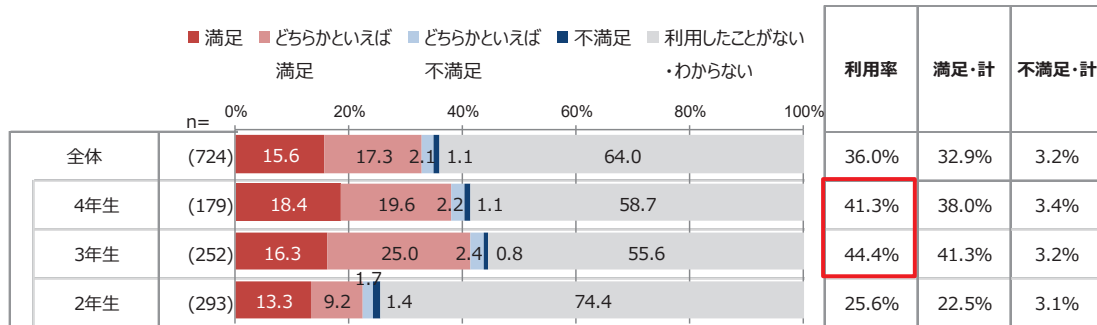
■学年別



問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度 ③インターンシップを体験しての満足度（1）

- ・インターンシップを体験しての満足度では2年生以上を対象として集計した。
- ・全体の利用率は36.0%であった。
- ・学年別でみると3年生と4年生で利用率が4割強と高い。

➤ 問2-3 本学の学習支援制度や仕組みに関して、どの程度満足していますか。
【インターンシップを体験しての満足度】
(n=2年生以上利用者)



問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度 ③インターンシップを体験しての満足度（2）

- ・インターンシップの満足度は91.2%と非常に高い。
- ・時系列でみても満足度は9割以上を維持している。
- ・学年別でみてもおしなべて満足度が高い。

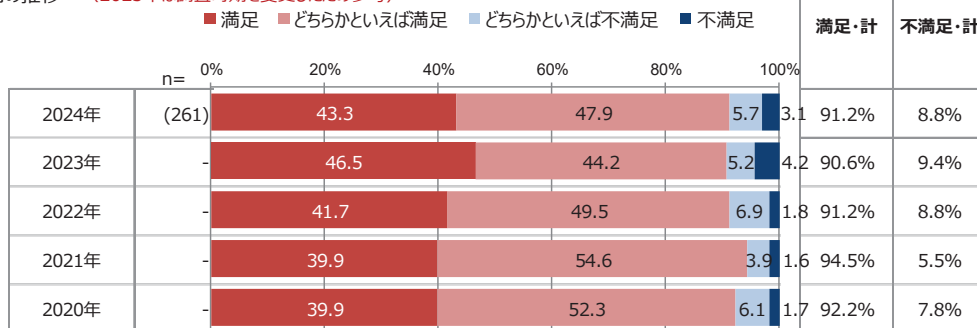
➤ 問2-3 本学の学習支援制度や仕組みに関して、どの程度満足していますか。
【インターンシップ】(n=利用者)

※選択肢の対応

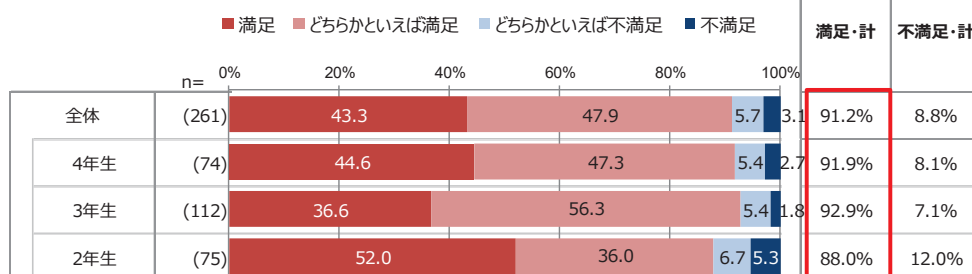
2020年度～2022年度	2023年度～2024年度
とても有意義であった	満足
有意義であった	どちらかといえば満足
あまり有意義でない	どちらかといえば不満
有意義でない	不満

※2023年以前はN数なし

■時系列の推移 (2023年は調査時期を変更したため参考)



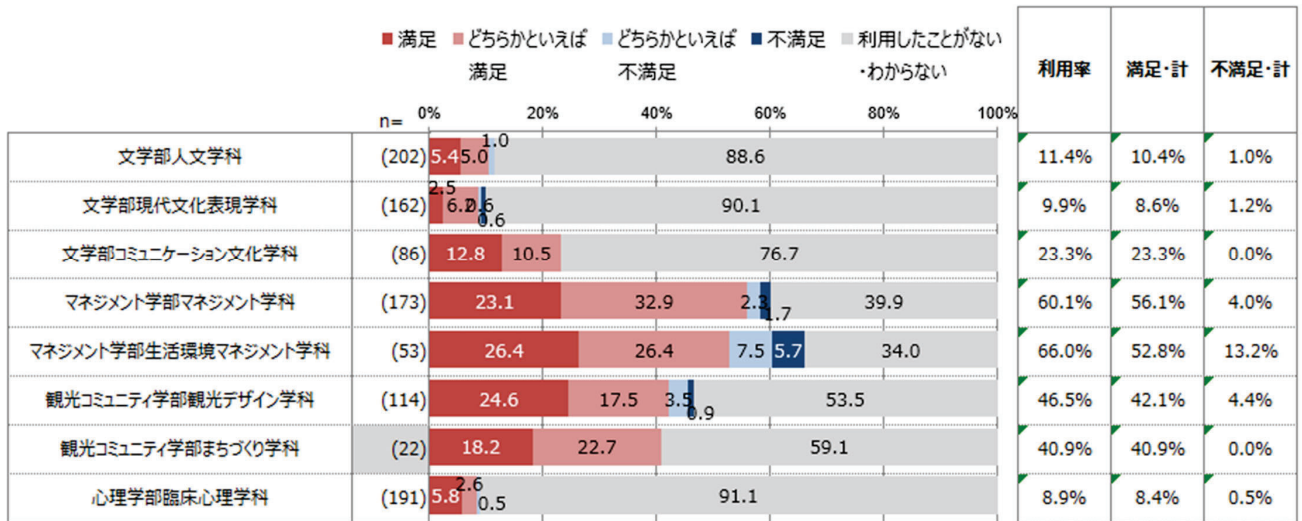
■学年別



問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度 ③インターンシップを体験しての満足度（3）

- ・「インターンシップを体験しての満足度」を学科別に集計した。
 - ・利用率の高い学科は「マネジメント学部生活環境マネジメント学科」と「マネジメント学部マネジメント学科」である。
 - ・一方、「文学部」の利用率は低めとなっている。
- ※n数が30未満の学科は参考値

➤ 問2-3 本学の学習支援制度や仕組みに関して、どの程度満足していますか。

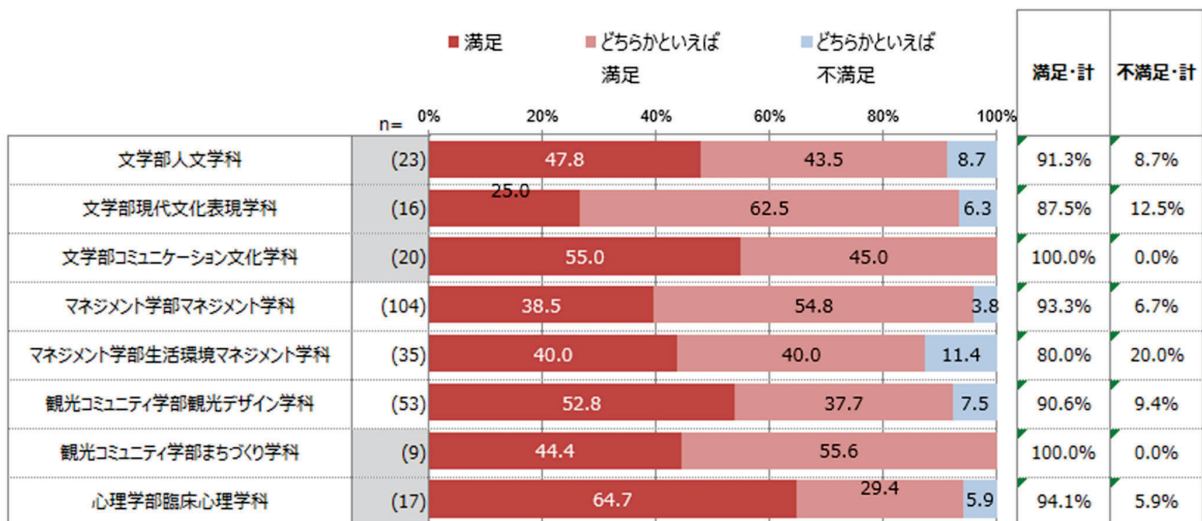


※グレー部分はN<30のため、参考値

問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度 ③インターンシップを体験しての満足度（4）

- ・「インターンシップを体験しての満足度」の利用者で学科別に集計した。
 - ・n30以上の学科ではいずれも満足度が8割以上と高く、特に「マネジメント学部マネジメント学科」と「観光コミュニティ学部観光デザイン学科」で満足度が9割以上と極めて高い。
- ※n数が30未満の学科は参考値

➤ 問2-3 本学の学習支援制度や仕組みに関して、どの程度満足していますか。
【インターンシップ】(n=利用者)



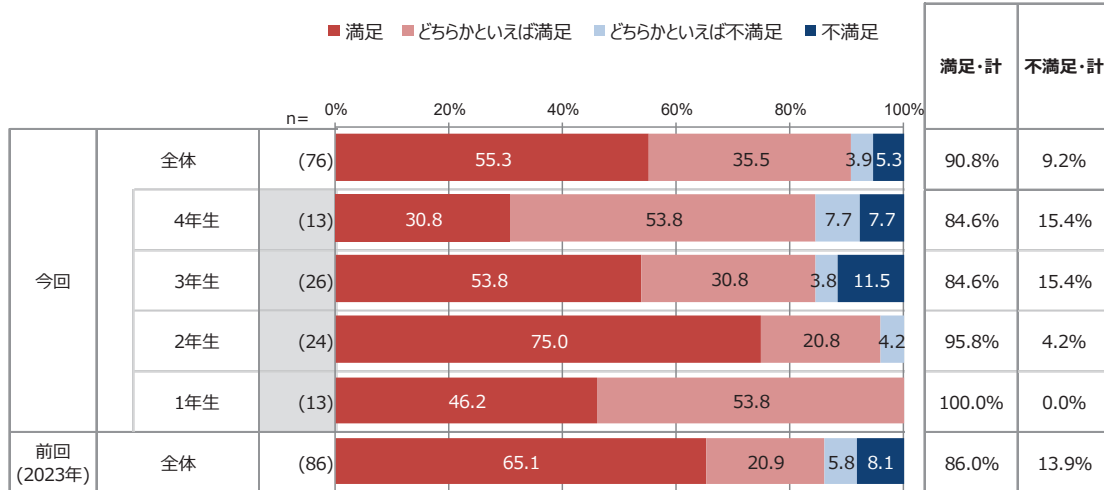
※グレー部分はN<30のため、参考値

問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度

④海外研修（短期留学、語学研修、オンライン留学等を含む）を体験しての満足度

- ・海外研修を体験しての満足度は、90.8%と高い。
- ・時系列で見ると2023年度の満足度86.0%をやや上回った。
- ※学年別はいずれもn数が30未満と少ないため参考値

➤ 問2-4 本学の学習支援制度や仕組みに関して、どの程度満足していますか。
【海外研修】（n=利用者）



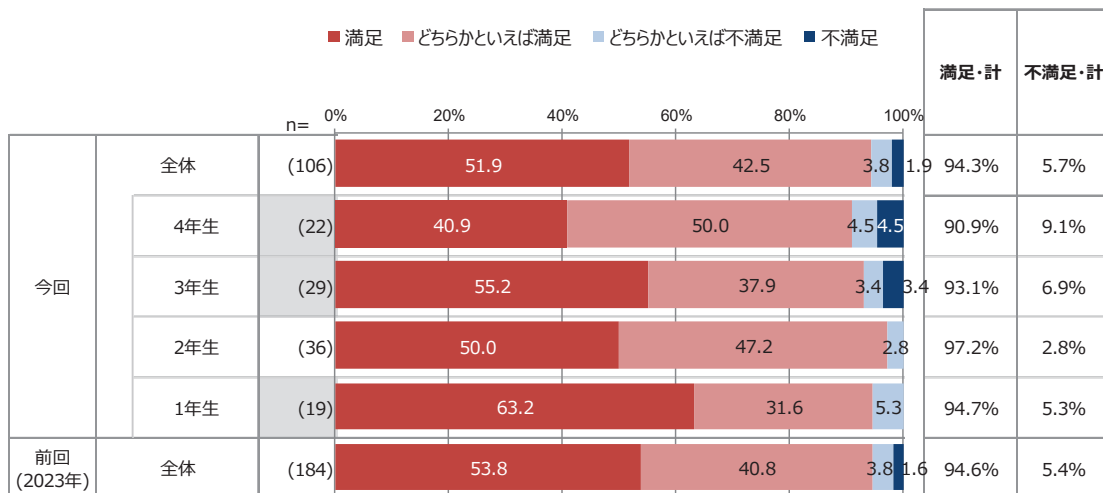
※グレー部分はN<30のため、参考値

問2 本学の学習支援制度や仕組みに関する満足度

⑤英会話・韓国語サロンを体験しての満足度

- ・英会話サロン・韓国語サロンを体験しての満足度は94.3%と非常に高かった。
- ・時系列で見ると、2023年度の満足度とほぼ同レベルとなっている。
- ※学年別は2年生以外のn数が30未満と少ないため参考値

➤ 問2-5 本学の学習支援制度や仕組みに関して、どの程度満足していますか。
【英会話・韓国語サロン】（n=利用者）

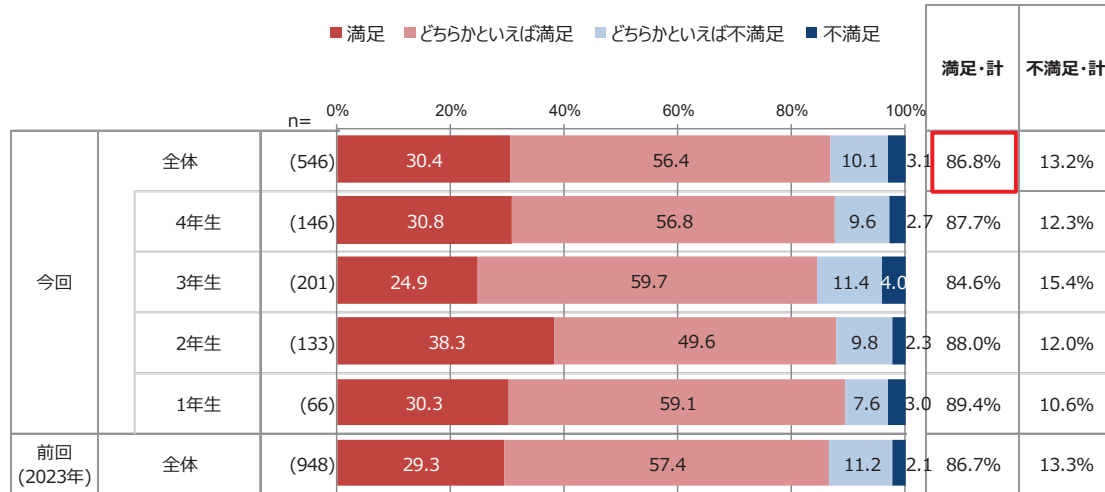


※グレー部分はN<30のため、参考値

問3 本学の就職支援全般に関する満足度

- ・問3-4は、問3の領域別総合満足度を問う設問である。全体満足度は肯定的回答86.8%と高い。
- ・また2023年度の満足度とほぼ同レベルとなっている。
- ・学年別で見ると、各学年で満足度が8割以上と、おしなべて高い。特に2年生で「満足」が38.3%と高い。

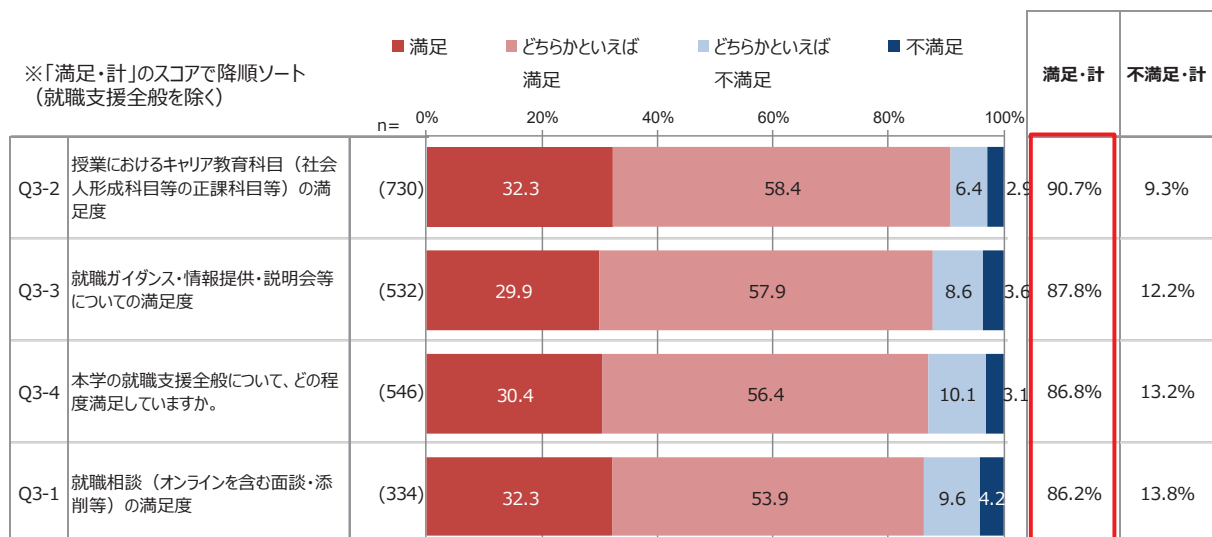
▶問3-4 本学の就職支援全般について、どの程度満足していますか。(n=利用者)



問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度（個別項目の相対比較①） n=「参加したことがない・わからない」を除く

- ・下図は「本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度」を分析するため4つの個別項目について、「参加したことがない・わからない」の回答を除いた集計結果を相対比較したものである。
- ・各就業支援の満足度は9割前後とおしなべて高い。

▶問3 本学の就職支援全般について、どの程度満足していますか。(n=利用者)

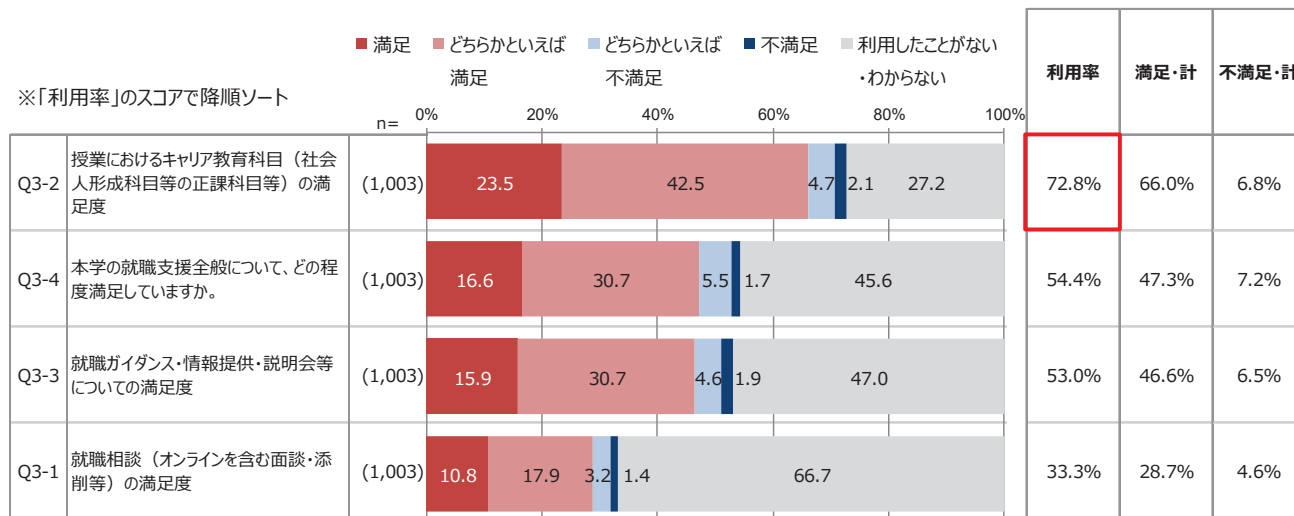


問3 本学のキャリア支援、キャリア教育等に関する満足度（個別項目の相対比較②） n=全員の回答

・下図は「本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度」を分析するための4つの個別項目について、全体回答の集計結果を相対比較したものである。

・「授業におけるキャリア教育科目」の利用率が72.8%で最も高く、「就職相談」の利用率が33.3%で最も低い。

▶ 問3 本学のキャリア支援、キャリア教育等に関して、どの程度満足していますか。（n=全員）



問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度 ①就職相談（オンラインを含む面談・添削等）の満足度

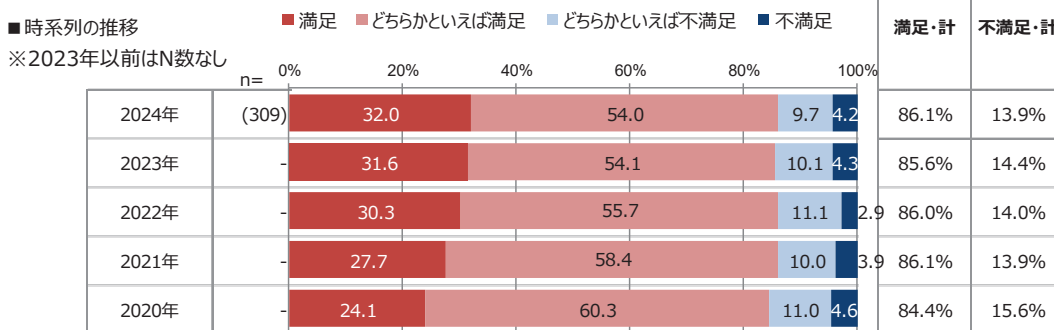
・2～4年生の就職相談に関する満足度は86.1%と高い。

・時系列で見ると、「満足」のスコアが微増傾向にある。

・学年別で見ると、各学年で満足度が8割以上とおしなべて高い。特に2年生で「満足」のスコアが38.6%と特に高い。

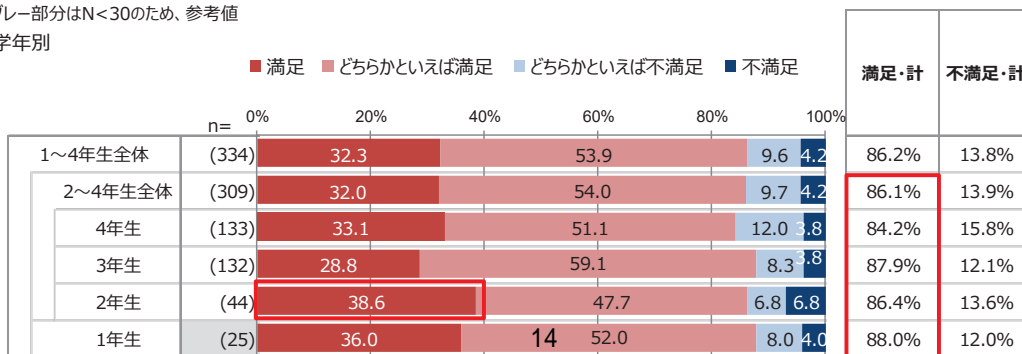
▶ 問3-1 本学のキャリア支援、キャリア教育等に関して、どの程度満足していますか。
【就職相談（オンラインを含む面談・添削等）】（n=利用者）

2022年度以前は2～4年生限定設問として実施していたため、
2023年度以降も経年比較は2～4年生ベースで実施



※グレー部分はN<30のため、参考値

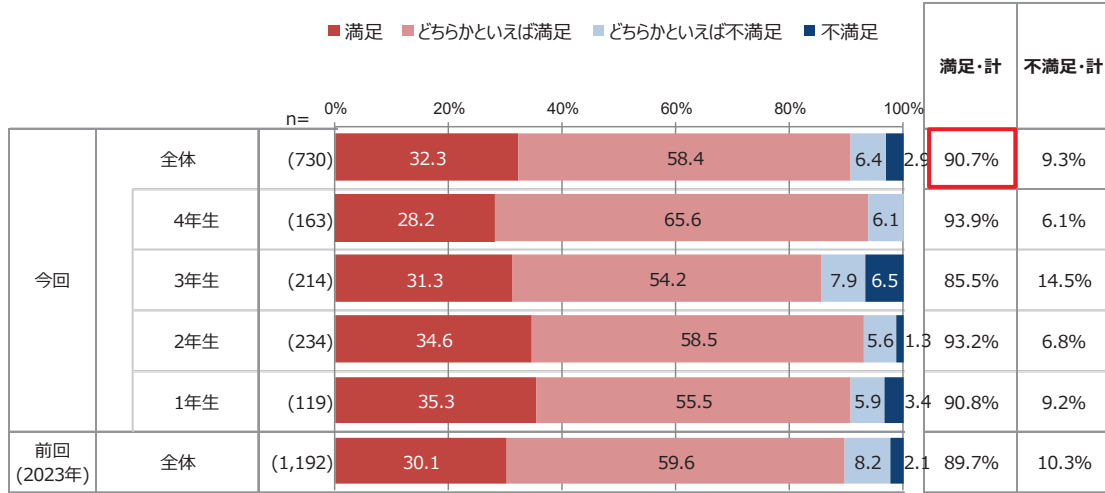
■ 学年別



問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度 ②授業におけるキャリア教育科目の満足度

- ・「授業におけるキャリア教育科目」の満足度は、90.7%と非常に高い。
- ・2023年度の満足度とほぼ同レベルである。
- ・学年別で見ると各学年でおしなべて満足度が高い。

➤ 問3-2 本学のキャリア支援、キャリア教育等に関して、どの程度満足していますか。
【授業におけるキャリア教育科目】(n=利用者)

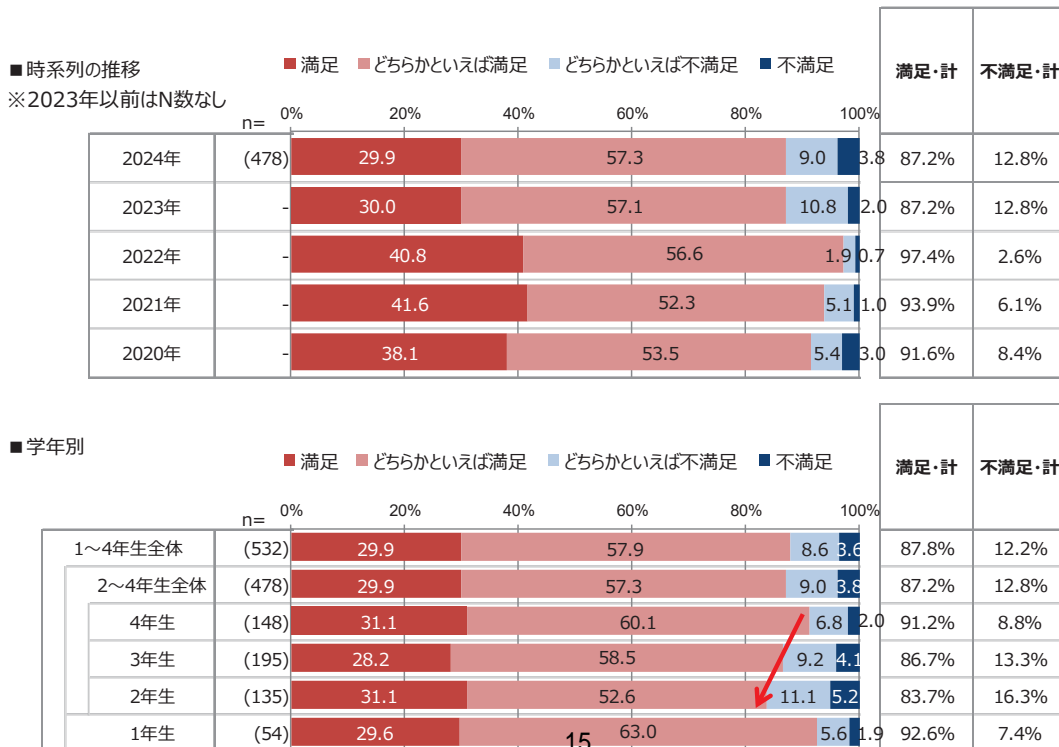


問3 本学のキャリア支援、キャリア教育に関する満足度 ③就職ガイダンス・情報提供・説明会等についての満足度

- ・2～4年生の「就職ガイダンス・情報提供・説明会等」の満足度は、87.2%と高い。
- ・2023年度の満足度と同レベルであるものの、2022年度以前に比べ低い。

➤ 問3-3 本学のキャリア支援、キャリア教育等に関して、どの程度満足していますか。
【就職ガイダンス・情報提供・説明会等】(n=利用者)

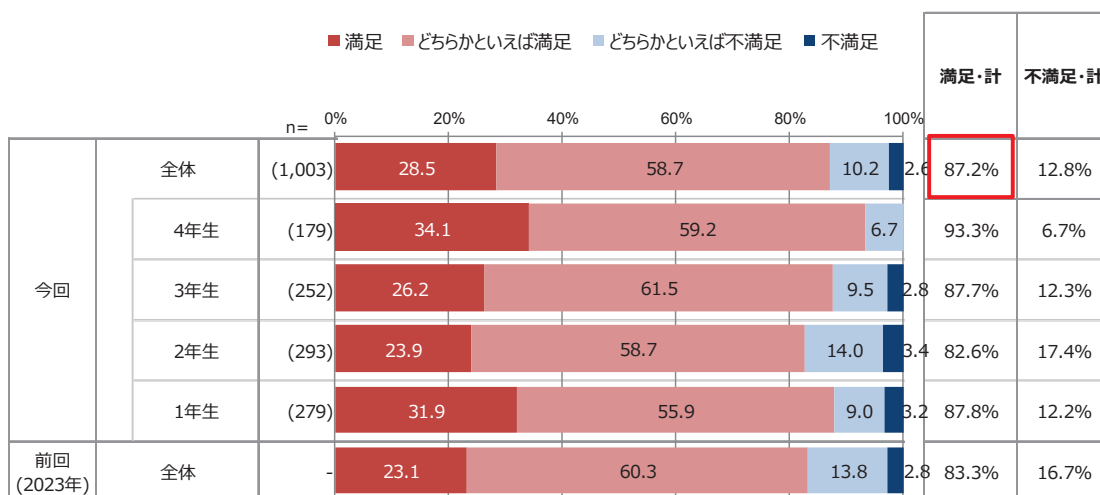
2022年度以前は2～4年生限定設問として実施していたため、
2023年度以降も経年比較は2～4年生ベースで実施



問4 本学の施設・設備等全般に関する満足度

- ・問4-12は、問4の領域別総合満足度を問う設問である。「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた肯定的回答は87.2%であった。
- ・2023年度に比べ満足度がやや上昇した。
- ・学年別にみると4年生で満足度が93.3%と最も高い。

▶問4-12 本学の施設や設備全般について、どの程度満足していますか。(n=全員)

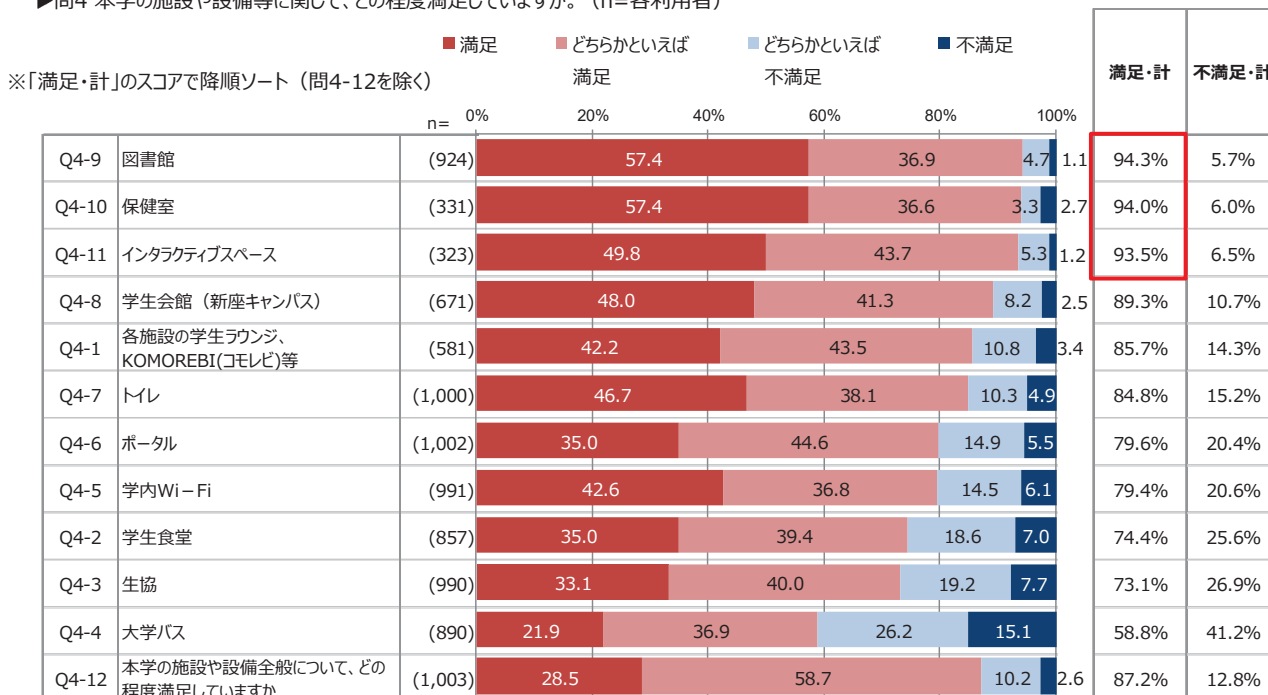


問4 本学の施設・設備等に関する満足度 (個別項目の相対比較①)

n=「利用したことがない・わからない」を除く

- ・下図は「本学の施設・設備等に関する満足度」を分析するための11の個別項目について、全体回答の集計結果を相対比較したものである。
- ・満足度が高い(肯定的回答90%以上)施設・設備は「図書館」「保健室」「インタラクティブスペース」であった。
- ・一方、「大学バス」の満足度は58.8%と低い。

▶問4 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。(n=各利用者)

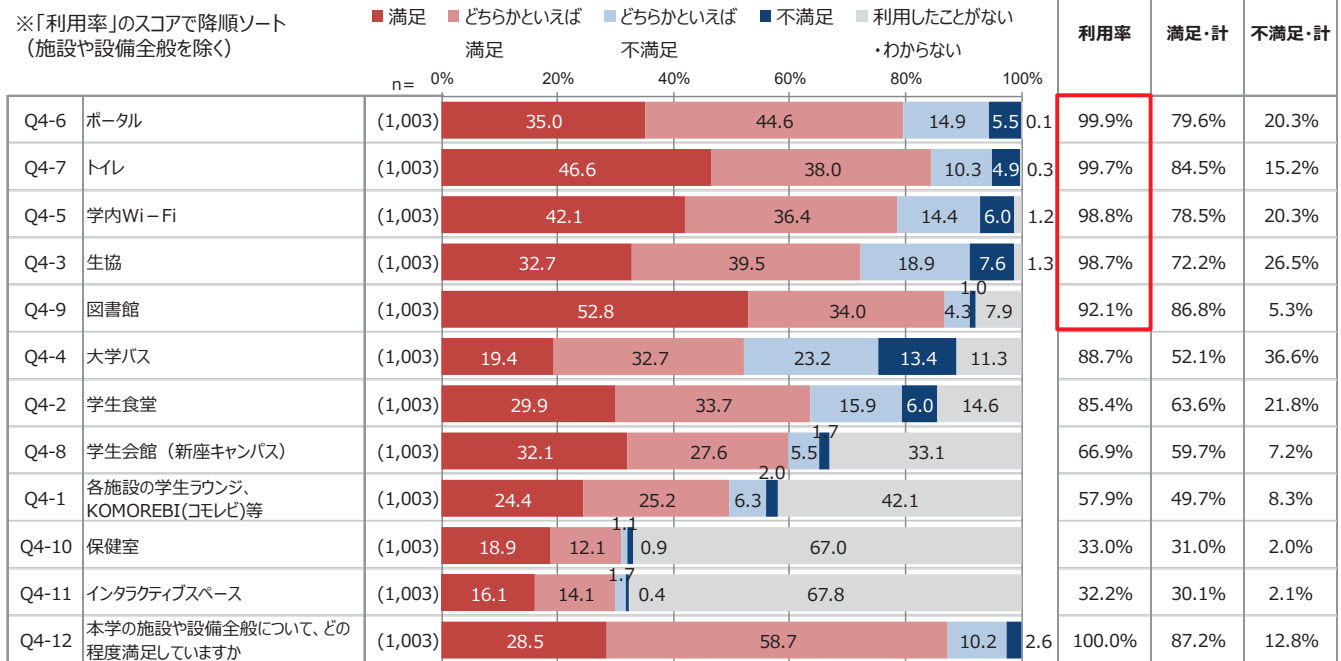


問4 本学の施設・設備等に関する満足度（個別項目の相対比較②） n=全員

- ・下図は「本学の施設・設備等に関する満足度」を分析するための11の個別項目について、全体回答の集計結果を相対比較したものである。
- ・利用率を見ると「ポータル」「トイレ」「学内Wi-Fi」「生協」「図書館」が9割以上と特に高い。
- ・一方、「インタラクティブスペース」「保健室」の利用率が3割強と低い。

▶問4 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。（n=全員）

※「利用率」のスコアで降順ソート
（施設や設備全般を除く）

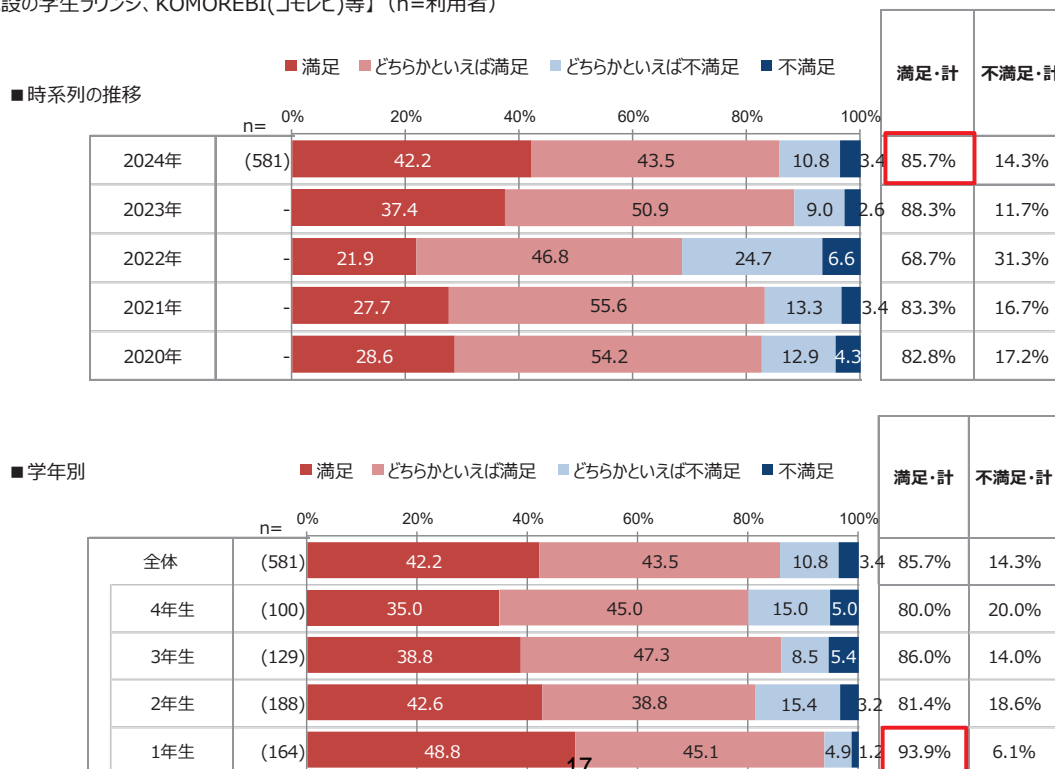


問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ①各施設の学生ラウンジ（KOMOREBIなど）

- ・各施設の学生ラウンジの全体満足度は85.7%であった。
- ・時系列で見ると、2023年度とほぼ同レベルとなっている。
- ・学年別で見ると、1年生で満足度が93.9%と非常に高い。

▶ 問4-1 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
【各施設の学生ラウンジ、KOMOREBI(コモレビ)等】（n=利用者）

※2023年以前はN数なし



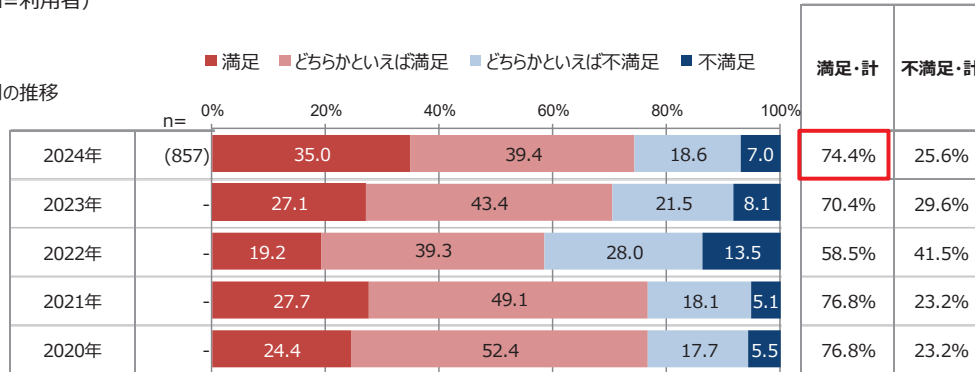
問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ②学食

- ・学食の全体満足度は74.4%であった。
- ・時系列で見ると、2023年度よりやや上昇した。
- ・学年別で見ると、1年生で満足度が81.6%と最も高い。

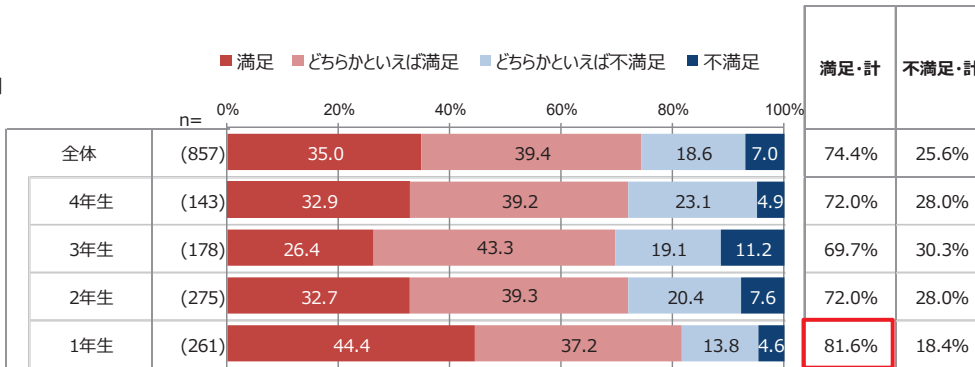
▶ 問4-2 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
【学生食堂】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

■時系列の推移



■学年別



※2020年度以前は生協と合同の設問。

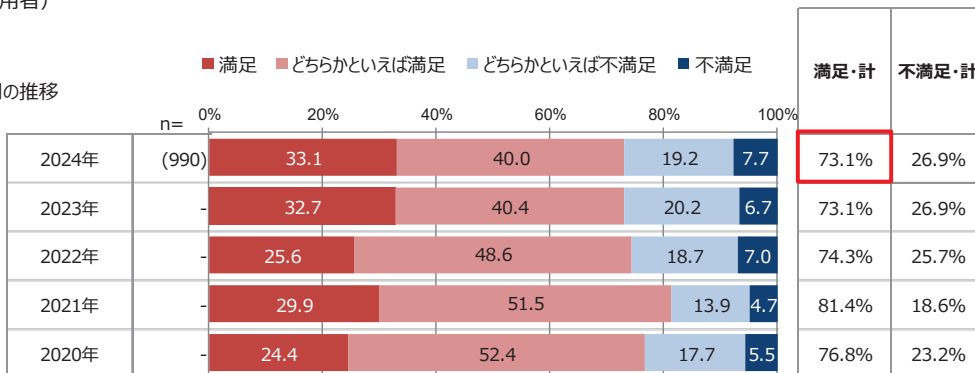
問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ③生協

- ・生協の全体満足度は73.1%であった。
- ・時系列で見ると、2023年度とほぼ同レベルであった。
- ・学年別で見ると、1年生と2年生で特に高く、3年生で最も低い。

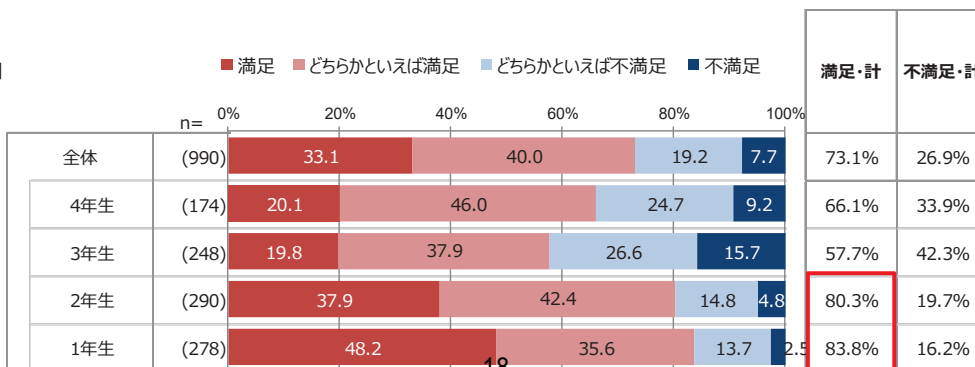
▶ 問4-3 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
【生協】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

■時系列の推移



■学年別



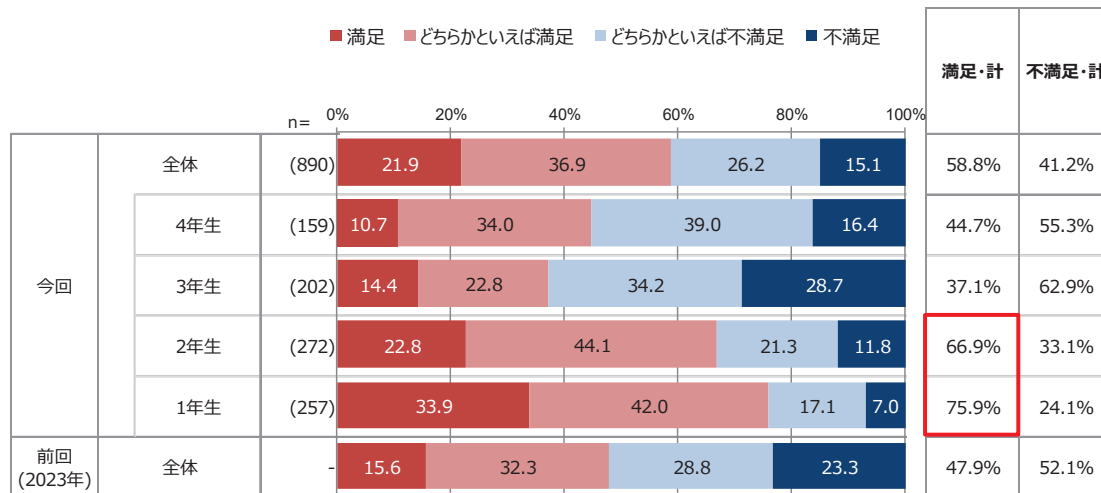
※2020年度以前は学食と合同の設問。

問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ④大学バス

- ・大学バスの全体満足度は58.8%であった。
- ・時系列で見ると、2023年度に比べ10.9ptの上昇となった。
- ・大学バスの利用者のほとんどが前期課程生であるが、1年生の満足度が高く、2年生になると満足度が下がる。

➤ 問4-4 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
【大学バス】(n=利用者)

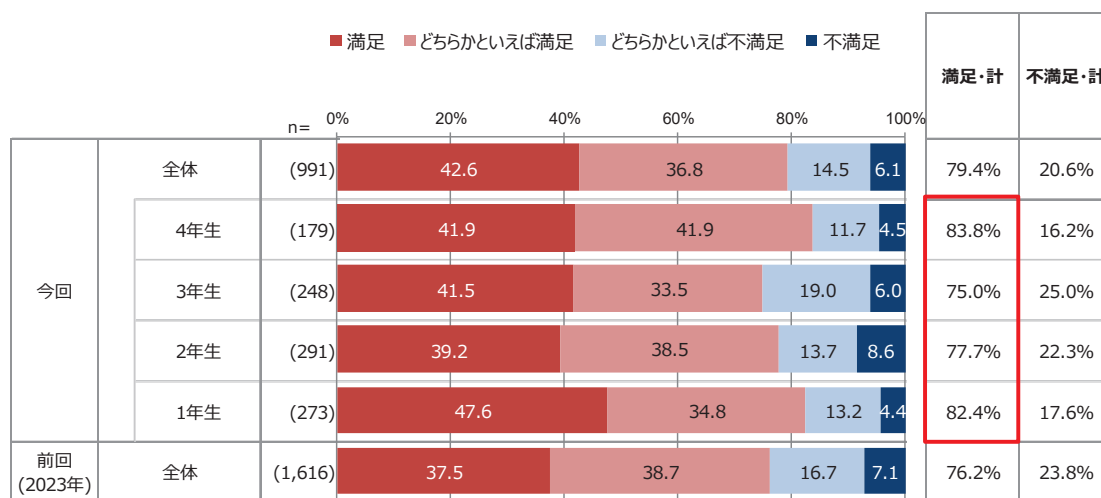
※2023年以前はN数なし



問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ⑤学内Wi-Fi

- ・学内Wi-Fiの全体満足度は79.4%であった。
- ・時系列で見ると、2023年度に比べ若干上昇した。
- ・学年別で見ると、各学年でおしなべて満足度が高い。

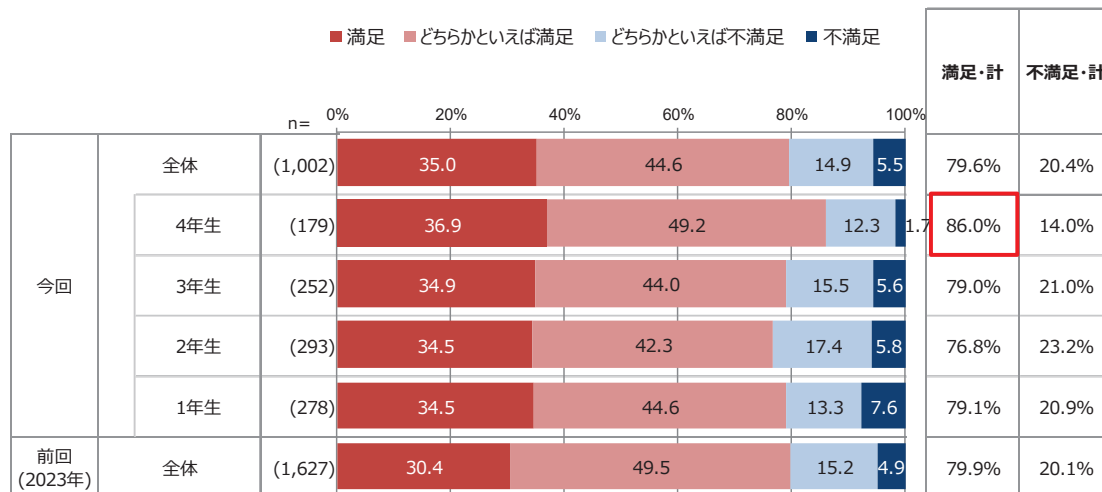
➤ 問4-5 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
【学内Wi-Fi】(n=利用者)



問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ⑥ポータル

- ・ポータルの全体満足度は79.6%であった。
- ・時系列で見ると、2023年度とほぼ同レベルの満足度となっている。
- ・学年別で見ると、4年生で最も高い。他の学年でも8割弱の高い満足度となっている。

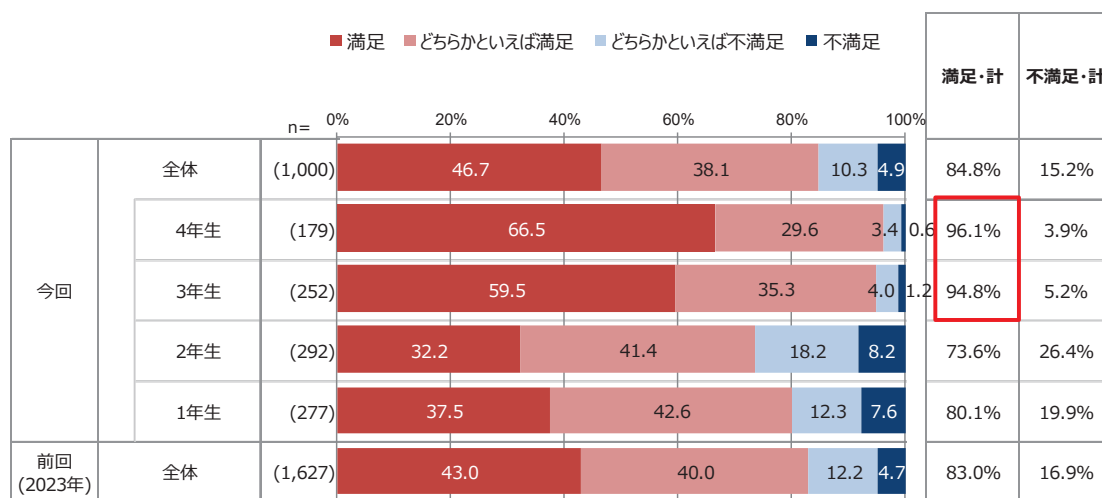
➤ 問4-6 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
【ポータル】(n=利用者)



問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ⑦トイレ

- ・トイレの全体満足度は84.8%であった。
- ・時系列で見ると、2023年度とほぼ同レベルの満足度となっている。
- ・学年別で見ると、3年生と4年生で高く、2年生と1年生で低い。

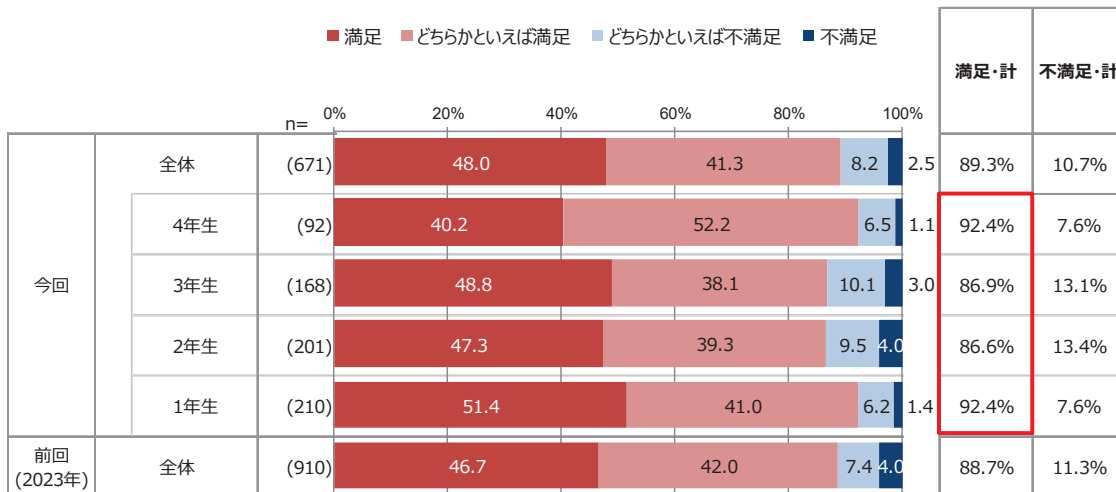
➤ 問4-7 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
【トイレ】(n=利用者)



問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ⑧学生会館

- ・学生会館の全体満足度は89.3%であった。
- ・時系列で見ると、2023年度とほぼ同レベルの満足度となっている。
- ・学年別で見ると、各学年でおしなべて満足度が高い。

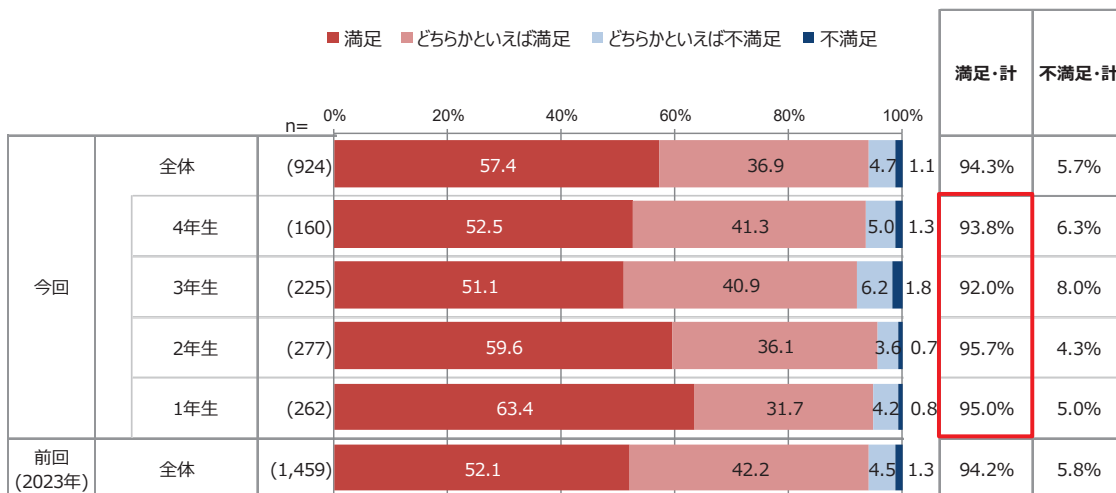
➤ 問4-8 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
【学生会館（新座キャンパス）】（n=利用者）



問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ⑨図書館

- ・図書館の全体満足度は94.3%と非常に高い。
- ・時系列で見ると、2023年度とほぼ同レベルの高い満足度となっている。
- ・学年別で見ると、各学年でおしなべて満足度が高い。

➤ 問4-9 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
【図書館】（n=利用者）

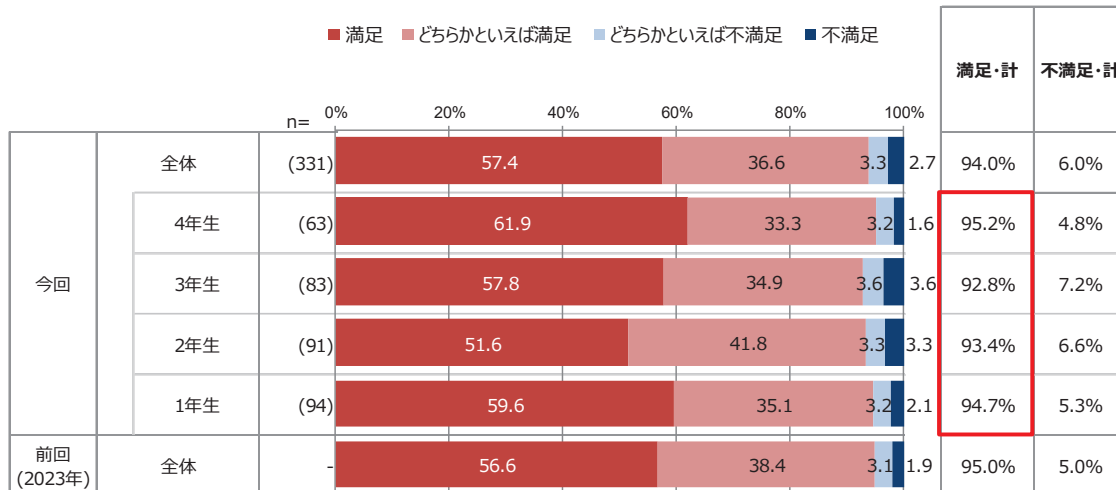


問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ⑩保健室

- ・保健室の全体満足度は94.0%と高い。
- ・時系列で見ると、2023年度とほぼ同レベルの高い満足度となっている。
- ・学年別で見ると、各学年でおしなべて満足度が高い。

➤ 問4-10 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
【保健室】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

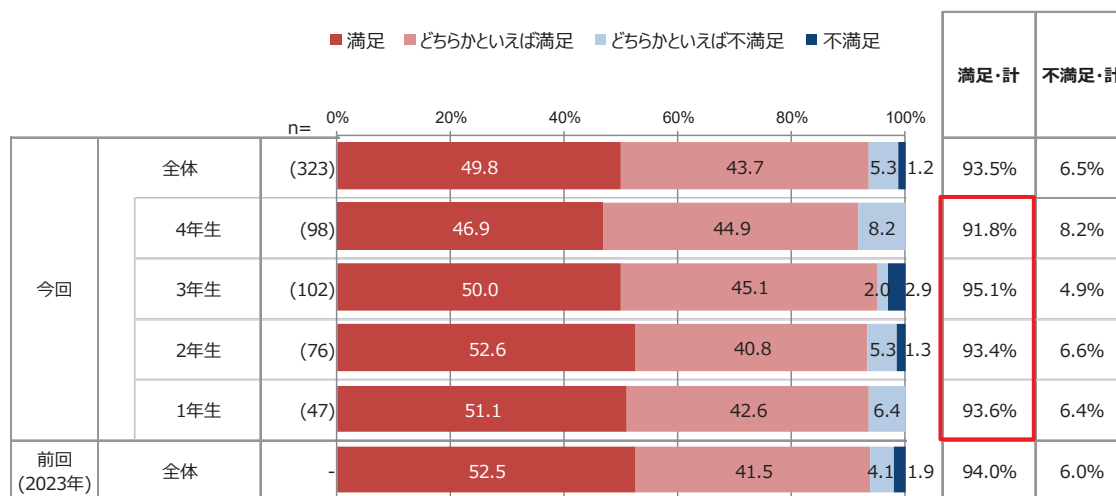


問4 本学の施設・設備等に関する満足度 ⑪インタラクティブスペース

- ・インタラクティブスペースの全体満足度は93.5%と高い。
- ・時系列で見ると、2023年度とほぼ同レベルの高い満足度となっている。
- ・学年別で見ると、各学年でおしなべて満足度が高い。

➤ 問4-11 本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
【インタラクティブスペース】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

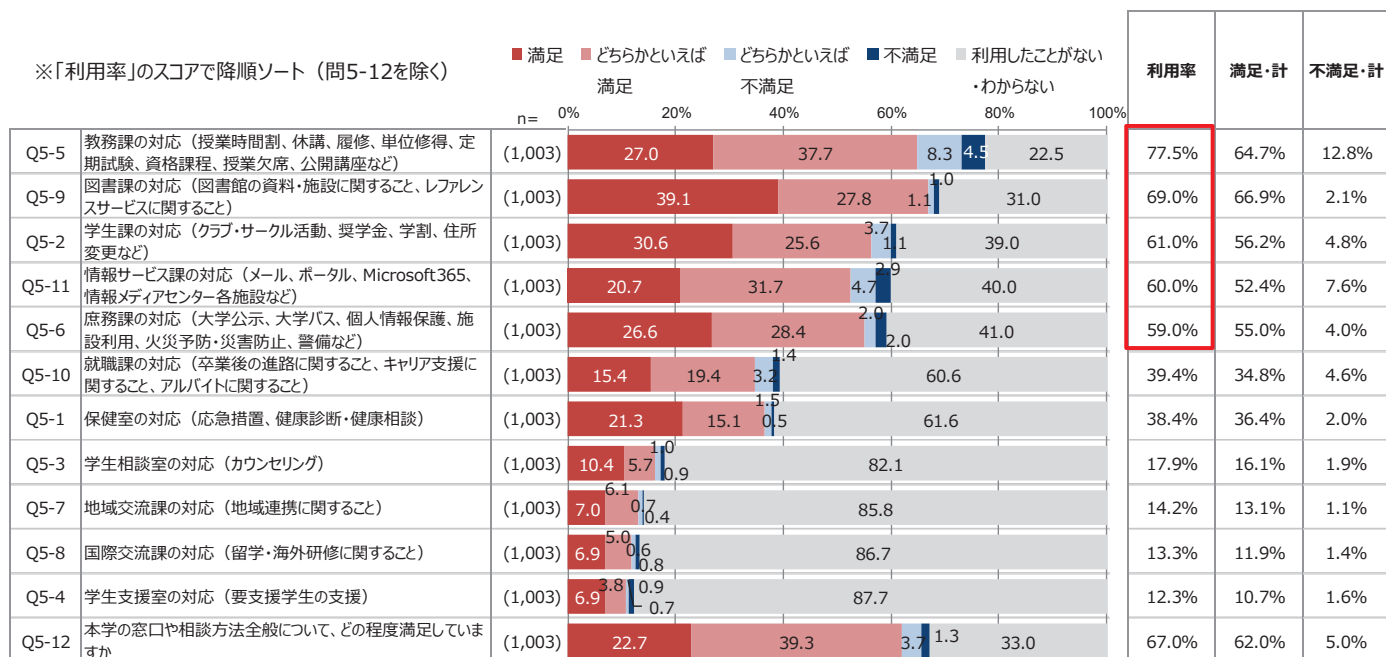


問5 本学の窓口や相談方法全般に関する満足度 n=「全員」

・下図は「本学の窓口や相談方法全般に関する満足度」を分析するための11の個別項目について、全体回答の集計結果を相対比較したものである。

- ・「教務課」「図書館」「学生課」「情報サービス化」「庶務課」の窓口や相談の利用率が特に高い。
- ・一方、「学生支援室」「国際交流課」「地域交流課」「学生相談室」の窓口や相談の利用率が1割台と低い。

▶ 問5 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
(n=全数)

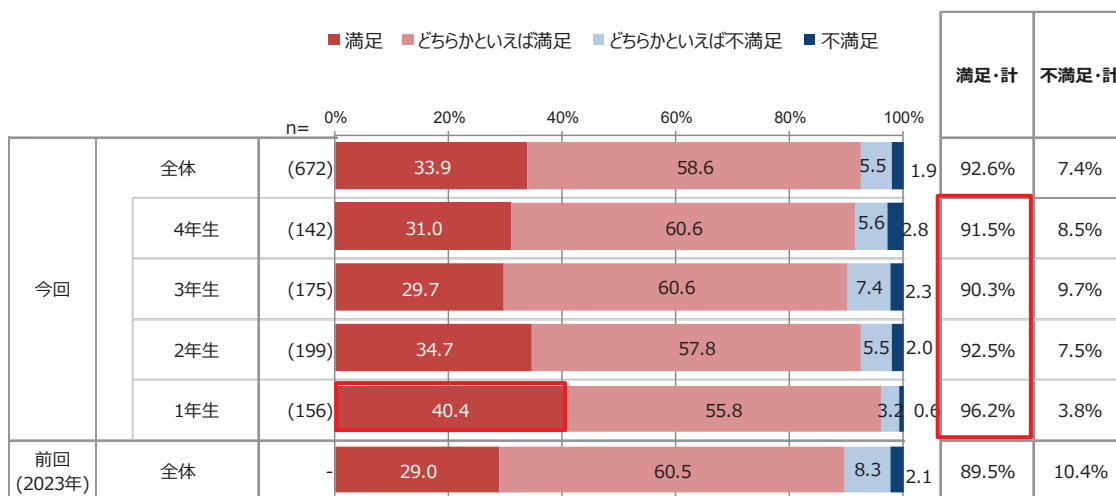


問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度（個別項目の相対比較①）

n=「参加したことがない・わからない」を除く

- ・本学の窓口や相談方法全般の全体満足度は92.6%と高い。
- ・時系列でみると、2023年度よりも若干上昇した。
- ・学年別でみると、各学年でおしなべて満足度が高い。特に1年生で「満足」が40.4%と目立って高い。

▶ 問5-12 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
【本学の窓口や相談方法全般】(n=利用者)

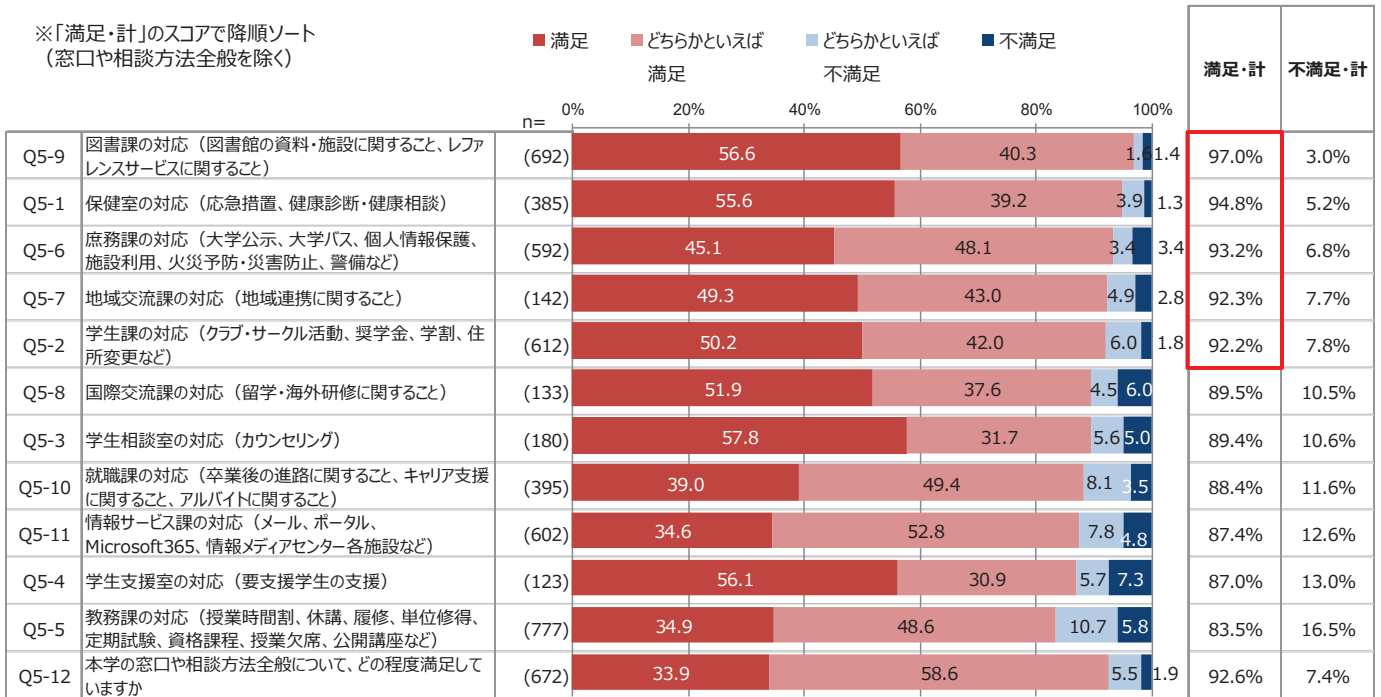


問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度（個別項目の相対比較②） n=「各利用者」

- ・下図は「本学の窓口や相談方法に関する満足度」を分析するための12の個別項目について、各窓口利用者の集計結果を相対比較したものである。
- ・いずれの窓口も8割以上の満足度となっており、特に「図書館」「保健室」「庶務課」「地域交流課」「学生課」の対応に対する満足度が9割以上と高い。

▶ 問5 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
(n=各利用者)

※「満足・計」のスコアで降順ソート
(窓口や相談方法全般を除く)

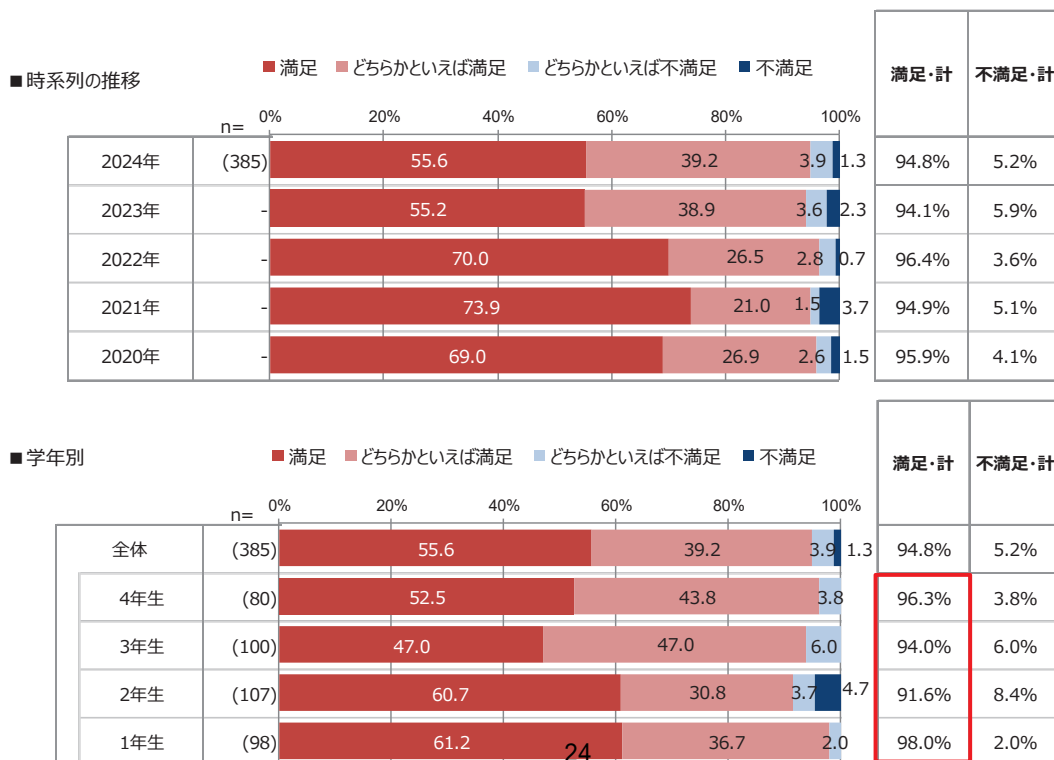


問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ①保健室の対応

- ・保健室の対応の満足度は94.8%と高評価であった。
- ・時系列でみると、満足度は依然として高い水準を維持している。
- ・学年別でみると、いずれの学年も満足度はおしなべて高い。

▶ 問5-1 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
【保健室の対応】 (n=利用者)

※2023年以前はN数なし



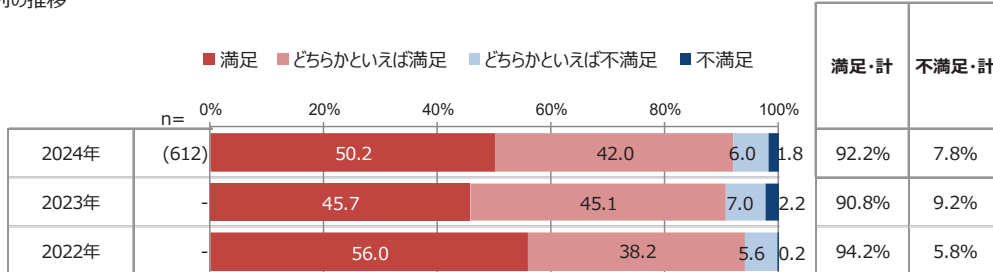
問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ② 学生課の対応

- ・学生課の対応の満足度は92.2%と高評価であった。
- ・時系列で見ると、満足度は依然として高い水準を維持している。
- ・学年別で見ると、いずれの学年も満足度はおしなべて高いものの、「満足」は学年が低いほどスコアが高い。

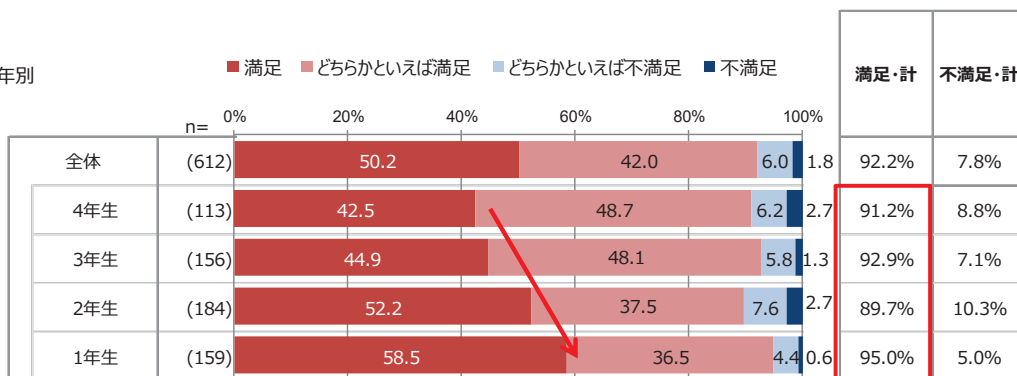
▶ 問5-2 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
【学生課の対応】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

■時系列の推移



■学年別



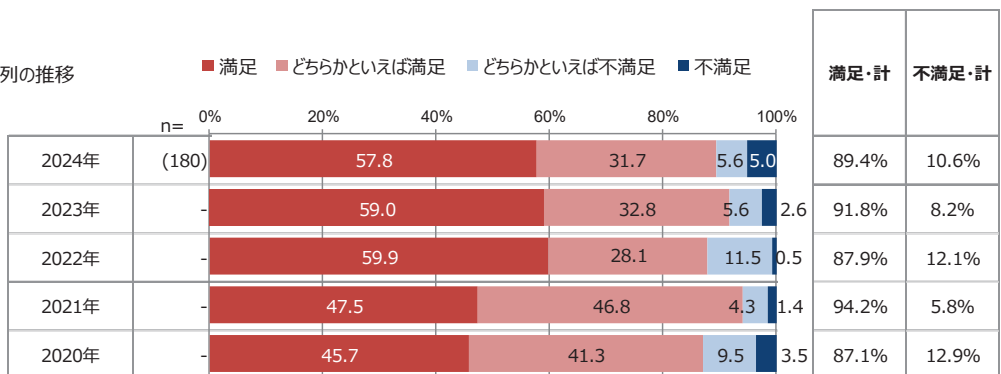
問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ③ 学生相談室の対応

- ・学生相談室の対応の満足度は89.4%と高評価であった。
- ・時系列で見ると、満足度は依然として高い水準を維持している。
- ・学年別で見ると、いずれの学年も満足度はおしなべて高いものの、3年生の「満足」は43.9で低い。

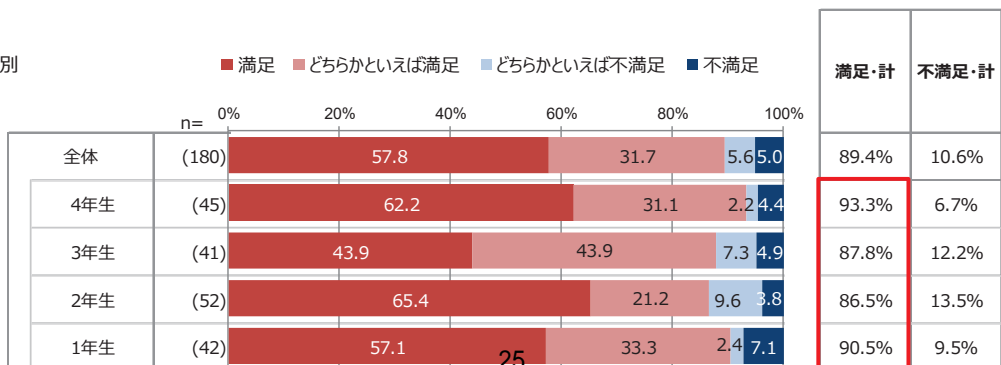
▶ 問5-3 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
【学生相談室の対応】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

■時系列の推移



■学年別

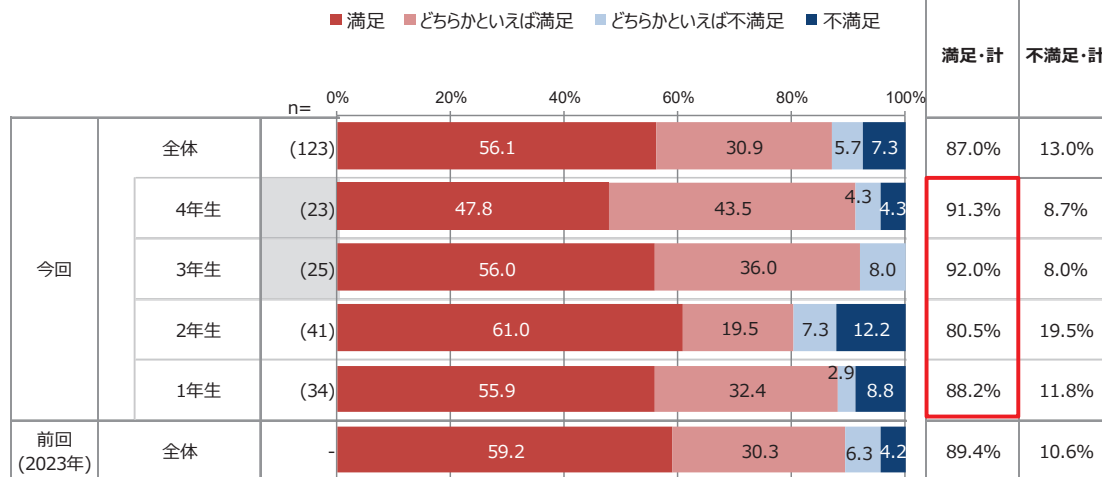


問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ④学生支援室の対応

- ・学生支援室の対応の満足度は87.0%と高評価であった。
- ・時系列で見ると、満足度は2023年度とほぼ同レベルの高い満足度となっている。
- ・学年別で見ると、(n数が30以上の) 1年生・2年生で満足度はいずれも8割以上と高い。

▶ 問5-4 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
【学生支援室の対応】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし



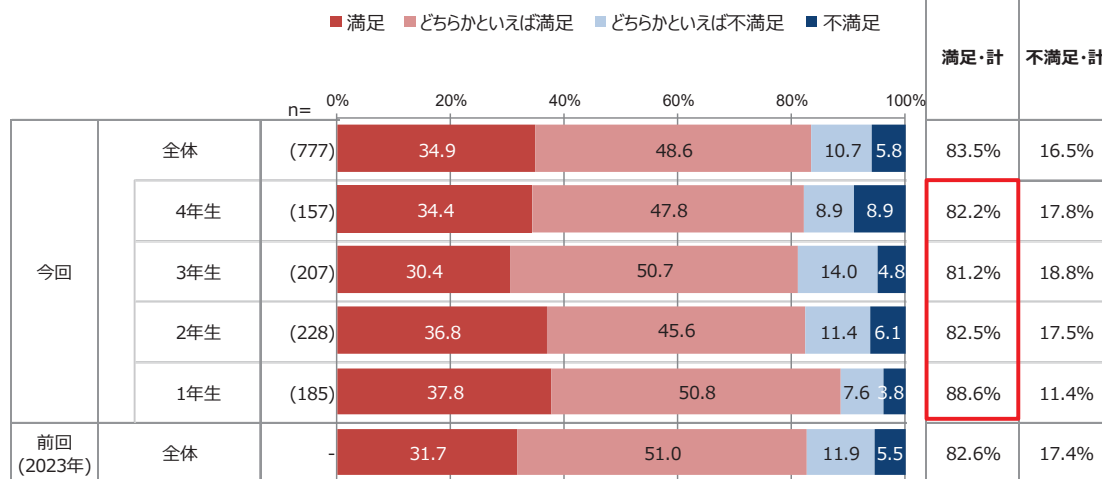
※グレー部分はN<30のため、参考値

問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑤教務課の対応

- ・教務課の対応の満足度は83.5%と高評価であった。
- ・時系列で見ると、満足度は2023年度とほぼ同レベルの高い満足度となっている。
- ・学年別で見ると、いずれの学年も満足度はおしなべて高い。

▶ 問5-5 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
【教務課の対応】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

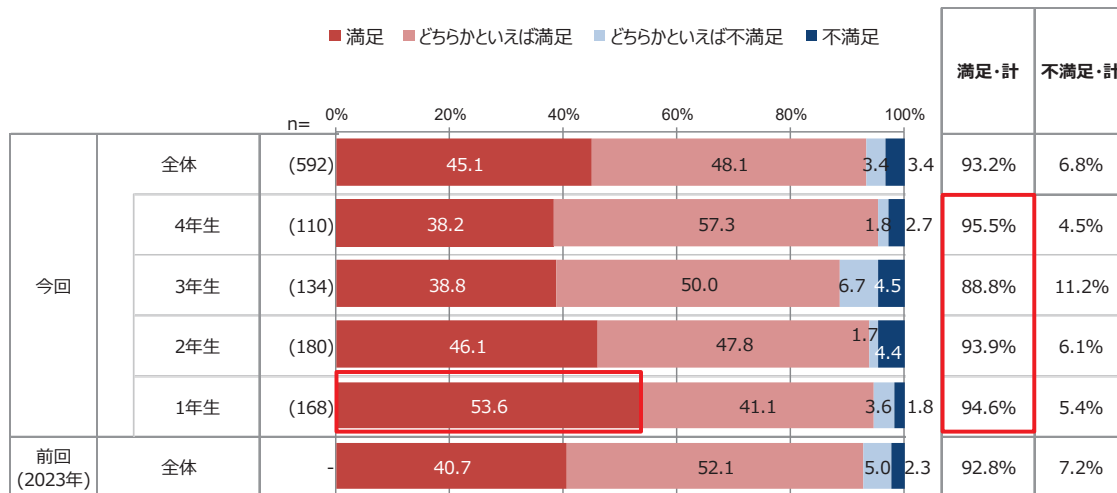


問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑥庶務課の対応

- ・庶務課の対応の満足度は93.2%と高評価であった。
- ・時系列で見ると、満足度は2023年度とほぼ同レベルの高い満足度となっている。
- ・学年別で見ると、いずれの学年も満足度はおしなべて高く、1年生で「満足」が53.6%と特に高い。

➤ 問5-6 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
【庶務課の対応】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

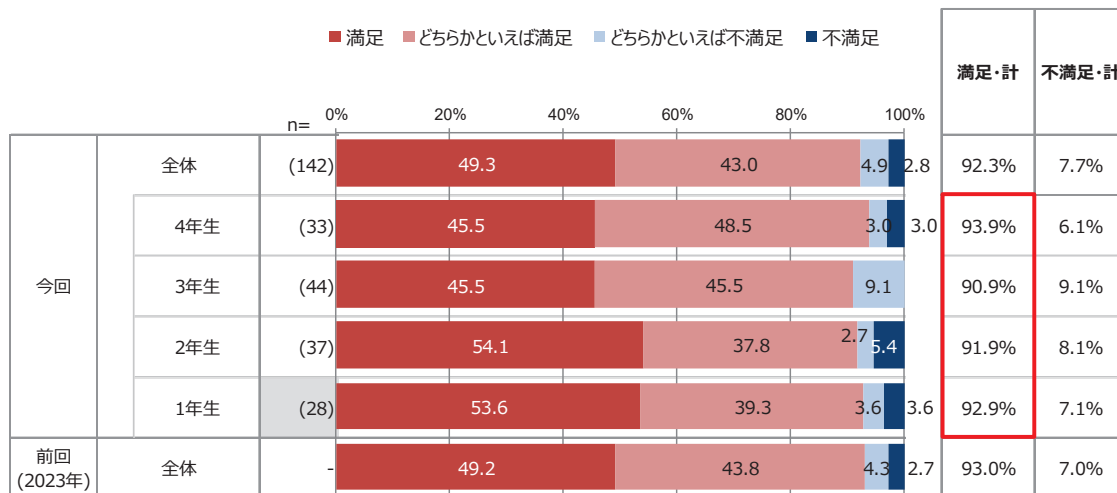


問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑦地域交流課の対応

- ・地域交流課の対応の満足度は92.3%と高評価であった。
- ・時系列で見ると、満足度は2023年度とほぼ同レベルの高い満足度となっている。
- ・学年別で見ると、(n数が30以上の) 2年生～4年生で満足度はいずれも9割以上と非常に高い。

➤ 問5-7 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
【地域交流課の対応】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし



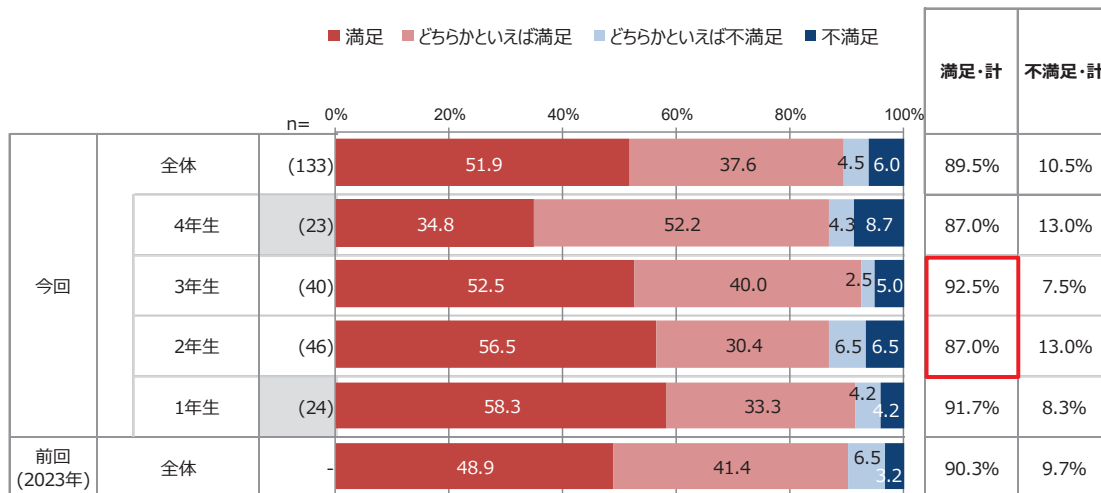
※グレー部分はN<30のため、参考値

問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑧国際交流課の対応

- ・国際交流課の対応の満足度は89.5%と高評価であった。
- ・時系列で見ると、満足度は2023年度とほぼ同レベルの高い満足度となっている。
- ・学年別で見ると、(n数が30以上の) 2年生～3年生で満足度はいずれも9割前後と非常に高い。

➤ 問5-8 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
【国際交流課の対応】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

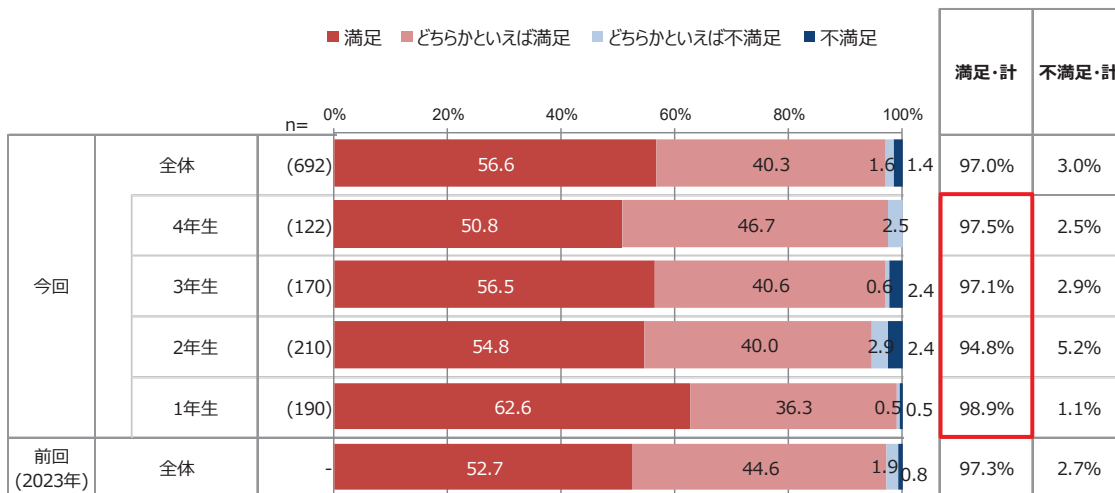


問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑨図書課の対応

- ・図書課の対応の満足度は97.0%と非常に高評価であった。
- ・時系列で見ると、満足度は2023年度とほぼ同レベルの高い満足度となっている。
- ・学年別で見ると、いずれの学年も満足度が非常に高い。

➤ 問5-9 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
【図書課の対応】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

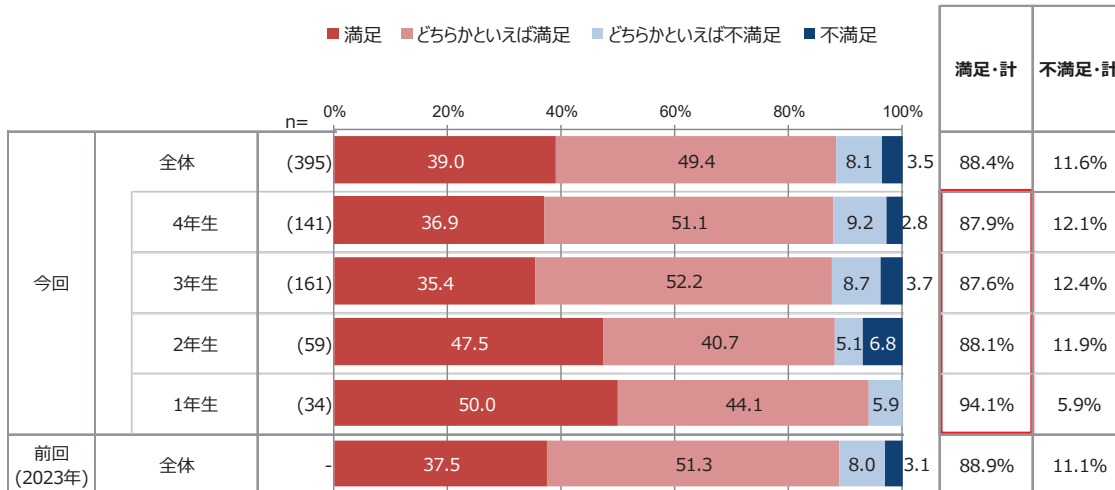


問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑩就職課の対応

- ・就職課の対応の満足度は88.4%と高評価であった。
- ・時系列で見ると、満足度は2023年度とほぼ同レベルの高い満足度となっている。
- ・学年別で見ると、いずれの学年も満足度が非常に高い。特に「満足」は1年生と2年生で約5割と高い。

➤ 問5-10 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
【就職課の対応】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

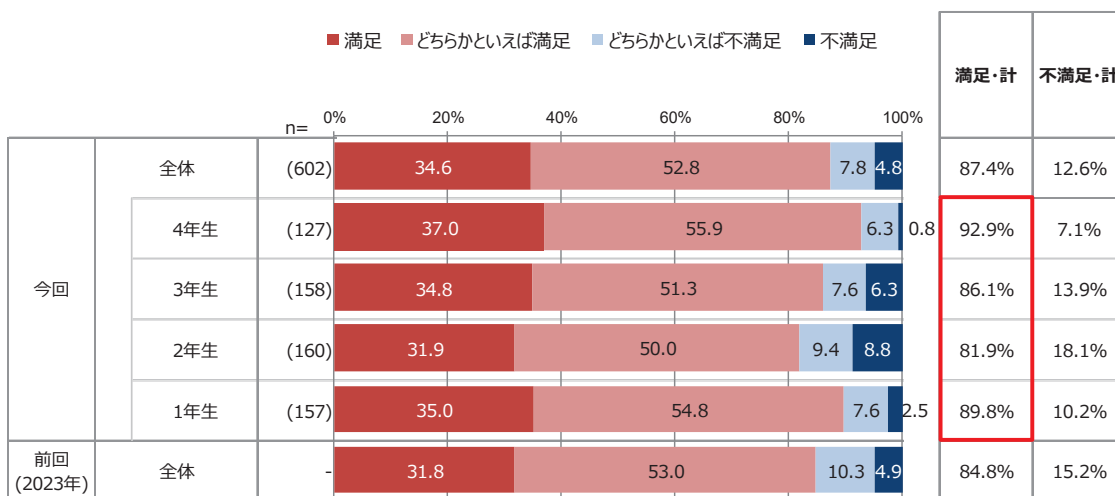


問5 本学の窓口や相談方法に関する満足度 ⑪情報サービス課の対応

- ・情報サービス課の対応の満足度は87.4%と高評価であった。
- ・時系列で見ると、満足度は2023年度よりもやや上昇した。
- ・学年別で見ると、いずれの学年も満足度が非常に高い。

➤ 問5-11 本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
【情報サービス課の対応】(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

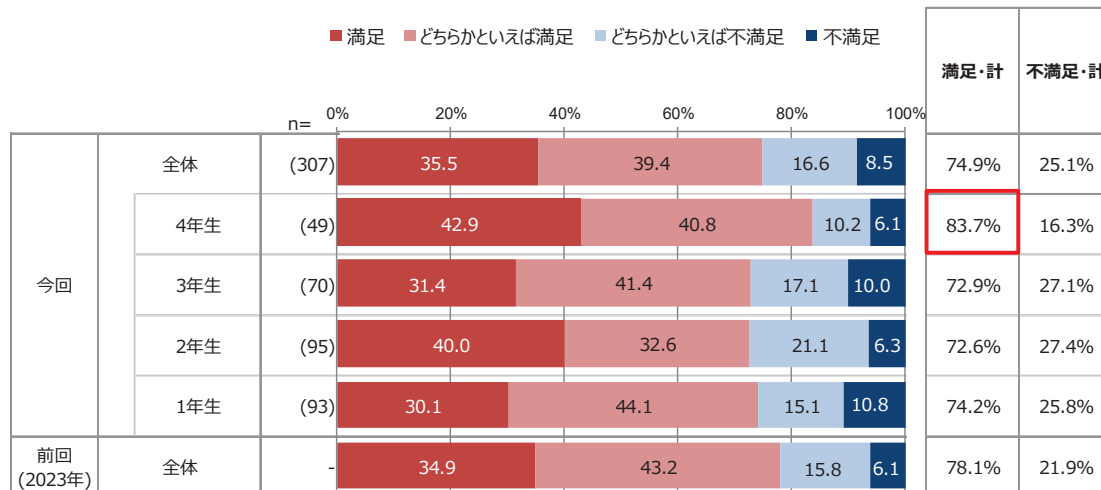


問6 クラブ・サークル、学生会活動に関する満足度

- ・クラブ・サークル、学生会活動の満足度は74.9%とやや低めであった。
- ・時系列で見ると、満足度は2023年度よりもやや低下した。
- ・学年別で見ると、いずれも満足度が7割以上である中で4年生が8割強と特に高い。

➤ 問6 クラブ、サークル、学生会活動等について、どの程度満足していますか。(n=利用者)

※2023年以前はN数なし

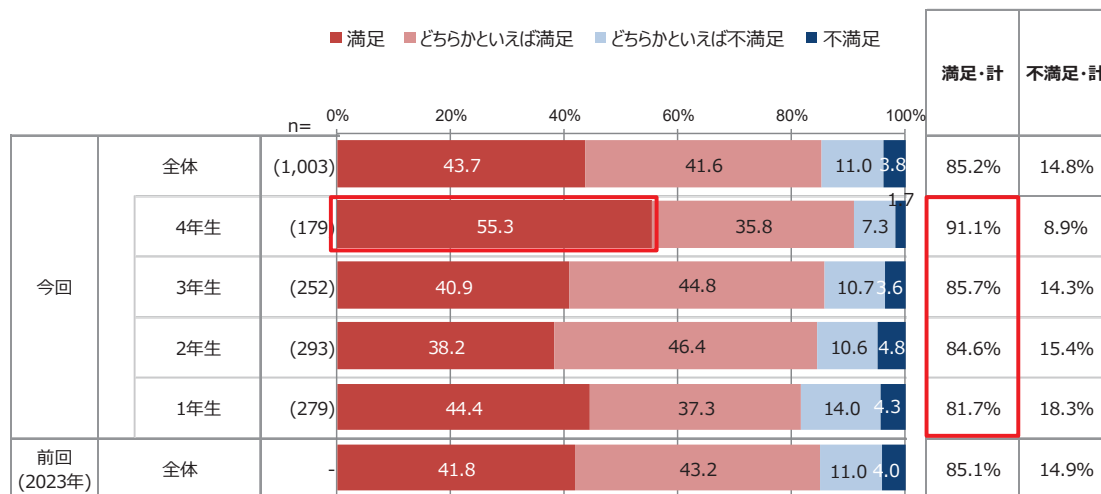


問7 学内での友人関係に関する満足度

- ・学内での友人関係の満足度は85.2%と高評価であった。
- ・時系列で見ると、満足度は2023年度とほぼ同レベルの満足度となっている。
- ・学年別で見ると、いずれも8割以上である中で4年生で「満足」が55.3%と特に高い。

➤ 問7 学内における友人関係について、どの程度満足していますか。(n=全員)

※2023年以前はN数なし



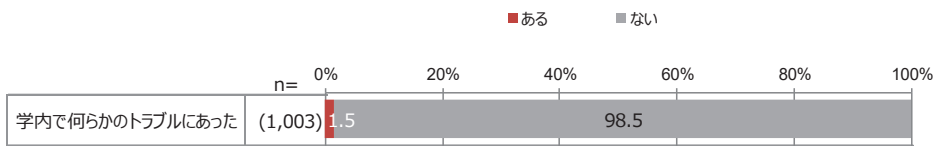
第2章

学生生活・学修行動の現状

問9 入学後に学内で遭遇したトラブル ①

・入学後に学内で何らかのトラブルにあったと回答されたのは全体の1.5%にとどまるが、その他の被害・トラブルでは、SNSでの悪口、いじめ・仲間外れなど交友関係上のトラブルがみられた。

➤ 問9 あなたは入学後に学内で何らかの犯罪や被害・トラブルにあったことがありますか。(n=全員)



		学内トラブル						
		マルチ商法、悪徳販売、高額セミナーによる被害	宗教勧誘の被害	ハラスメント、ストーカーなどの被害	盗難、恐喝	けんかなどの暴行	その他	
全体	(1,003)	0.0	0.1	1.2	0.6	0.2	1.5	
4年生	(179)	0.0	0.0	1.1	0.6	0.0	0.6	
3年生	(252)	0.0	0.0	2.0	0.8	0.0	1.2	
2年生	(293)	0.0	0.0	1.7	0.7	0.7	2.4	
1年生	(279)	0.0	0.4	0.0	0.4	0.0	1.4	

(%)

▶「その他」の被害・トラブル

- ・物を破壊されるなど
- ・友人関係のトラブル
- ・傘を目の前で堂々と盗まれた。
- ・いじめ
- ・スクールバス内でのトラブルを目にした
- ・友達が3号館のトイレに置き忘れた財布の中身を盗まれた
- ・友人が教授から侮辱的な言葉をかけられた。
- ・SNSで自身のことを書かれたことがあった。
- ・不審者らしき人がカメラを構えていたこと。(男性の方)
- ・ゼミのグループの仲間外れ
- ・LINE電話を夜中にかけてくる同期がいる、ハラスメントに遭うなど
- ・暴言や肉体的暴行
- ・SNSで他学部の話したことない子に悪口書かれた
- ・同学年の友達にお金(約4万)を貸したら帰ってこなかった。
- ・友達からお金を貸してって言われたことがあり私の周りの友達も同じことを言われ友人関係が崩れるといけいからとお金を貸してしまっている
- ・喧嘩の巻き添え。先生の強めの言葉遣い
- ・バス停で変なおじさんが時刻表を眺めているのを見た事がある

問9 入学後に学内で遭遇したトラブル ②時系列の推移

- ・2021年～2023年と3年連続で0%であった宗教勧誘の被害が、2024年に発生している。
- ・ハラスメント・ストーカーなどの被害や盗難・恐喝、暴行、その他の被害が昨年と比較すると増加傾向にある。

➤ 問9 あなたは入学後に学内で何らかの犯罪や被害・トラブルにあったことがありますか。(n=全員)

※2023年以前はN数なし

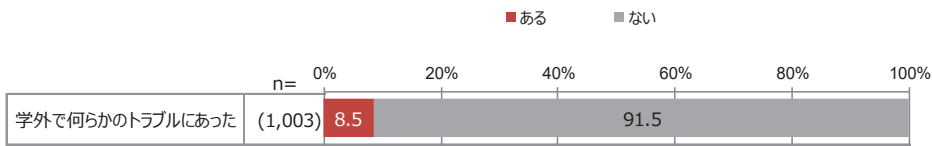
		学内トラブル					
		マルチ商法、悪徳販売、高額セミナーによる被害	宗教勧誘の被害	ハラスメント、ストーカーなどの被害	盗難、恐喝	けんかなどの暴行	その他
2024年	(1,003)	0.0	0.1	1.2	0.6	0.2	1.5
2023年	-	0.0	0.0	0.6	0.3	0.1	0.4
2022年	-	0.0	0.0	0.5	0.0	0.1	0.9
2021年	-	0.1	0.0	0.3	0.1	0.1	1.1
2020年	-	0.1	0.2	0.7	0.2	0.0	1.5

(%)

問10 入学後に学外で遭遇したトラブル ①

・学内と比べると被害・トラブルに遭遇する確率は高く、特に宗教勧誘とハラスメント、ストーカーなどの被害が多い傾向にある。

➤ 問10 あなたは入学後に学外で何らかの犯罪やトラブルにあったことがありますか。(n=全員)



	n	学外トラブル								
		マルチ商法、悪徳販売、高額セミナーによる被害	宗教勧誘の被害	ハラスメント、ストーカーなどの被害	盗難、恐喝	けんかなどの暴行	急性アルコール中毒	交通事故	アルバイト先での賃金未払いや不当解雇の被害	その他
全体	(1,003)	0.7	2.4	3.6	0.7	0.3	0.4	0.4	1.2	1.8
4年生	(179)	1.1	5.0	3.4	0.6	0.0	1.1	1.1	0.6	2.8
3年生	(252)	1.2	1.6	4.4	1.2	0.0	0.0	0.8	2.8	2.0
2年生	(293)	0.3	2.0	3.4	1.0	1.0	0.7	0.0	1.4	2.4
1年生	(279)	0.4	1.8	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4

▶「その他」の被害・トラブル

- ・痴漢
- ・バイト先で理不尽に怒られたこと
- ・セクシャルハラスメントになるかならないかの瀬戸際の出来事
- ・痴漢
- ・YouTubeのチャンネルに小学校の卒アルの顔写真と本名を無断使用されている。(未解決)
- ・露出狂に出くわした。
- ・盗撮
- ・入学式後帰路についている際、お年を召した男性にジロジロ見られ、しばらくついてこられた。
- ・痴漢
- ・就職エージェントのしつこい電話・勧誘
- ・電車内での痴漢
- ・詐欺
- ・歩いていたら、知らない男に殴られたことがある。
- ・露出狂遭遇
- ・自宅前で宗教勧誘に捕まり、家になかなか入れなかった(被害?)。また、奨学金関係を原因とした、友人間の問題。
- ・痴漢
- ・アルバイト先でのセクハラ発言
- ・詐欺、バイト先でのパワハラ

問10 入学後に学外で遭遇したトラブル ②時系列の推移

・直近の学外で遭遇したトラブルの推移は、宗教勧誘やアルバイト先での未払・解雇被害が3年連続で増加、ハラスメント・ストーカーなどの被害が4年連続で増加傾向にある。

※2023年以前はN数なし

	n	学外トラブル								
		マルチ商法、悪徳販売、高額セミナーによる被害	宗教勧誘の被害	ハラスメント、ストーカーなどの被害	盗難、恐喝	けんかなどの暴行	急性アルコール中毒	交通事故	アルバイト先での賃金未払いや不当解雇の被害	その他
2024年	(1,003)	0.7	2.4	3.6	0.7	0.3	0.4	0.4	1.2	1.8
2023年	-	1.0	1.5	2.9	0.7	0.3	0.2	0.9	0.6	0.9
2022年	-	0.6	0.8	2.2	0.1	0.0	0.3	0.5	0.5	1.4
2021年	-	0.7	0.4	1.7	0.2	0.2	0.1	0.5	0.2	1.1
2020年	-	0.6	1.1	2.6	0.4	0.0	0.2	0.8	0.4	1.4

【参考資料】 学生一人当たりの1週間の大学の授業の平均時間

- ・2024年度春学期の履修登録データを基に、学年ごとの授業時間数を算出した。
- ・集中講義は算出対象としているが、補講、時間外講義は算出対象外としている。
- ・学生一人当たりの1週間の大学の授業の平均時間を全体でみると、「20～30時間未満」が50.8%で最も高かった。
- ・学年別でみると、1年生と3年生で「20～30時間未満」が顕著に高い。

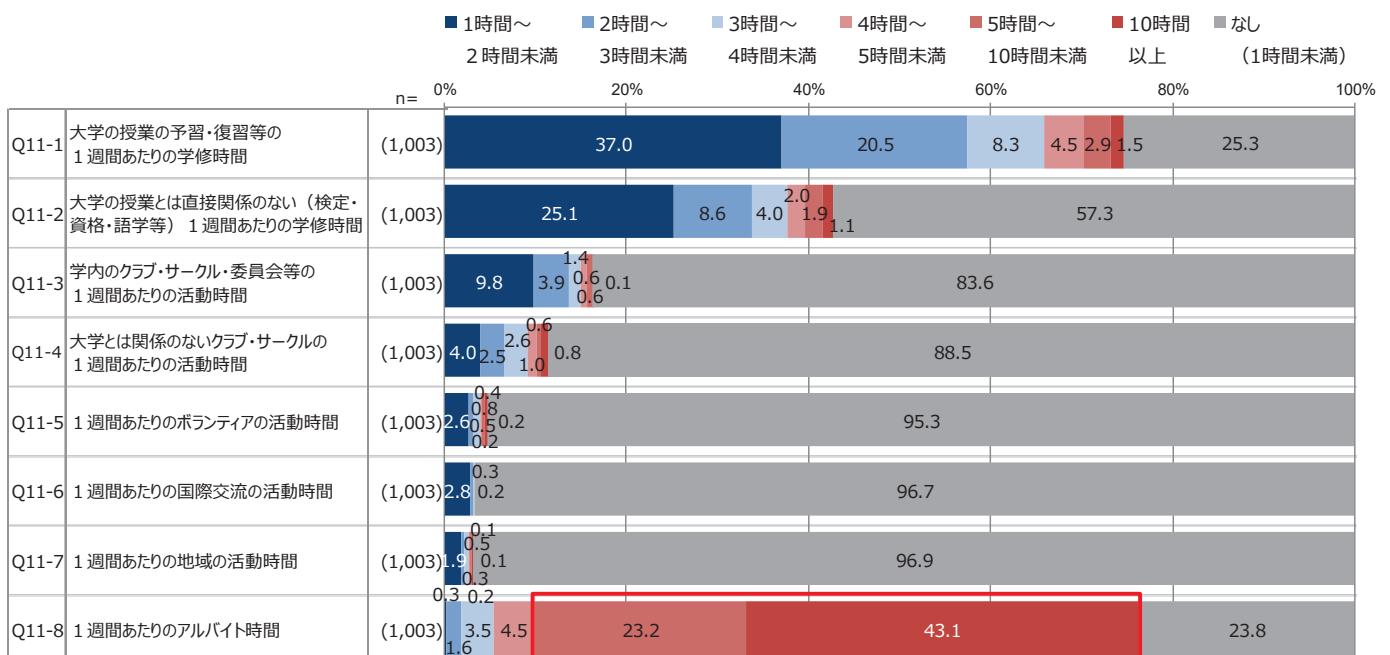
		学生一人当たりの1週間の大学の授業の平均時間						
		なし (1時間未満)	1～5時間 未満	5～10時間 未満	10～15時間 未満	15～20時間 未満	20～30時間 未満	30時間 以上
全体	(1,003)	1.3	0.1	1.0	12.6	33.3	50.8	1.0
4年生	(179)	1.8	0.2	2.4	39.7	46.3	9.6	0.0
3年生	(252)	0.6	0.0	0.0	0.1	24.7	73.6	1.0
2年生	(293)	2.0	0.1	1.1	4.0	49.1	43.1	0.5
1年生	(279)	0.4	0.0	0.0	0.2	1.2	96.6	1.6

(%)

問11 1週間あたりの学修行動時間（個別項目の相対比較）

- ・下図は「1週間あたりの学修行動」を分析するための8項目について、全体回答の集計結果を相対比較したものである。
- ・活動時間の長いアルバイト時間では、1週間あたり10時間以上従事している割合が43.1%と最も多く、5～10時間未満でも23.2%である。
- ・大学の授業の予習・復習等の学修時間は1週間あたり2時間未満の学生が6割を超えている。
- ・ボランティア、国際交流、地域の1週間あたりの活動時間は、95%以上の学生が「活動時間なし～1時間未満」である。

➤ 問11 次の活動をしている1週間あたりの時間数を平均的にみると、どのくらいですか。（n=全員）

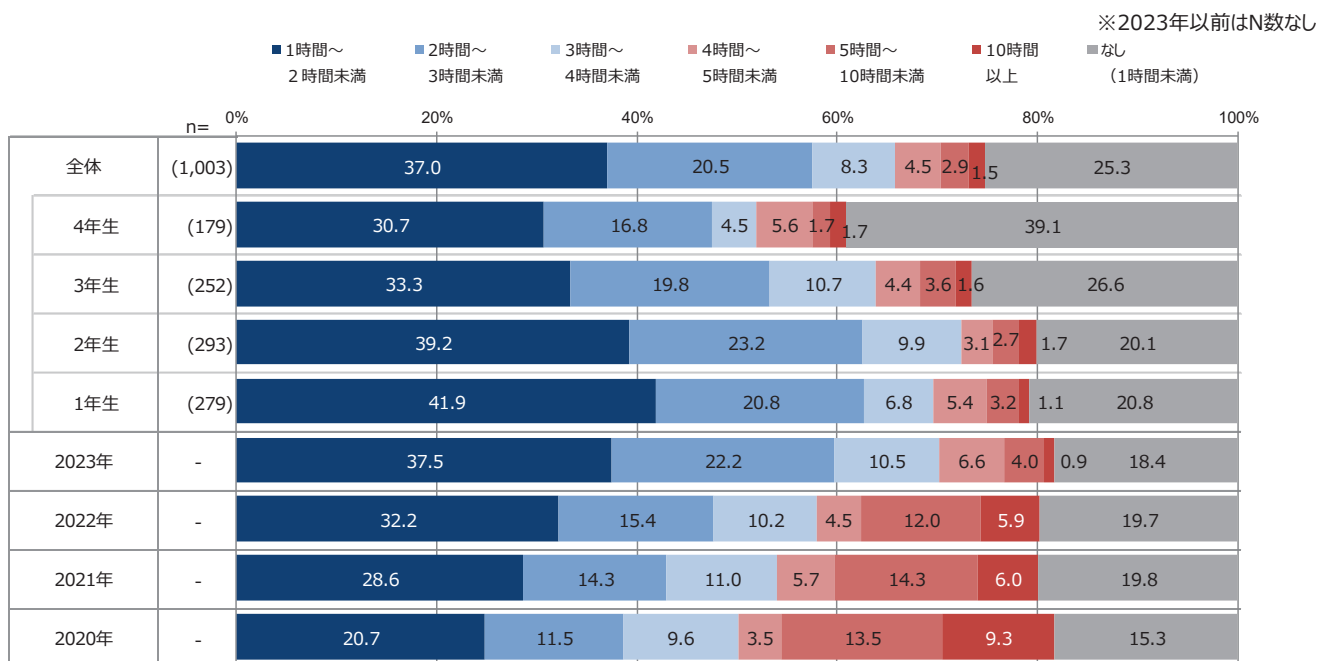


問11 学生生活・学修行動の現状

①大学の授業の予習・復習等の1週間あたりの学修時間

- ・大学の授業の予習・復習にかかる学修時間は、1～3年生は学年による差はあまりないが、他の学年に比べて4年生がやや短い。
- ・時系列の推移からは、2020年度以降、学修時間が毎年減少傾向にあることが読み取れる。2024年度は「なし（1時間未満）」の割合が、2023年度と比べ7pt近く増えている。

➤ 問11-1 次の活動をしている1週間あたりの時間数を平均的にみると、どのくらいですか。
【大学の授業の予習・復習等の1週間あたりの学修時間】(n=全員)

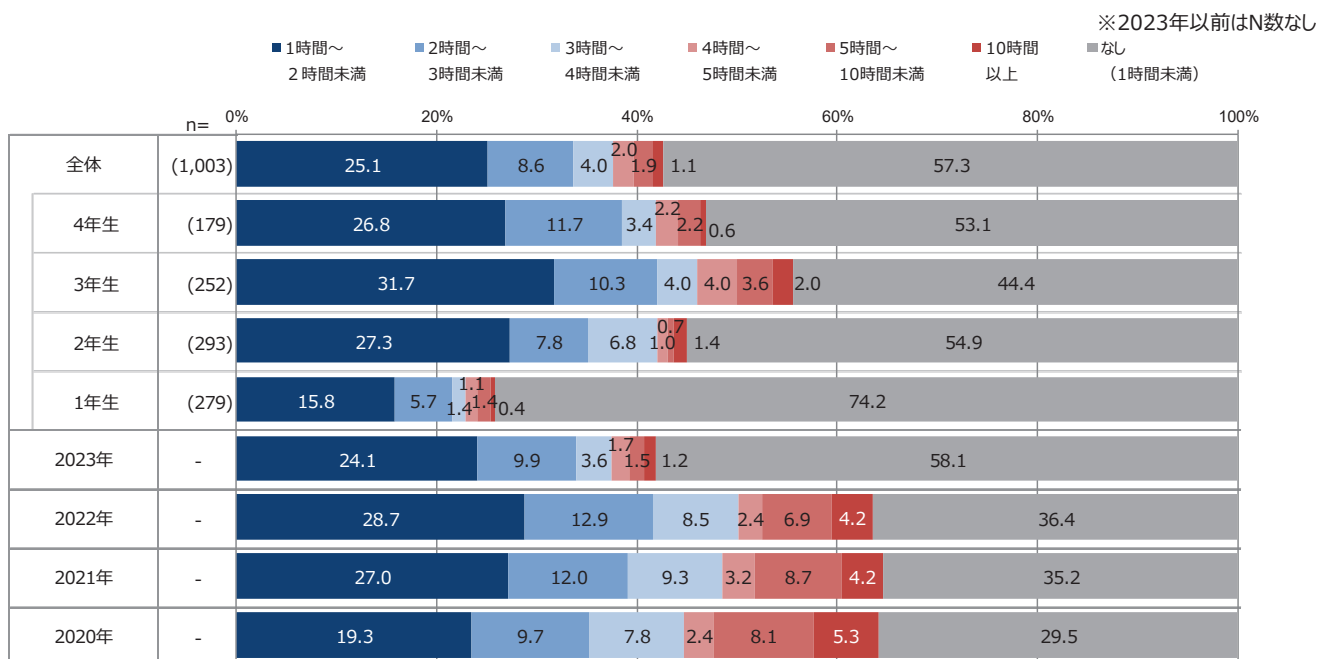


問11 学生生活・学修行動の現状

②大学の授業とは直接関係のない（検定・資格・語学等）1週間あたりの学修時間

- ・大学の授業とは直接関係のない学修時間は1年生が最も短く、2年生と4年生がほぼ同等、最も長いのが3年生である。
- ・時系列の推移からは、2020年度以降、学修時間が毎年減少傾向にあることが読み取れる。2024年度は「なし（1時間未満）」の割合が2023年度と同程度で5割を超えている。

➤ 問11-2 次の活動をしている1週間あたりの時間数を平均的にみると、どのくらいですか。
【大学の授業とは直接関係のない（検定・資格・語学等）1週間あたりの学修時間】(n=全員)



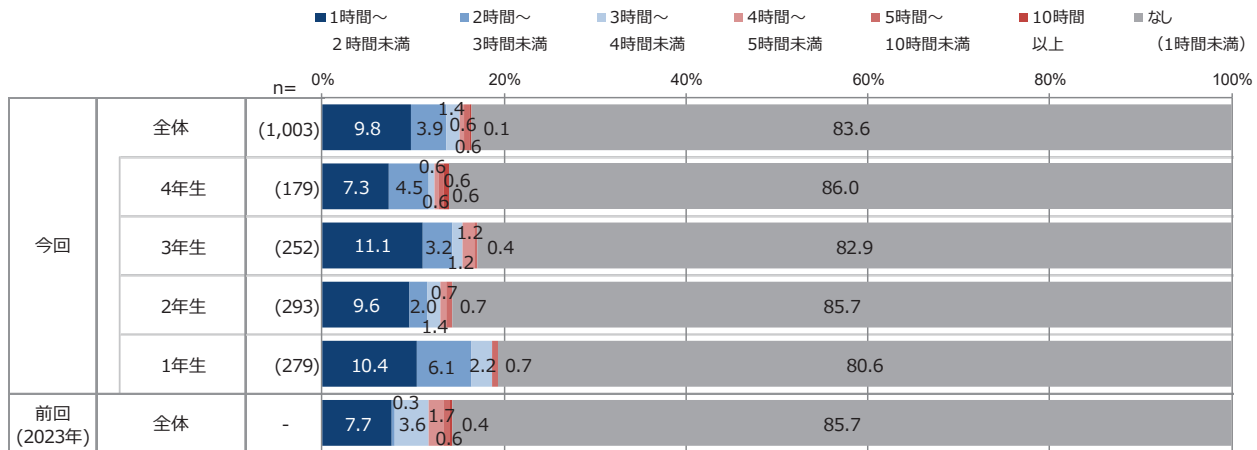
問11 学生生活・学修行動の現状

③学内のクラブ・サークル・委員会等の1週間あたりの活動時間

- ・学内におけるクラブ・サークル等の活動時間は、最も活動時間の長い1年生でも約8割の学生が「なし（1時間未満）」と回答している。
- ・クラブ・サークル等に関する活動時間は昨年と同程度。

▶ 問11-3 次の活動をしている1週間あたりの時間数を平均的にみると、どのくらいですか。
【学内のクラブ・サークル・委員会等の1週間あたりの活動時間】（n=全員）

※2023年以前はN数なし



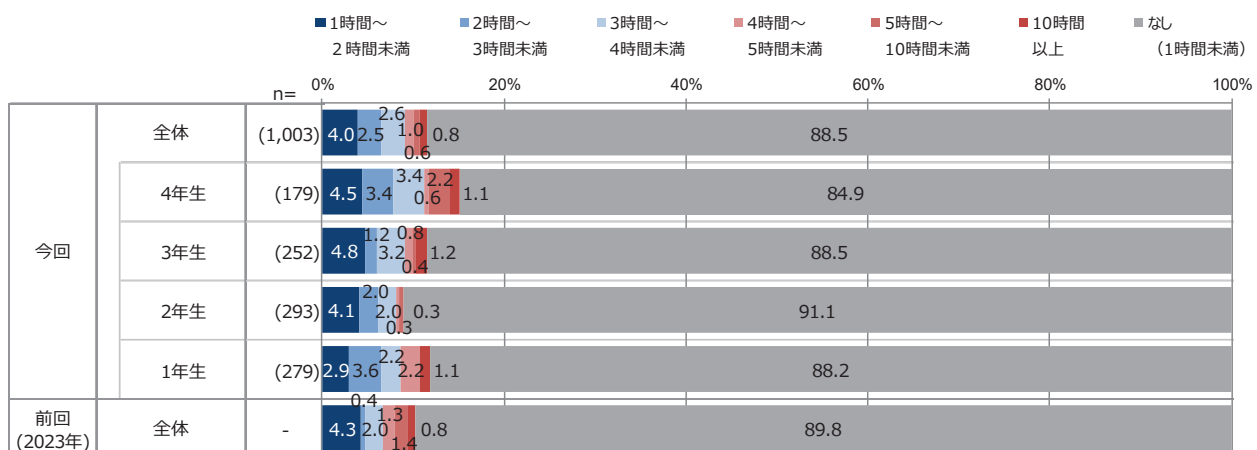
問11 学生生活・学修行動の現状

④大学とは無関係のクラブ・サークルの1週間あたりの活動時間

- ・大学とは関係のないクラブ・サークルの活動時間は4年生が最も長い、それでも8割半ばの学生が「なし（1時間未満）」と回答している。
- ・クラブ・サークル等に関する活動時間は昨年と同程度。

▶ 問11-4 次の活動をしている1週間あたりの時間数を平均的にみると、どのくらいですか。
【大学とは関係のないクラブ・サークルの1週間あたりの活動時間】（n=全員）

※2023年以前はN数なし



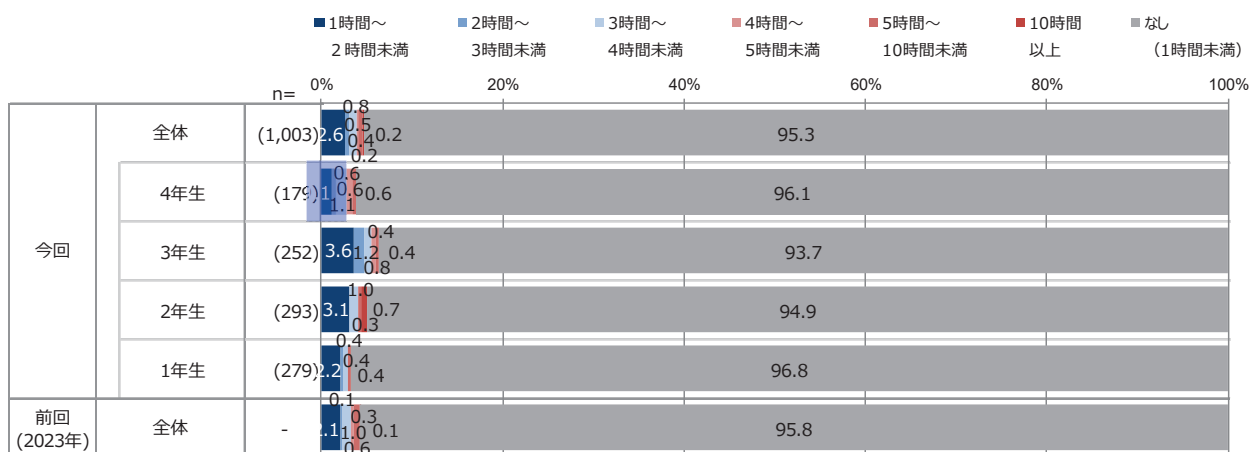
問11 学生生活・学修行動の現状

⑤ 1週間あたりのボランティアの活動時間

- ・ボランティアの活動時間は、95%以上の学生が「なし（1時間未満）」と回答している。
- ・ボランティア活動は、3年生の活動時間が最も長い。また、ごく少数ではあるが2年生で10時間以上と回答している学生が0.7%いる。
- ・ボランティアに関する活動時間は昨年と同程度。

➤ 問11-5 次の活動をしている1週間あたりの時間数を平均的にみると、どのくらいですか。
【1週間あたりのボランティアの活動時間】（n=全員）

※2023年以前はN数なし



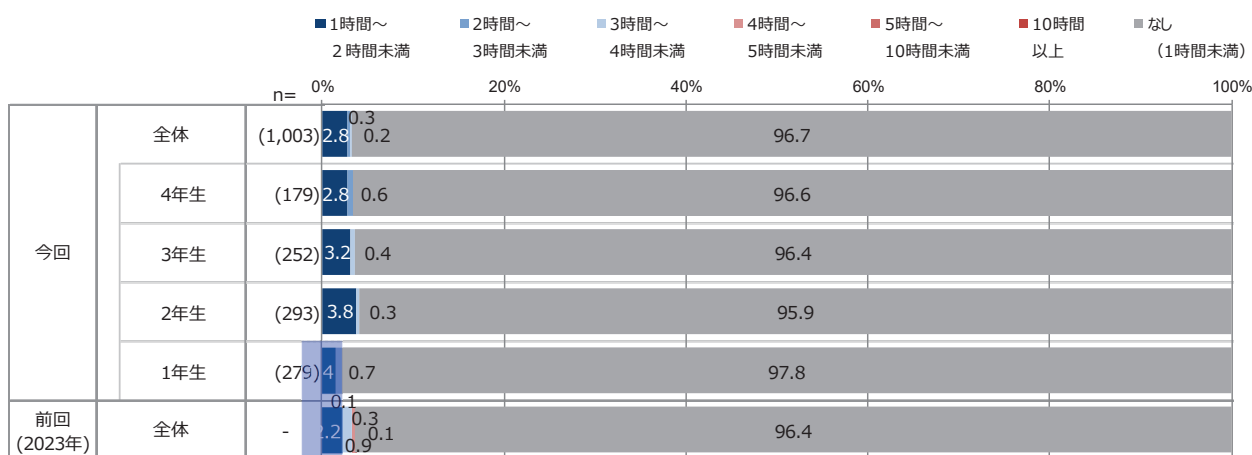
問11 学生生活・学修行動の現状

⑥ 1週間あたりの国際交流の活動時間

- ・国際交流の活動時間は、97%近くの学生が「なし（1時間未満）」と回答している。
- ・国際交流に関する活動時間は学年による違いはほとんど見られない。
- ・国際交流に関する活動時間は昨年と同程度。

➤ 問11-6 次の活動をしている1週間あたりの時間数を平均的にみると、どのくらいですか。
【1週間あたりの国際交流の活動時間】（n=全員）

※2023年以前はN数なし



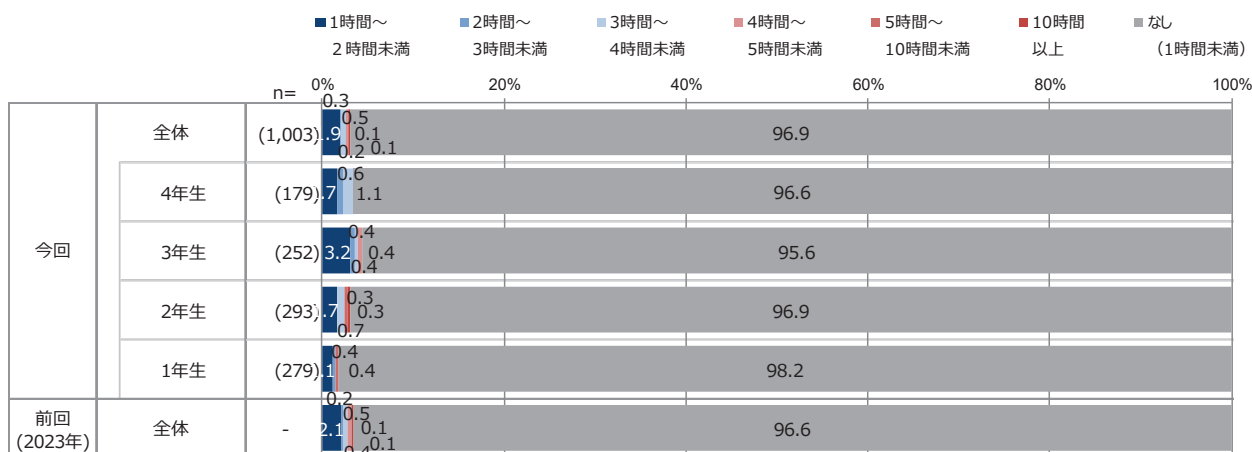
問11 学生生活・学修行動の現状

⑦ 1週間あたりの地域の活動時間

- ・1週間当たりの地域の活動時間は、国際交流の活動時間同様、97%近くの学生が「なし（1時間未満）」と回答している。
- ・地域の活動時間は昨年と同程度。

▶ 問11-7 次の活動をしている1週間あたりの時間数を平均的にみると、どのくらいですか。
【1週間あたりの地域の活動時間】(n=全員)

※2023年以前はN数なし



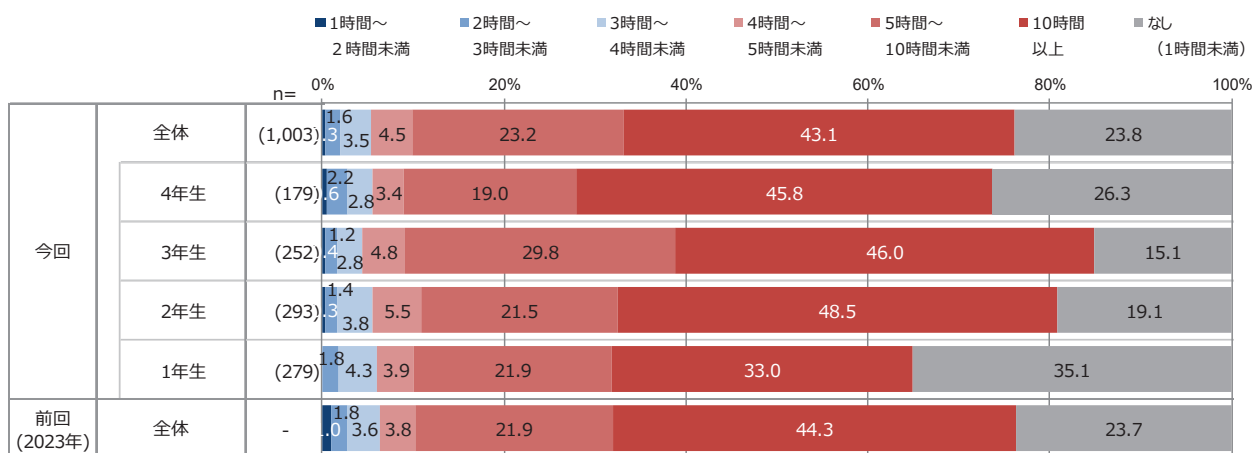
問11 学生生活・学修行動の現状

⑧ 1週間あたりのアルバイト時間

- ・アルバイトの時間は学生生活・学修行動の項目において最も長く、全体の4割以上が1週間あたり10時間以上と回答している。学年別では、2～3年生で8割以上の学生が何らかのアルバイトを行っており、従事する時間も長い。
- ・アルバイト時間は昨年と同程度。

▶ 問11-8 次の活動をしている1週間あたりの時間数を平均的にみると、どのくらいですか。
【1週間あたりのアルバイト時間】(n=全員)

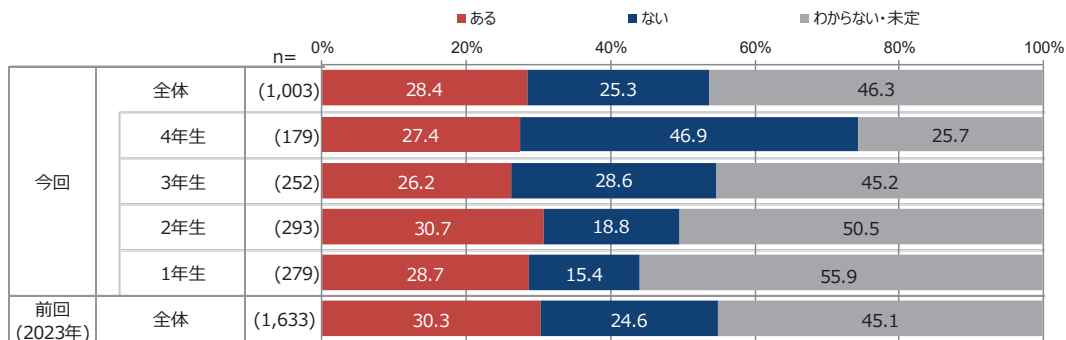
※2023年以前はN数なし



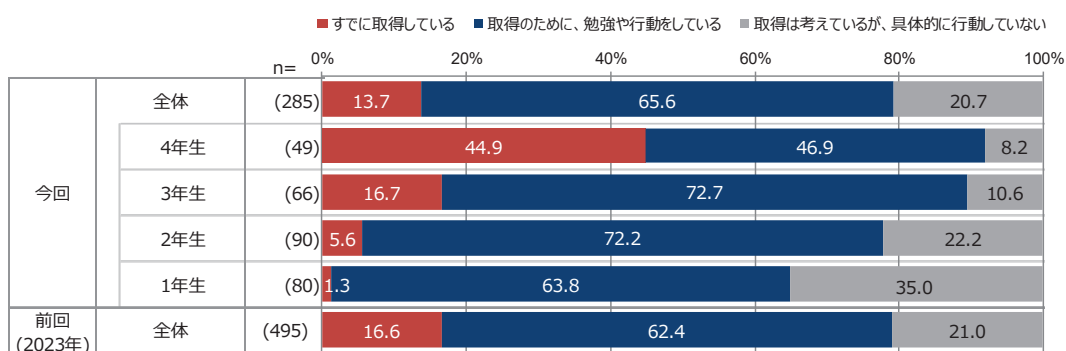
問12・13 資格取得に向けた学修や行動について①／②

- ・学修や進路に対して必要な資格・免許等が「ある」と回答した学生の割合は、学年による差異はあまり見られないが「わからない・未定」の割合は学年が上がるにつれて下がり、4年生になると「ない」の割合が最も高くなっている。
- ・「ある」と回答した人では、学年進行によって取得状況や学修行動に変化があることが確認できる。
- ・学修や進路に必要な資格・免許等が「ある」、資格取得に向けて勉強や行動しているはともに、昨年と同程度。

▶ 問12 資格取得に向けた学修や行動について、あなたの学修や進路（就職）のために、必要な資格や免許等がありますか。（n=全員）



▶ 問13 資格取得に向けた学修や行動について、必要な資格取得に向けて勉強や行動をしていますか。（n=問12で「ある」と答えた人）



問14 資格取得に向けた学修や行動について③

▶ 問14 問13で「すでに取得している」または「取得のために勉強や行動をしている」と回答した人（n=292）資格等の名称を回答してください。（複数回答可）

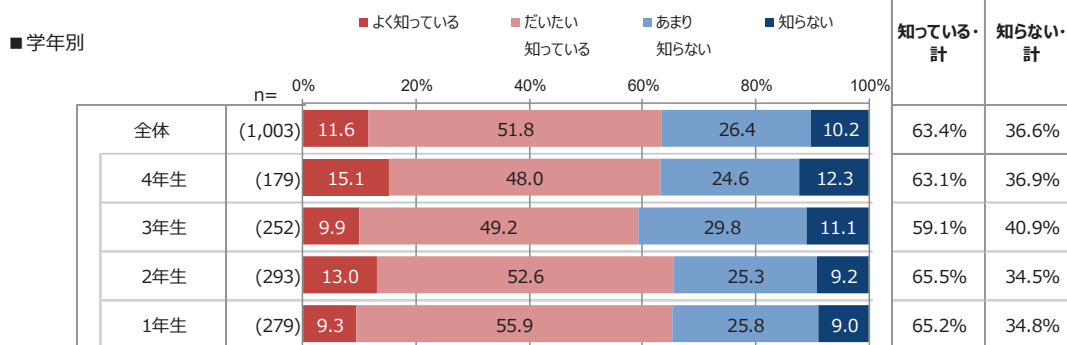
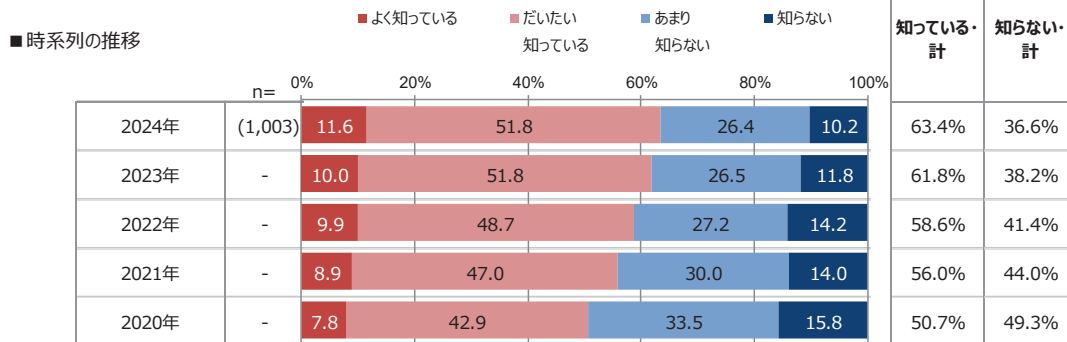
資格名称	計	Q14-2 その他の資格	計	その他の資格	計
英検、TOEIC、TOEFL、観光英語検定など英語系の検定	64	普通自動車免許	21	日本語ワープロ検定	1
漢字検定	59	秘書検定	15	書写技能検定	1
図書館司書	39	公務員	3	日本舞踊の師範の試験	1
教員免許状（中学校教諭・高等学校教諭・司書教諭）	33	数学検定	2	着付けの資格	1
公認心理師	32	臨床心理士	2	工口検定	1
学芸員	21	公認会計士	1	精神保健福祉士	1
健康心理士	18	行政書士	1	社会福祉士	1
色彩検定	17	校正技能検定	1	神社検定	1
英語以外の語学系検定（中国語、韓国語、フランス語等）	14	日本バレーボール協会審判資格	1	観光検定	1
Microsoft Office Specialist	13	外務員資格試験	1		
心理学検定	13	メディカルハーブカウンセラー	1		
簿記・日商簿記検定	12	ハーブインストラクター	1		
社会調査士	12	介護の初任者研修(ヘルパー2級)	1		
国内旅行業務取扱管理者	11	放課後児童指導員	1		
ITパスポート	9	宅地建物取引士	1		
世界遺産検定	9	日本語教師	1		
日本語検定	6	電卓検定	1		
イベント検定	5	子ども発達障害支援アドバイザー	1		
総合旅行業務取扱管理者	1	埼玉県認知症サポーター	1		

問15 本学の建学の精神や理念、教育目標について

- ・本学の建学の精神や教育目標に関する認知度は、「よく知っている」「だいたい知っている」の肯定的回答が63.4%、「あまり知らない」「知らない」の否定的回答は36.6%であった。
- ・学年別にみると肯定的回答率は2年生が65.5%で最も高く、6割を切る3年生が最も低い。
- ・時系列の推移では、少しずつではあるが肯定的回答が増えている。

※2023年以前はN数なし

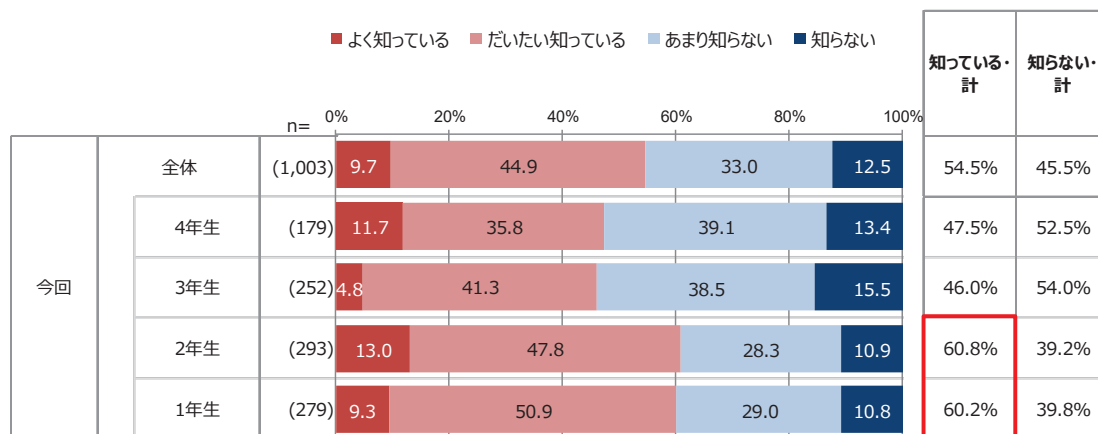
➤ 問15 あなたは本学の建学の精神や理念、教育目標を知っていますか。(n=全員)



問16 学部・学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)について

- ・学部・学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)の認知度は54.5%であった。
- ・学年別でみると、1年生と2年生で認知度が高い。

➤ 問16 あなたは自分が在籍する学部・学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)を知っていますか。(n=全員)



第3章

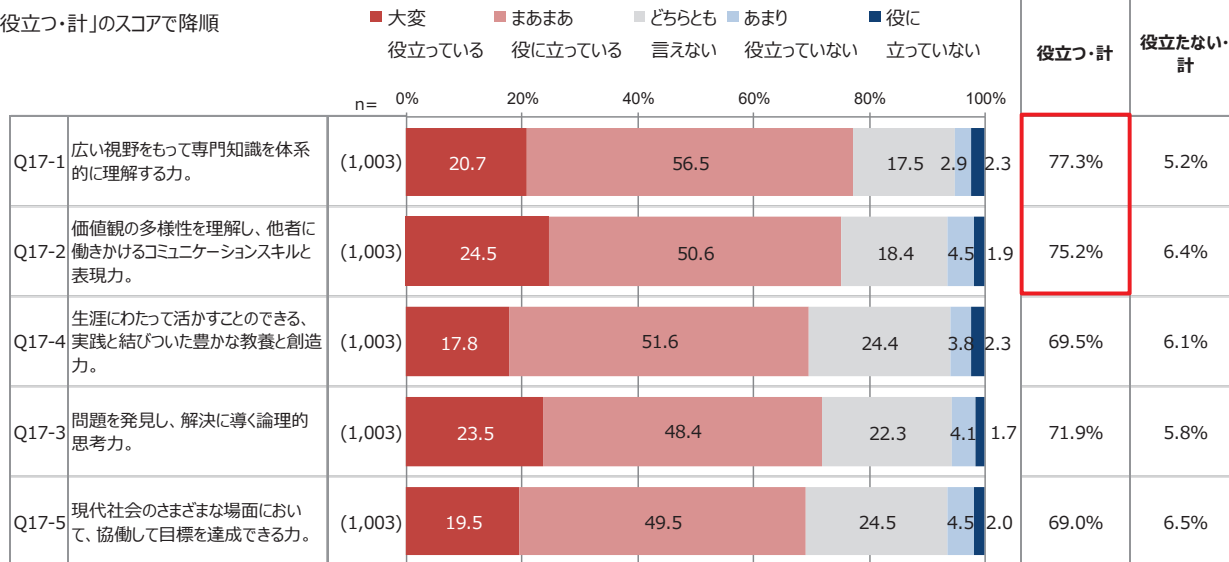
学修成果の把握

問17 学生の学修成果の把握（個別項目の相対比較）

- ・学生の学修成果の把握について「役立つ・計」のスコアをみると、「広い視野をもって専門知識を体系的に理解する力」が最も高かった。
- ・次いで「価値観の多様性を理解し、他者に働きかけるコミュニケーションスキルと表現力」が続く。

➤ 問17 本学の学びは、あなたが次のようなスキルや知識等を身につけるために、どの程度役立っていますか。（n=全員）

※「役立つ・計」のスコアで降順

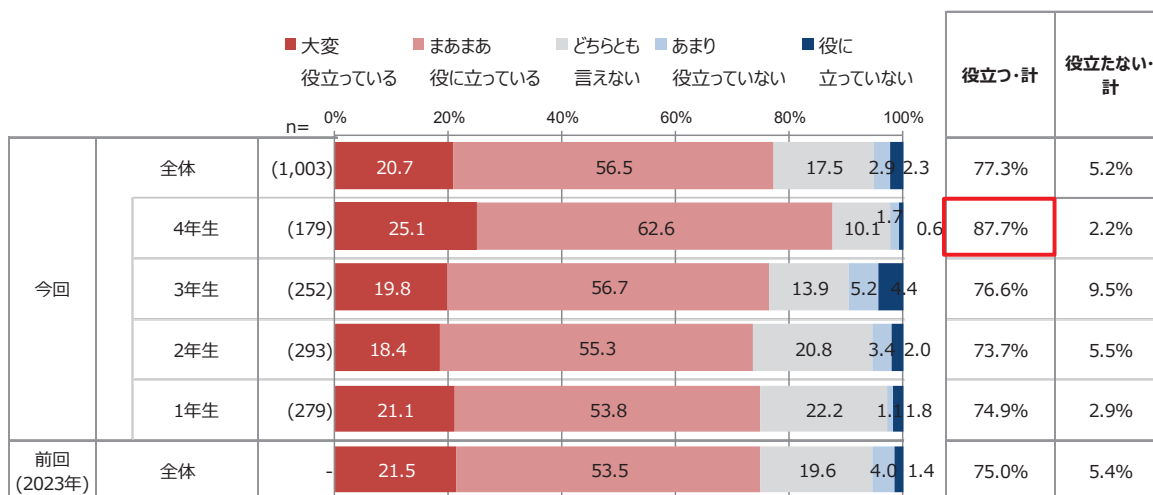


問17 学生の学修成果の把握 ①広い視野をもって専門知識を体系的に理解する力

- ・「広い視野をもって専門知識を体系的に理解する力」については、「役立つ・計」が77.3%を占める。
- ・時系列でみると、「役立つ・計」が2023年度よりもわずかに上昇した。
- ・学年別でみると、4年生で「役立つ・計」が87.7%と特に高い。

➤ 問17-1 本学の学びは、あなたが次のようなスキルや知識等を身につけるために、どの程度役立っていますか。【広い視野をもって専門知識を体系的に理解する力】（n=全員）

※2023年以前はN数なし



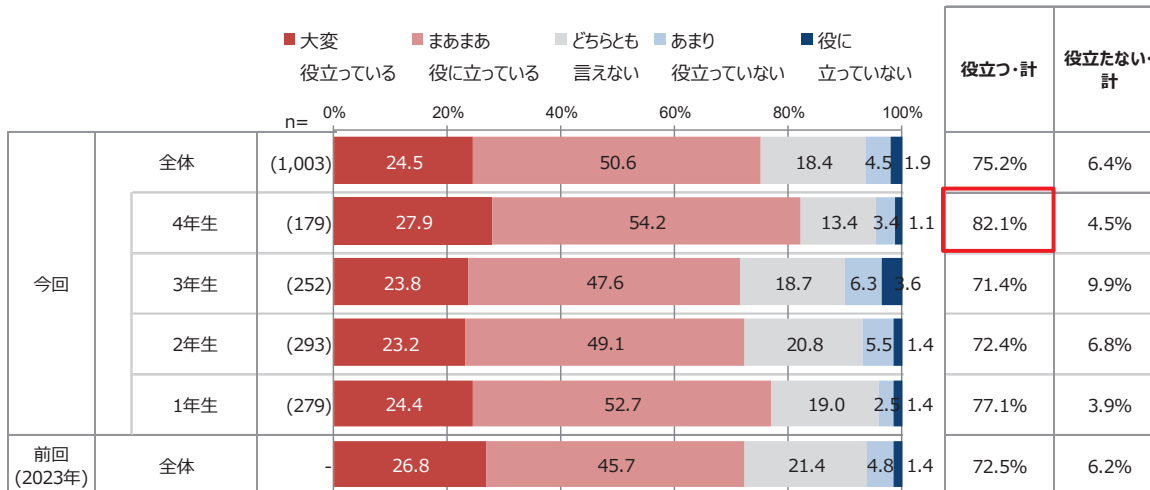
問17 学生の学修成果の把握

② 価値観の多様性を理解し、他者に働きかけるコミュニケーションスキルと表現力

- ・「価値観の多様性を理解し、他者に働きかけるコミュニケーションスキルと表現力」については、「役立つ・計」が75.2%を占める。
- ・時系列で見ると、「役立つ・計」が2023年度よりもわずかに上昇した。
- ・学年別で見ると、4年生で「役立つ・計」が82.1%と特に高い。

➤ 問17-2 本学の学びは、あなたが次のようなスキルや知識等を身につけるために、どの程度役立っていますか。
【価値観の多様性を理解し、他者に働きかけるコミュニケーションスキルと表現力】 (n=全員)

※2023年以前はN数なし



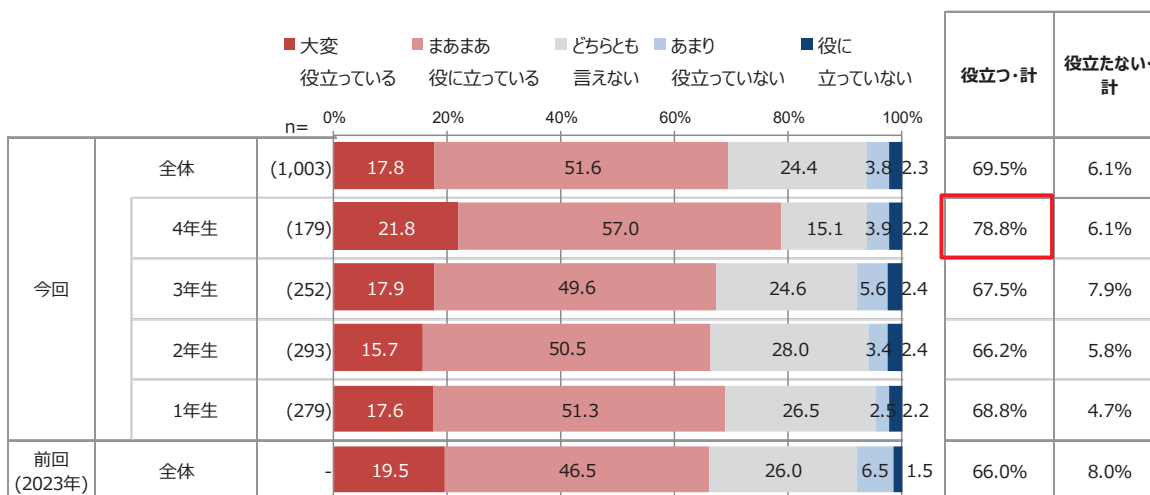
問17 学生の学修成果の把握

③ 問題を発見し、解決に導く論理的思考力

- ・「問題を発見し、解決に導く論理的思考力」については、「役立つ・計」が69.5%を占める。
- ・時系列で見ると、「役立つ・計」が2023年度よりもわずかに上昇した。
- ・学年別で見ると、4年生で「役立つ・計」が78.8%と特に高い。

➤ 問17-3 本学の学びは、あなたが次のようなスキルや知識等を身につけるために、どの程度役立っていますか。
【問題を発見し、解決に導く論理的思考力】 (n=全員)

※2023年以前はN数なし



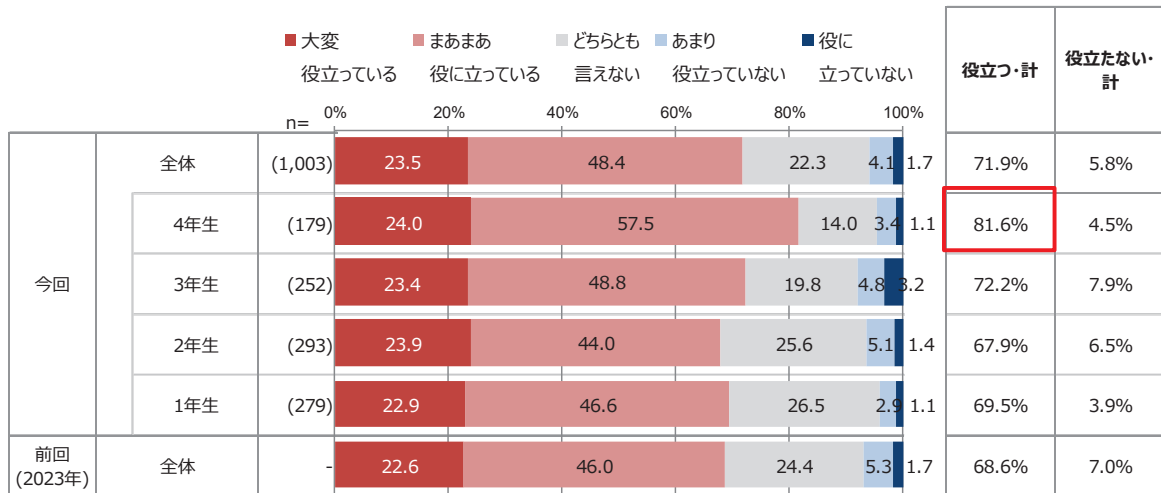
問17 学生の学修成果の把握

④生涯にわたって活かすことのできる、実践と結びついた豊かな教養と創造力

- ・「生涯にわたって活かすことのできる、実践と結びついた豊かな教養と創造力」については、「役立つ・計」が71.9%を占める。
- ・時系列で見ると、「役立つ・計」が2023年度よりもわずかに上昇した。
- ・学年別で見ると、4年生で「役立つ・計」が81.6%と特に高い。

➤ 問17-4 本学の学びは、あなたが次のようなスキルや知識等を身につけるために、どの程度役立っていますか。
【生涯にわたって活かすことのできる、実践と結びついた豊かな教養と創造力】(n=全員)

※2023年以前はN数なし



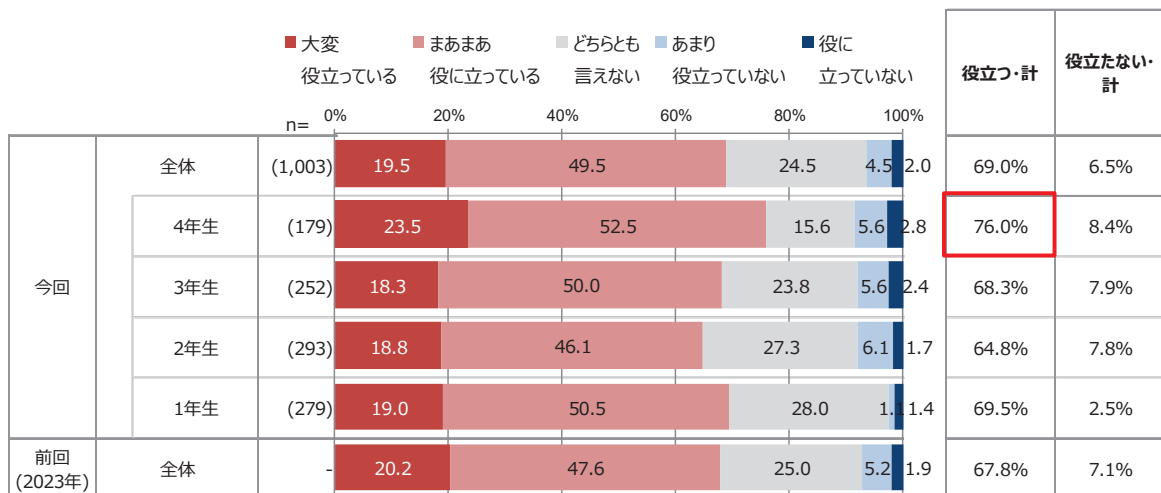
問17 学生の学修成果の把握

⑤現代社会のさまざまな場面において、協働して目標を達成できる力

- ・「現代社会のさまざまな場面において、協働して目標を達成できる力」については、「役立つ・計」が69.0%を占める。
- ・時系列で見ると、「役立つ・計」が2023年度よりもわずかに上昇した。
- ・学年別で見ると、4年生で「役立つ・計」が76.0%と特に高い。

➤ 問17-5 本学の学びは、あなたが次のようなスキルや知識等を身につけるために、どの程度役立っていますか。
【現代社会のさまざまな場面において、協働して目標を達成できる力】(n=全員)

※2023年以前はN数なし



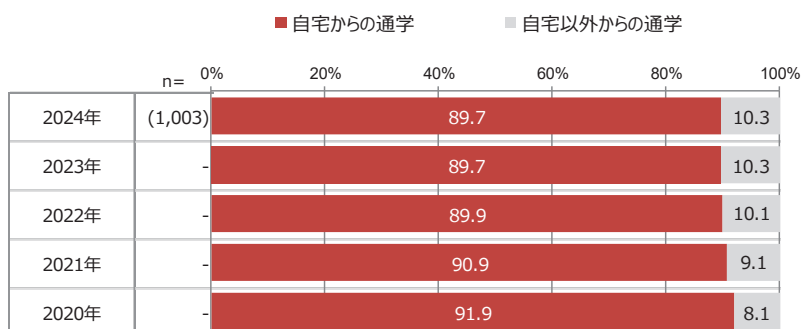
学生の居住状況

- ・自宅からの通学が9割程度を占める。
- ・時系列の推移も、ほぼ例年と同様の傾向であった。
- ・学年別で見ると、各学年で自宅からの通学が9割前後となっている。

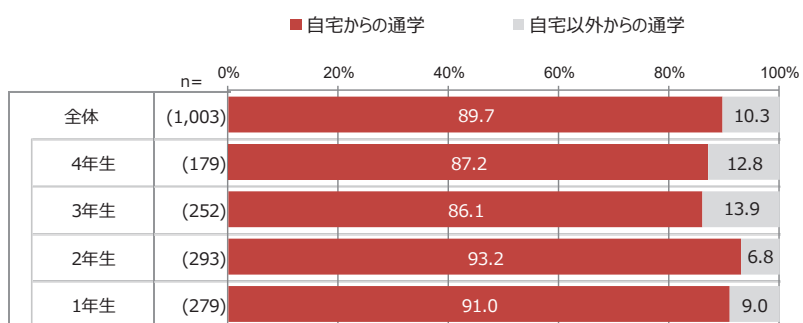
➤ F3 あなたの現在の居住状況を選択してください。(n=全員)

※2023年以前はN数なし

■時系列の推移



■学年別



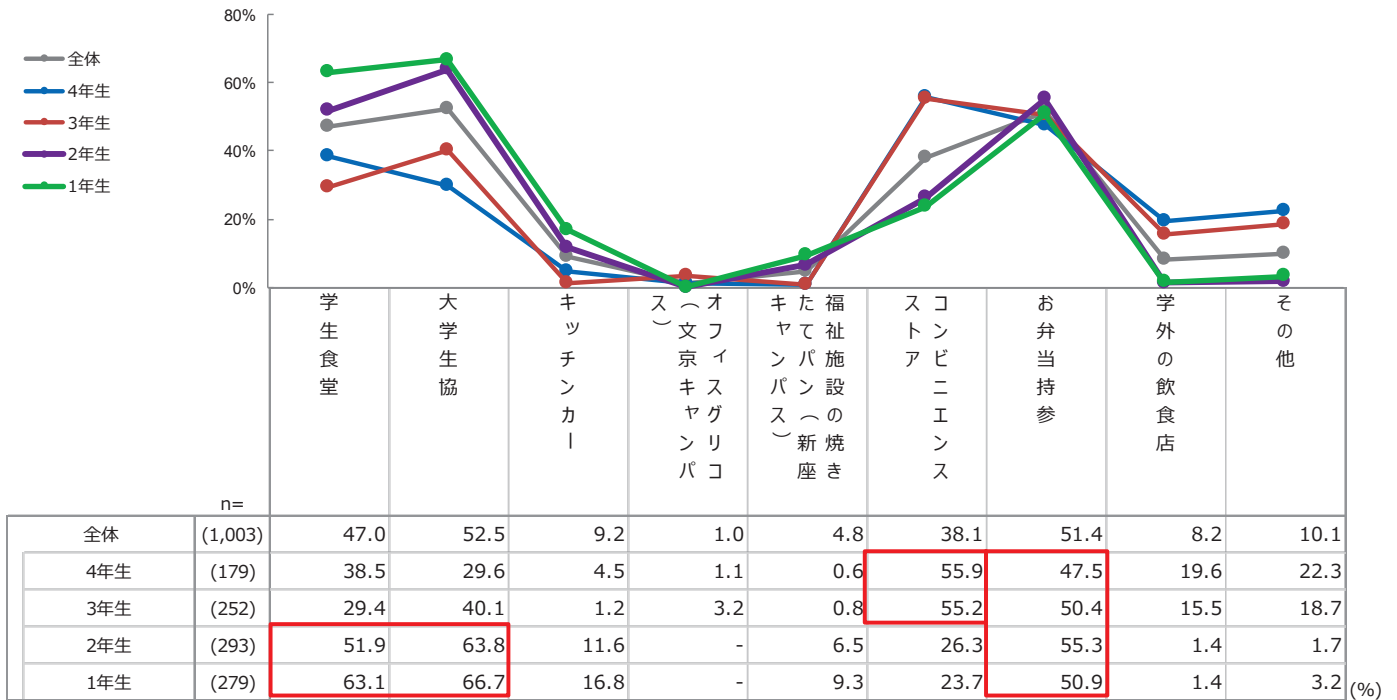
第4章

特別設問

問19 昼食の購入場所

- ・キャンパスの立地が影響しているからか、学年別では1年生・2年生は「学生食堂」「大学生協」が高い。
- ・「お弁当持参」は各学年で5割前後となっている。

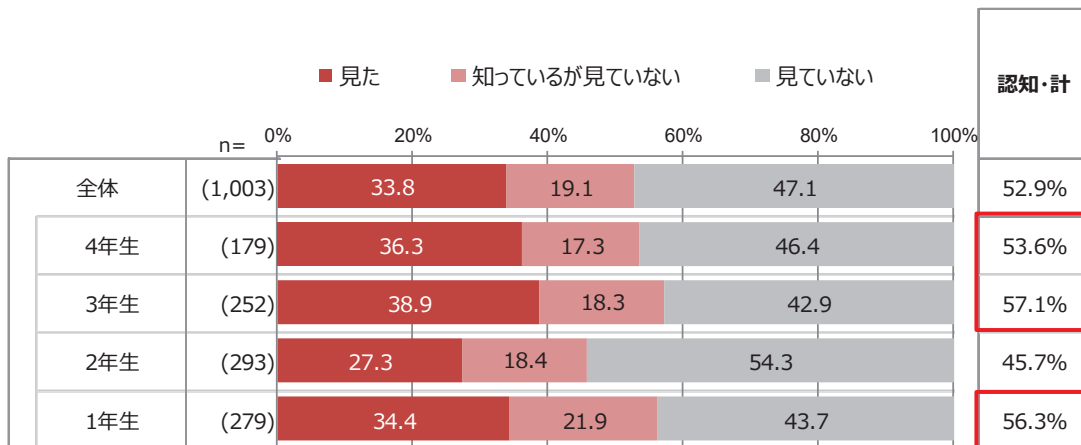
➤ 問19 あなたは、登校日に昼食をどこで購入していますか。(n=全員)



問20 大学HP閲覧状況

- ・大学ホームページを「みた」人は全体では52.9%であった。
- ・学年別で見ると、2年生以外で5割以上となっている。

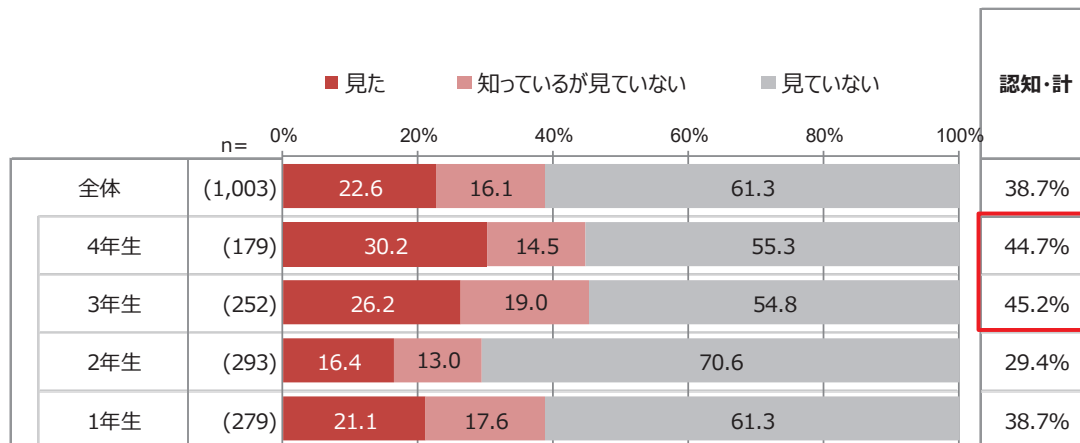
➤ 問20 大学ホームページが更新されました。あなたはそれを見ましたか。(n=全員)



問21 大学動画視聴状況

- ・大学動画を「みた」人は全体では38.7%であった。
- ・学年別で見ると、3年生と4年生で高く、2年生で低い。

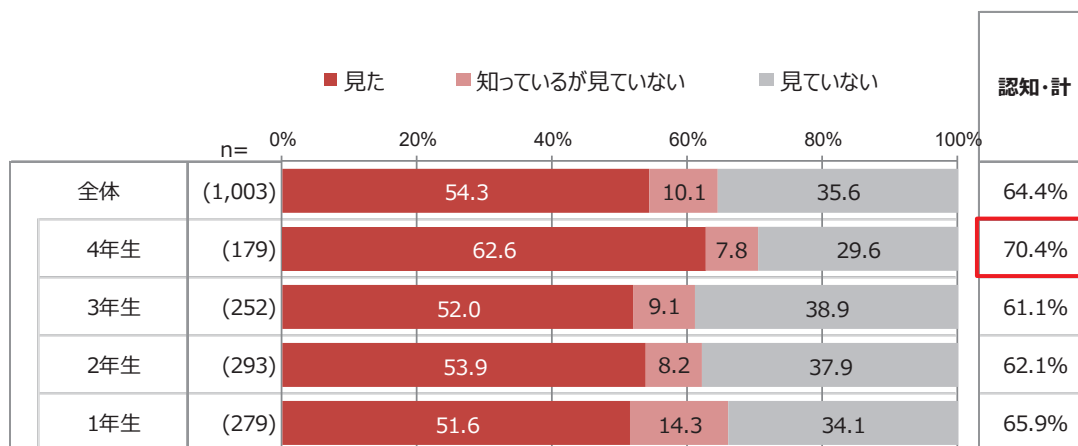
➤ 問21 大学全体動画および学科紹介動画が大学ホームページやYouTubeにアップされました。あなたはそれを見ましたか。(n=全員)



問22 漫画広報閲覧状況

- ・漫画広報を「みた」人は全体では64.4%であった。
- ・学年別で見ると、4年生で70.4%と最も高い。

➤ 問22 大学は漫画「はいからさんが通る」を用いた広報活動をおこなっています。あなたは主人公・花村紅緒のポスターや立て看板、大学ホームページなどをみましたか。(n=全員)



第5章

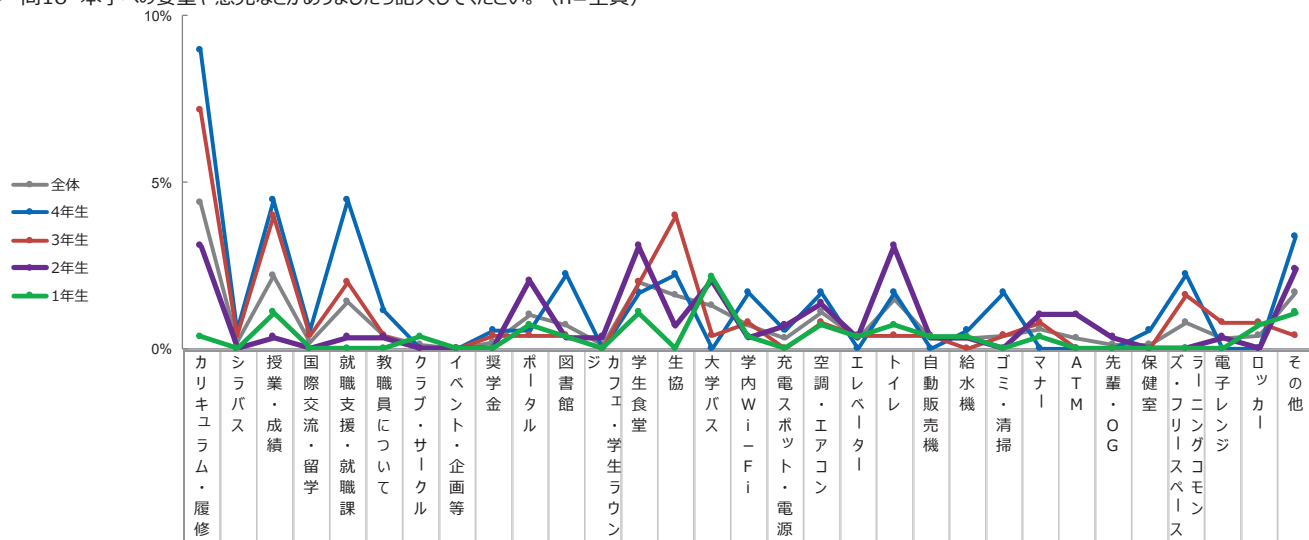
自由記述回答

問18 本学への要望や意見 自由記述回答（項目別集計）

※本学への要望や意見の自由記述として記入された様々な回答を項目ごとに分類し、集計した。

・「カリキュラム・履修」について高学年になるほど要望や意見が多くなる傾向がある。

➤ 問18 本学への要望や意見などがありましたら記入してください。（n=全員）



	n=	カリキュラム・履修	シラバス	授業・成績	国際交流・留学	就職支援・就職課	教職員について	クラブ・サークル	イベント・企画等	奨学金	ポータル	図書館	カフェ・学生ラウン	学生食堂	生協	大学バス	学内Wi-Fi	充電スポット・電源	空調・エアコン	エレベーター	トイレ	自動販売機	給水機	ゴミ・清掃	マナー	ATM	先輩・OG	保健室	ス・フリースペース	電子レンジ	ロッカー	その他
全体	(1,003)	4.4	0.2	2.2	0.2	1.4	0.4	0.1	-	0.2	1.0	0.7	0.1	2.0	1.6	1.3	0.7	0.3	1.1	0.3	1.5	0.3	0.3	0.4	0.6	0.3	0.1	0.1	0.8	0.3	0.4	1.7
4年生	(179)	8.9	0.6	4.5	0.6	4.5	1.1	-	-	0.6	0.6	2.2	-	1.7	2.2	-	1.7	0.6	1.7	-	1.7	-	0.6	1.7	-	-	-	0.6	2.2	-	-	3.4
3年生	(252)	7.1	0.4	4.0	0.4	2.0	0.4	-	-	0.4	0.4	0.4	-	2.0	4.0	0.4	0.8	-	0.8	0.4	0.4	0.4	-	0.4	0.8	-	-	1.6	0.8	0.8	0.4	
2年生	(293)	3.1	-	0.3	-	0.3	0.3	-	-	-	2.0	0.3	0.3	3.1	0.7	2.0	0.3	0.7	1.4	0.3	3.1	0.3	0.3	-	1.0	1.0	0.3	-	-	0.3	-	2.4
1年生	(279)	0.4	-	1.1	-	-	0.4	-	-	-	0.7	0.4	-	1.1	-	2.2	0.4	-	0.7	0.4	0.7	0.4	0.4	-	0.4	-	-	-	-	0.7	1.1	

設問	回答	番号	設問項目
属性	形式	No.	あなたの現在の居住状況を選択してください。
選択肢	SA	1 2	1 自宅からの通学 2 自宅以外からの通学
問1	形式	No.	本学の授業やカリキュラム、履修制度等について、どの程度満足していますか。
項目	SA	1 2 3 4 5 6 7	1 本学のカリキュラム（授業科目体系）の構成 2 シラバスのわかりやすさ 3 1学期ごとの履修登録単位数の制限 4 抽選となる科目の数 5 各科目の履修者数 6 受講している授業の内容や進め方についての満足度 7 本学の授業やカリキュラム、履修制度全般について、どの程度満足していますか
選択肢		1 2 3 4	1 満足 2 どちらかといえば満足 3 どちらかといえば不満 4 不満
問2	形式	No.	本学の学習支援制度や仕組みに関して、どの程度満足していますか。
項目	SA	1 2 3 4 5 6	1 アカデミックアドバイザーやオフィスマワー等の本学の学習をサポートする仕組みの満足度 2 地域交流活動（フィールドワークやボランティア等）を体験しての満足度 3 インターンシップを体験しての満足度 4 海外研修（短期留学、語学研修、オンライン留学等を含む）を体験しての満足度 5 英会話・韓国語サロンを体験しての満足度 6 本学の学習支援制度や仕組み全般に関して、どの程度満足していますか
選択肢		1 2 3 4 5	1 満足 2 どちらかといえば満足 3 どちらかといえば不満 4 不満 5 利用したことがない・わからない
問3	形式	No.	本学のキャリア支援、キャリア教育等に関して、どの程度満足していますか。
項目	SA	1 2 3 4	1 就職相談（オンラインを含む面談・添削等）の満足度 2 授業におけるキャリア教育科目（社会人形成科目等の正課科目等）の満足度 3 就職ガイダンス・情報提供・説明会等についての満足度 4 本学の就職支援全般について、どの程度満足していますか。
選択肢		1 2 3 4 5	1 満足 2 どちらかといえば満足 3 どちらかといえば不満 4 不満 5 利用したことがない・わからない
問4	形式	No.	本学の施設や設備等に関して、どの程度満足していますか。
項目	SA	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 各施設の学生ラウンジ、KOMOREBI(コモレビ)等 2 学生食堂 3 生協 4 大学バス 5 学内Wi-Fi 6 ポータル 7 トイレ 8 学生会館（新座キャンパス） 9 図書館 10 保健室 11 インタラクティブスペース 12 本学の施設や設備全般について、どの程度満足していますか

設問	回答	番号	設問項目
選択肢		1 2 3 4 5	満足 どちらかといえば満足 どちらかといえば不満 不満 利用したことがない・わからない
問5 項目	形式 SA	No.	本学の下記の窓口や相談方法について、どの程度満足していますか。
選択肢		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 保健室の対応（応急措置、健康診断・健康相談） 2 学生課の対応（クラブ・サークル活動、奨学金、学割、住所変更など） 3 学生相談室の対応（カウンセリング） 4 学生支援室の対応（要支援学生の支援） 5 教務課の対応（授業時間割、休講、履修、単位修得、定期試験、資格課程、授業欠席、公開講座など） 6 庶務課の対応（大学公示、大学バス、個人情報保護、施設利用、火災予防・災害防止、警備など） 7 地域交流課の対応（地域連携に関すること） 8 国際交流課の対応（留学・海外研修に関すること） 9 図書課の対応（図書館の資料・施設に関すること、レファレンスサービスに関すること） 10 就職課の対応（卒業後の進路に関すること、キャリア支援に関すること、アルバイトに関すること） 11 情報サービス課の対応（メール、ポータル、Microsoft365、情報メディアセンター各施設など） 12 本学の窓口や相談方法全般について、どの程度満足していますか
選択肢		1 2 3 4 5	満足 どちらかといえば満足 どちらかといえば不満 不満 利用したことがない・わからない
問6 選択肢	形式 SA	No.	クラブ、サークル、学生会活動等について、どの程度満足していますか
選択肢		1 2 3 4 5	満足 どちらかといえば満足 どちらかといえば不満 不満 利用したことがない・わからない
問7 選択肢	形式 SA	No.	学内における友人関係について、どの程度満足していますか
選択肢		1 2 3 4	満足 どちらかといえば満足 どちらかといえば不満 不満
問8 選択肢	形式 SA	No.	本学での教育・学習、学生生活等に関して、全体としてどの程度満足していますか
選択肢		1 2 3 4	満足 どちらかといえば満足 どちらかといえば不満 不満
問9 項目	形式 SA	No.	あなたは入学後に、「学内」で何らかの犯罪や被害・トラブルにあったことがありますか。
選択肢		1 2 3 4 5 6	1 マルチ商法、悪徳販売、高額セミナーによる被害 2 宗教勧誘の被害 3 ハラスメント、ストーカーなどの被害 4 盗難、恐喝 5 けんかなどの暴行 6 その他
選択肢		1 2	1 ある 2 ない

設問	回答	番号	設問項目
問10	形式	No.	あなたは入学後に、「学外」で何らかの犯罪や被害・トラブルにあったことがありますか。
項目	SA	1	マルチ商法、悪徳販売、高額セミナーによる被害
		2	宗教勧誘の被害
		3	ハラスメント、ストーカーなどの被害
		4	盗難、恐喝
		5	けんかなどの暴行
		6	急性アルコール中毒
		7	交通事故
		8	アルバイト先での賃金未払いや不当解雇の被害
		9	その他
選択肢		1	ある
		2	ない
問11	形式	No.	次の活動をしている1週間あたりの時間数を平均的にみると、どのくらいですか。
項目	SA	1	大学の授業の予習・復習等の1週間あたりの学修時間
		2	大学の授業とは直接関係のない(検定・資格・語学等)1週間あたりの学修時間
		3	学内のクラブ・サークル・委員会等の1週間あたりの活動時間
		4	大学とは関係のないクラブ・サークルの1週間あたりの活動時間
		5	1週間あたりのボランティアの活動時間
		6	1週間あたりの国際交流の活動時間
		7	1週間あたりの地域の活動時間
		8	1週間あたりのアルバイト時間
選択肢		1	1週間あたり、およそ()時間 ※5時間までは1時間刻み、5時間以上は5～10時間と10時間以上で集計
問12	形式	No.	資格取得に向けた学修や行動について
項目	SA	1	あなたの学修や進路(就職)のために、必要な資格や免許等がありますか。
選択肢		1	ある
		2	ない
		3	わからない・未定
問13	形式	No.	資格取得に向けた学修や行動について
項目	SA	1	(問12で「ある」と回答した人限定)必要な資格取得に向けて勉強や行動をしていますか。
		1	すでに取得している
		2	取得のために、勉強や行動をしている
		3	取得は考えているが、具体的に行動していない
問14	形式	No.	資格取得に向けた学修や行動について
	MA/FA	1	(問13で「すでに取得している」または「取得のために勉強や行動をしている」と回答した人限定)資格名を正式名称で記載してください
		1	取得資格名
問15	形式	No.	あなたは本学の建学の精神や理念、教育目標を知っていますか。
選択肢	SA	1	よく知っている
		2	だいたい知っている
		3	あまり知らない
		4	知らない
問16	形式	No.	あなたは自分が在籍する学部・学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)を知っていますか。
選択肢	SA	1	よく知っている
		2	だいたい知っている
		3	あまり知らない
		4	知らない

設問	回答	番号	設問項目
問17	形式	No.	本学の学びは、あなたが次のようなスキルや知識等を身に着けるために、どの程度役立っていますか。
項目	SA	1	広い視野をもって専門知識を体系的に理解する力。
		2	価値観の多様性を理解し、他者に働きかけるコミュニケーションスキルと表現力。
		3	問題を発見し、解決に導く論理的思考力。
		4	生涯にわたって活かすことのできる、実践と結びついた豊かな教養と創造力。
		5	現代社会のさまざまな場面において、協働して目標を達成できる力。
選択肢		1	大変役立っている
		2	まあまあ役に立っている
		3	どちらとも言えない
		4	あまり役立っていない
		5	役に立っていない
問18	形式	No.2	自由記述（本学への要望）
	FA	1	本学への要望や意見などがありましたら記入してください。
2024特別設問			
問19	形式	No.	あなたは、登校日に昼食をどこで購入していますか。（複数回答可）
選択肢	MA	1	学生食堂
		2	大学生協
		3	キッチンカー
		4	オフィスグリコ（文京キャンパス）
		5	福祉施設の焼きたてパン（新座キャンパス）
		6	コンビニエンスストア
		7	お弁当持参
		8	学外の飲食店
		9	その他（)
問20	形式	No.	大学ホームページが更新されました。あなたはそれをみましたか。
選択肢	SA	1	みた
		2	知っているがみていない
		3	みていない
問21	形式	No.	大学全体動画および学科紹介動画が大学ホームページやYouTubeにアップされました。あなたはそれをみましたか。
	SA	1	みた
		2	知っているがみていない
		3	みていない
問22	形式	No.	大学は漫画「はいからさんが通る」を用いた広報活動をおこなっています。あなたは主人公・花村紅緒のポスターや立て看板、大学ホームページなどをみましたか。
	SA	1	みた
		2	知っているがみていない
		3	みていない

SA:シングルアンサー（単一回答）

MA:マルチプルアンサー（複数回答）

MA/FA:複数回答にFAを含む

FA:フリーアンサー（自由記述回答）